滿洲日報

七月廿四日發行

（日刊）

昭和七年七月二十五日　夕刊　（月曜日）　第九千四百三十一號　（一）

河北の全將領

續々北平に集り 數日中に顏合せ

熱河問題に神經を尖らせ 疑心暗鬼を抱く

【北平二十三日發】韓復榘、石友三、商震の來平により北支の政局は頓に緊張し引續き山西の徐永昌も今明日中に着平の筈で、こゝ數日内には河北全將領の顏合せが行はれ張學良の念願たる北支地盤共同擁護策が協定される事となつた、韓復榘は本日熱河の形勢惡化は全國の安危に關し殊に北支の關係最も重大であると語つたが、熱河問題は如何に彼等の神經を刺戟せるか想像外で彼等は疑心暗鬼を抱ける模樣である

湯玉麟の叛逆明白 斷乎擊滅に意見一致

滿洲國側の反感愈よ昂まる

湯玉麟の去就不明のまゝ意見の發表を遠慮してゐた滿洲國人側では湯の叛逆態度最早明白となつたので彼に對する反感は一時に昂まりこの際斷乎擊滅すべしとの意見に一致した、なほ湯が滿洲國に背き張學良に通謀せる原因は

一、五月以來張學良は密使を派し熱河にわたり甘言をもつて彼を丸め込み熱河省の阿片收入年額三千萬元の分配方につき諒解を遂げた事

二、日本軍は最早や奔命に疲れ現在以上に戰線を擴大し得ずとする張學良の宣傳に乘つた事

等と見られてゐるが、滿洲國としては飽くまで國家自衞權の發動によつて遼西義勇軍の策源地たる熱河を肅正すると共に更に進んでその背後地を衝き禍根を一掃せよとの聲が高い【新京發】

八月中旬を期して 日本軍攻擊の計畫

我深甚の注意を拂ふ

十六日軍事會議の結果張學良は王以哲の第七旅と繆澂樹第十六旅の義勇軍を改編し熱河省内に派遣し日本軍攻擊に決定、北平被服廠は右兩旅に配給するため大童で綠色の軍服三萬着を急造中であり彼等の大活動は八月十五日前後より開始の計畫が決定せる事確報により判明した、依つて出先軍當局としてはこれが假令義勇軍の名を用ゐるも計畫的に改編されたる正規軍なる以上取りも直さず學良の對日挑戰に外ならずとの見解により右學良の計畫が實行されるが如き場合は斷乎應戰これを擊破し禍根を一掃せねばならぬとの重大決意の下に形勢の推移に深甚なる注目を拂つてゐる、この學良にして速かに對日挑戰的行動を中止するに非ざれば熱河のみに止らず學良の本據たる平津方面にも如何なる事態の發展をみるやも測られず成行は頗る注目さる【奉天發】

社員理事の任命を 尊重すべきだらう

上陸後直ちに本社で重役會議 歸つた八田副總裁談

上京中の八田滿鐵副總裁は杉本秘書役帶同、廿四日入港のうすりい丸で歸連したが、山崎總務部次長は重要電報を携へてランチで副總裁を沖合まで出迎へ記者團との會見後書類を前に約十分間密談を遂げた、かくて村上、竹中兩理事、猪田、佐藤、谷川の諸次長以下滿鐵幹部、竹内大連民政署長等多數官民の出迎へを受けて上陸した副總裁は日曜にも拘らず直に滿鐵本社に出社、副總裁室に村上、竹中兩理事、山崎次長を招致重役會議を開いた、この日沖合に出迎へた記者團に副總裁は

今度 上京の最初の要件は株主定時總會出席と社債發行の件であつたがその後内田伯の外相就任、石炭移入制限問題などが突發して意外に滯京が永引いた

滿洲の將來、滿鐵の今後の營業方針などは株主の知りたがつたことであつたが總會前に監事會や大株主會で充分說明したから總會そのものは簡單に終了した

たゞ八月一日の二千五百萬圓の拂込の件や社債二千萬圓公募などについて色々質問があつた、社債二千萬圓募集は大體今春銀行團に會ひ滿鐵の立場使命も了解が得てあつたので纏りが早くまた昨今の金融狀勢は

社債 募集に好都合となり二千萬圓の他に三千萬圓發行のことも決定した、さてこの五千萬圓のうち二千萬圓が新事業資金にあてられこれで本年の資金は充分であるが更に本年度内に二千萬圓位を調達出來るやう話を決めて來た、撫順炭問題は大體御承知の通りだが、元來この問題が起きたのは筑豐の小炭坑主が不況のためこれ以上の

送炭 制限は不可能で失業問題を起すといふことに始まつたので、我々は最初から小炭坑主に失業問題は起させたくないと思ひ今後の賣行見込減額百萬噸を大手筋だけで負擔するならば滿鐵も援助しやうと答へたのだ結局拓務、商工兩省が調停に立ち四十五萬噸が二十萬噸にまでなつて手打となつた、公平にいへば滿鐵の負擔は十二、三萬噸で好いのだが内地の失業問題も可なり深刻であるため滿鐵が半官半民である點とからこうなつたのだ、然しこの制限は單に本年限りのもので、またこれが日滿統制經濟に就て内地の注意を喚起したことは自分として非常な成功であつたと思ふ、今後石炭についてはより

統制 の必要があるがこれが今後の日滿間の種々の工業に重大な關係があり、われ〳〵はこの點を詳細拓務、商工兩省に話したし政府もこの際日滿經濟統制について力を入れて考へたいと言つてゐた、石炭問題について社員會、青年同志會、大阪方面の需要者等から激勵電があつたが、需要者、當業者、出炭側各方面の立場から適當に解決されねばならぬと思ふ

と一氣に話を進め、次いで記者團の質問に答へ

五省委員會については自分からはつきりしたことは言へぬが十河理事が參考までに政府に話をすることになつてゐるし、この問題については滿鐵の意見を充分に聞いて貰ふことになつてゐる、兎に角内地の滿蒙認識はまだ〳〵足らぬところがある、新統制機關は自分の立入るところでないが當局の

方針 は聞いたし、われ〳〵の信ずるところだけは話をした地方部の移管是非の問題は形式よりも實質を主として考へるべきで、また滿鐵としては社員の動搖を來すやうなことがあつては困る、理事の後任は補充をしたいと思つてゐるが勿論人のために位置を作るといふよりも適材適所が必要だ、また私としては先づ社員理事の任命を尊重すべきであると思つてゐる

政治機關統一に關する 政府案の回答につき審議

二十四日午前九時四十分埠頭に上陸した八田副總裁は直に滿鐵本社に到り村上、竹中兩理事、山崎總務部次長を加へ同十時から緊急重役會議を開き同十一時卅分散會した、會議の内容については極秘に附されてゐるが、山崎次長がこの日沖合まで持參した電報は最近東電切りに傳へてゐるところの滿蒙四頭政治統一機關の具體的組織案についての政府案を滿鐵に通知しこれに對する滿鐵側の意見の回答を至急に求めて來たものと見られてなり、從つてこの日の重役會議はこれに就ての回答案を審議したもの、如くであるが、滿鐵の方針としては既に政府に對し八田副總裁から意見を述べてゐることであり會議も順調に進んだ、なほ滿鐵としての回答案は直に廿四日午後政府に打電されるものと見られてゐるが、大體既に了解づみのことでもあり原則的に政府案に贊意を表したもの、如くである

八田副總裁 近く赴奉

八田滿鐵副總裁は二十四日上陸後直に重役會議を開いたが至急解決を要する滿鐵社内業務を解決のうへ近日中に赴奉、本庄軍司令官と會見の筈であるが席上滿鐵四頭政治統一問題および副總裁が内地方面と打合せを遂げた滿蒙問題につき出先機關としての立場において具體的打合せをなし今後の對滿方針を協議する筈である

有吉公使の 來任期待

支那側頗る好感

【南京二十三日發】有吉新公使のアグレマン要求は去る二十日から行はれたのであるが、僅か四日にして解決し意表に出た所以は有吉氏が去る五月南京に訪問し國民政府要人と會見した際好印象を與へてたためで、支那側は氏の來任に相當の期待をかけ日支關係特に滿洲問題の解決に一大進展を見るを得べしとなし歡迎してゐるためである

汪精衛語る

【南京二十三日發】汪精衛は右につき語る

有吉氏は上海事件後南京に來たがその際十數年振で會ひ日支問題につき外交辭令を拔きにし大いに語り合つた、重光公使の不幸の後を受け氏が支那公使に任命されるは余の欣快とするところである、日支兩國が何時もあるいがみあつてゐる時でもあるまいから局面打開の機に際し氏の就任を見るは結構だ

栗原外務書記 官來連

北滿における外交事務の重要性を加へると共に外務省においては曾て長春領事としてその方面に明るい同省書記官栗原正氏を當分の間北滿に駐在させ長春總領事事務の取扱ひを命ずるところあつたが、栗原書記官は廿四日入港うすりい丸で來連、河相外事課長等の出迎へを受けヤマトホテルに投宿した船中語る

北滿の方も對ロシヤ問題、對滿洲國問題その他色々日每に重要性を加へてくるが自分は恰度長春に總領事が居ないしハルビンにも居ないので手傳ひのつもりでハルビン、チチハル、新京の間を來往しつゝ交涉事務に當る事となつた、四頭政治の統一によつて外務方面がどんなものになるか全然判つてゐないが實務などの問題があるから人選はむづかしからう、とにかく滿洲の事は刻々に非常な變化を示して行くので現地に就かない限り判らない、自分は曾て長春領事をしてゐた事があるが事變後は全然すべての情況が變つてゐるから何も判らない、滯在期間は一ケ月か二ケ月の豫定だ、そのうちに問題の統制機關も何とかなつて外務畑から適當な人が來るだらう、二、三日居つて北上するが、それにこちらでは河相外事課長と公用の打合せがあつたのだ【寫眞は栗原氏】

ばいかる丸船客

【門司特電二十四日發】二十六日大連入港豫定のばいかる丸の主なる船客は左の諸氏である

松島鹿夫、代議士葉梨新五郎、原和歌山高商校長花田大五郎、原正年、京大教授野光隆治、水谷秀雄、大垣研、星隅繁一

人事

▲八田嘉明氏（滿鐵副總裁）二十四日入港うすりい丸で歸連
▲杉本兼道氏（滿鐵秘書役）同上
▲青木眞氏（朝日新聞記者）同上來連
▲山田純三郎氏（上海新聞社長）同上
▲神戸市會議員 山地四郎氏ほか四氏同上
▲武居高四郎氏（京大教授）同上
▲寺野寬二氏（九大教授）同上
▲陸軍現役將校滿洲視察團石田德次郎中佐他四氏 同上
▲川部甚藏氏（昭和特殊製鋼會社長）同上
▲酒井清兵衛氏（吉長吉敦鐵路總派遣代表）廿五日午後九時發大連發急行で赴任の豫定
▲龍谷大學滿鮮見學團 二十四日ほんこん丸にて歸國
▲岡本精一氏（龍大教官歩兵大佐）同上
▲久保田久晴氏（旅順駐在武官）二十四日入港長平丸にて歸連
▲栗原正氏（外務省書記官）二十四日入港うすりい丸で來連

軍縮會議の第一幕 きのふ漸やく閉づ

軍備休日協定を更に四ケ月延長 幹部會は九月開催

【ジュネーヴ二十三日發】軍縮一般委員會は二十三日午前十時二十分より開會、軍縮決議案を贊成四十一、反對二（露獨）棄權八（支那を含む）で軍縮決議案を可決し同十一時四十五分散會、引續き本會は同十一時五十分再開、來る十月末滿期となる軍備休日協定を更に四ケ月延長する事を四十九對零の事實上全會一致で可決（支那のみは棄權）し幹部會を九月二十一日に開く事となし午後零時四十分散會斯くて軍縮會議の第一幕は漸く閉じられた

決議案票決と日支代表

【ジュネーヴ二十三日發】軍縮決議案票決に際し松平全權は空爆條項につき留保を附して贊成し、支那代表顏惠慶は棄權理由を說明しつゝ日支紛爭に論及し

聯盟が日支紛爭を滿足に解決するまで支那は軍縮の公約をなし得ず

と述べた、なほ棄權した國は支那、アルバニア、アフガニスタン、オーストリア、ブルガリア、ハンガリー、トルコ、イタリーの八國である

へ議長辭意を洩す

【ジュネーヴ二十三日發】ヘンダーソン氏は本日軍縮本會議で若し第二期會議にて何等有效な結果を得なかつた際、余は本國にかへる事を許してもらいたい、と議長辭任の意をもらした

滿洲國海關 封鎖の宣言

行政委員會で決定

【南京二十四日發】二十五日行政委員會の通過を待つて發表される筈の滿洲國海關封鎖宣言の草案は一昨日以來宋子文、メーズ總稅務司、羅文幹等の協議により原案を決定した模樣だがその内容は封鎖の文字あるもその實行斯を確定せずその間に日本政府と交涉の餘地を殘したもので宋子文及びメーズ總稅務司も共に尙日本との妥協解決を密かに企圖してゐるのが事實であると傳へられる

【南京二十四日發】宋子文は廿三日午前十時から總稅務司メーズ氏關務署長張福運、財務部次長張壽鏞を自邸に招いて滿洲海關問題に就き協議する所あり、午後も引續き四時から二時間餘に亘りて協議を重ねたが未だ具體的の方針を決定するに至らざるもの、如く、二十五日の行政委員會に於て最後の決定を見るものと觀測されるなほ宋子文は二十四日南京金融界代表者を招き廢兩改元に就て協議する筈

わが政府の 態度

【東京二十四日發】南京政府は滿洲海關問題の報復手段としていよ〳〵二重關稅の實行を決定した旨傳へられてゐるが外務省にはまだこれに關する報道なく當局は南京政府の態度を注視してゐる、萬一南京政府が滿洲國關稅封鎖を行ひ滿洲國の輸出入品に對し支那本部沿岸港にて關稅の强行徵收を開始するにおいては我が政府は次の二點につきその非を指摘し國民政府に强硬抗議をなすに決してゐる

一、天津條約二十五條に依り支那領土輸出入港にて課稅徵收する事になつてゐるが、若し國民政府が支那本部沿岸港にて徵稅せばこの現地課稅主義に反し條約違反となる

一、滿洲海關問題は日本政府の居中斡旋に依り南京、滿洲兩政府間に和解を見るべき希望は絕無に非ず、日本政府としても目下斡旋中であるのに若し南京政府が滿洲國關稅封鎖を行へば報復は報復を生み問題は益々紛糾する日本政府としては此の好意を無視したやり方に嚴重警告を與へねばならぬ

事變に現はれた 我國民銃後の力

（下）陸軍省徵募課長 松村正員

そ の三は戰局が全面的でなかつた爲めに出征軍には相當新兵器を携行せしめ得たことである如何に精神力が卓越して居ても弓と鐵砲とでは喧嘩相手になり難い、否楠子ケ島銃舞來當時の戰國戰敗の後跡、將又幕末の下關、鹿兒島事件等を顧みたならば流石の大和魂でも生きながら勝ち得なかつたやうだ、我軍部においては軍備縮小の捻出額の中、議會の承認を得たものを集中的に新兵器の充實、教育等に注いだ、その結果は忽ち這般皇軍飛躍の因となつたのである、しかして鐵兜は足らず、飛行機は列國に比して著しく劣つてゐることは餘り明瞭であるので國民一般の多大の同情を受けつゝあることは身を軍籍に置くもの

の絕大なる强味である

こ れを要するに平素の準備では訓練、兵力、裝備の三點を紹介したのであるが然らば日露戰役當時はどれほど準備したのであらうかといふと

（イ）その平時兵力は過少であつた、從つて露軍が武力行使を憚らなかつたのもこれによるのであるが、兒玉大將が金子子爵のアメリカ出發の時、何とかして五分の勝目を作るため苦心してゐると說明し得ると思ふ、開戰後で急設せられて第一戰に加はつた軍隊は二師十旅團に上り、また砲彈の如きも第一回の南山攻擊で非常な不足を感じたのである、沙河會戰の如きもの彈藥缺乏して止めたのであるまた奉天會戰を見てもあれほど上手に敵を圍みながら兵力と彈藥不足のため僅か二里足らずの口から露軍は續々退却し戰後ドイツの軍學者バルクは日本に尙一師團もあつたら露軍の極東の政策は根柢から覆されたであらうと外人ながら殘念がつて居る、この戰役に徹底的に勝ち得なかつたことがシベリア出兵となり、漁業問題の紛擾となり、僅か一箇師團の問題が多大の代償となつたのである

（ロ）裝備の不十分であつたことは申すまでもない、露軍の砲彈は我陣地に落ちるが我砲彈は彼我の中間に落ちて砂煙をあげる會々敵陣に落ちても土煙をあげるだけで小銃ほどの效果もなかつた彈まで使つて戰鬪したものだ、この頃に較べるとまだ不充分とはいひながら現用の兵器彈藥とは非常な逕庭がある

（ハ）這般の日支事變は何といつても戰鬪そのものは全面的でない、從つて出征軍人の裝備は相當充實し得ることは戰勝を容易ならしむる一因である

以 上は日本軍の强さを探る一の目安である、尤も兵力や裝備の如き形而下の事は大概尺度が解るが御稜威の力並に國民及び軍隊の精神力の如きは計り得らぬものではない、殊に世界に比なき御稜威の力は天地と共に無窮無限である、また國民及び軍隊の精神力は孜々として止まざる努力により三千年の歷史を培養して世界に冠たり得るものである、故に軍職にあるわれ〳〵は他面形而下の實力を充實し國防の安固を期すると共に不斷に軍隊精神力の向上に畢生の努力を致して居る次第である（完）

角蛇

——これが次の關東軍司令官兼在滿全權大使兼關東長官會議で決定したといふ新統一案の槪要。

◇

成程これならばすぐにも實現出來やう、但し、過渡的便法以上に出ないことも確だ。

◇

有吉公使に支那側好感、これが若し日支國交恢復の前途に「吉有り」の卦とならば幸ひ。

◇

調査團隨員ヤング博士「鮮人問題の情報を滿喫した」といふ。

◇

伺ひ度いのは胃袋の强弱如何、胃弱者の御馳走批評だけは御免ンを蒙り度いので。

◇

八田副總裁歸る、形式的には御家さんになつて、實質的には御亭主格になつて。

◇

期待を裏切つて鬱陶しい日曜、涼しい土用。

滿蒙の戰慄 (53)

直木三十五作　淺枝次朗畫

進　軍 (二ノ二)

「麗君、海水浴へ行かう。明生も千草も、同行だ」

春井は、ボックスの中で、壁へ凭れて、兩脚を、投出して

「いゝだらう」

明生が

「いゝわ」

と、答へて、麗に

「あんた洋服、着て來ない？」

麗は、春井に返事をするよりも明生にこういはれて

「妾、洋服、ないわ」

明生が、春井に

「作つて上げなさい」

「OK」

春井は、頷いた。麗は、二人が纏めて決定してしまつてゐるのに輕い、橫暴さ、と云つたやうなものを感じたが、春井には、好感をもつてゐたし——

々の中へ混じつては、氣のひけるやうにも思へた。

「いつ？」

「明後日」

「麗さんの服、できて？それまでに」

「うん」

「ぢや、明後日の？——幾時？」

「明後日の——麗子、何時がいゝ？君は、寢坊だらう」

「妾、幾時でも——」

「君のいゝ時に——」

「何處へ、行らつしやいますの」

「そいつは、未定——鎌倉か、逗子か、大磯か、その時にしやう」

「妾、このまゝで參りますわ」

「いゝよ、洋服さ、つくるよ、夏は、洋服の方が、輕くていゝから」

「麗さん、きつと、よく似合ふわよ」

（皆一緒なら、大丈夫——）

と、考へたし、それから又、こういふ所へ勤めてゐる身として、海水浴に行くと云ふ事は、いかに自分の御客が、いゝ御客であるかと、いふ事を、同僚に誇る事にもなるし

（白粉が、のらないで、困るわ。どうして、こんなに、陽にやけたのかしら——）

と、同じ鏡の前で呟く事は、一つの、大きい誇りであつた。そして、麗は、いつの間にか、そういふ事に對して、前程、鋭く、反省しなくなつてゐた。

（海水浴——行きたいけど——）

麗は、暑い日の海岸に、紅と白との、段になつた傘を立てゝ、碧と、紅との海水着をつけてケープをさて——華やかな人々の混雜してゐる海岸を想像すると、行つてみたい氣もしたが、そうした人

麗子は、洋服に對して、自信もあつたし、この人にならば、作らしても、後で、しつこい要求などはしないであらうと、思へた。だが明後日まで——

（ぢや、レデーメードの外に、間に合はないし——レデーメードは嫌だわ）

と、思つたが、それを口にして云ふ程の勇氣もなかつた。

「おい、千草」

「えゝ」

千草は、眼を開いて

「何あに？」

「こいつ、居眠りしてやがつて、昨夜は、さだめし、御疲れなんだらう」

「そうよ、いぢめられてゝれ」

「馬鹿」

「蚊にれ」

「電話帳、洋服屋を呼ぶんだ」

と、春井が、云つた。

けふ歸連の八田滿鐵副總裁

水源地附近に散らばつた虎疫菌

一名は龍王塘で死亡 一名は旅順へ行つて死亡(共に眞性)

住所不定無職馬仁岡(四七)は旅順管内王家店會大龍王塘會阿片小賣所に於て廿一日午後二時から吸煙飲酒後少量の吐瀉をなし廿二日午前七時死亡せるを以て旅順市に於ては直に同人の檢菌を行ひ大連療病院に於て檢鏡の結果廿四日午前九時眞性コレラと決定した、また旅順市内榮町二七〇曲耀東(四九)は廿二日龍王塘方面より歸旅し市内橋立町一五洋洪韜と共に新市場支那酒製造業革久綠と會見十時ごろ歸宅後發病吐瀉し廿三日午前八時死亡したので檢鏡の結果廿四日午前九時眞性コレラと決定

狼狽する旅順 海水浴禁止か

絶對安全地帶であつた旅順も遂にコレラの侵入を見たので旅順ではこれが對策に關し二十五日午前十時防疫打ち合せを行ふこととなりその結果により或は海水浴を禁止するやも知れず

四名全部が眞性 沙河口署管内に續發

二十日沙河口管内で發病し療病院に收容中の當時住所不定乞食都月明(六〇)および二十三日發病し猛烈な吐瀉の後同日午後四時ごろ死亡した若狹町七一劉寶裕(三七)ならびに二十三日發病した寺兒溝王家屯滿福連(二七)新石道街東部一區十一號鄭桂子(一)は療病院に於て檢鏡中のところ廿四日午前八時いづれも眞性コレラと決定した、なほ右の中鄭桂子は西通りのある材木店に雇はれ中劉同叶瀉をしたゝめ主人より追ひ出されたといふので大連署では目下その雇ひ先の材木店を調査中である

一藏德明(四八)の三名は二十四日午前八時何れも眞性と決定した

疑似コレラ 二件

沙河口管内西山屯二二三野菜行商人張啓泰母石氏(六一)は二十三日發病疑似コレラとして二十四日午前十一時療病院に收容した

◇

市内榮町香外地魏樹滋妻魏氏(三一)は廿四日午前十時死亡せるが死因に不審があり小崗子署池田醫師檢視の結果疑似コレラと判明檢便の上療病院に收容した

小崗子では 三名眞性

二十三日小崗子署より疑似コレラとして療病院に收容した市内大龍街七一帽子製造業王洪祥(五〇)同北崗子居住宋德(五二)同富久街一〇

コレラか

旅順水師營會宋家屯林若忠(三七)は長春に出稼中のところ二十四日午前八時五十一分着列車にて歸旅、龍頭驛に下車せるも顏面蒼白歩行不能に陷つたので田上醫師を急派し目下檢診中

少佐、鬼羽山の愛孃初子さん(一三)

お父さんの陣中見舞に 唯一人、お船で來連

二十四日入港うすりい丸に可愛い一人旅の少女がありその朗かな行動と言語にすつかり船客を魅了してゐたが少女は滿洲事變突發當初疾風迅雷的に四洮線を奪ひ日章旗を洮南に飜翻さひるがへし當時鬼羽山の異名を取りついで馬占山軍の追究に全力的な活躍ぶりを見せた羽山少佐の令孃初子さん(一三)と知れた、初子さんは學校の夏休みを利用して滿洲の野に活躍する父君のもとに歸つたものであるが東京から父君の任地鞍山迄行くといふので日本出發以來うすりい丸船客からすつかりその健氣さをたゝえられてゐた

長春の都市計畫

尨大過ぎては駄目だ 大連の都計も實現を急げ

武居高四郎博士談

二十四日入港うすりい丸で大連市における百萬人人口をモットーの都市計畫に參畫し既に數回來滿した我國都市計畫の權威者武居高四郎博士は更に新京における都市計畫に關する要件を兼ね來連したが例によつて大連の都市計畫に關し船中語る

◇

し來連した、來月初め委員會が開催されるがそれに出席するつもりだ、香爐礁や寺兒溝その他各所に散在する支那人窮民の集合所は既に取除くべく計畫されてゐたのだがその以前にコレラなぞが出て今更の如く一日も早く適當な方法を講じなくてはならない、要するに目下開發しつゝある隣接町村の計畫を定めて混亂に陷らない樣にプランを樹て、やり直す必要がある、即ち從來のものを土臺として計畫の決定を見る樣にしたら好いと思ふ、自分は更に新京の都市計畫についても色々意見を述べてゐるが何分この方の計畫は仲々尨大なものであるに驚いてゐる自分としては餘り大きな實際に即しないものは駄目と思つてゐるがとにかく新京には是非行つて溝口計畫課長と打合せをする氣だ、どうも從來は滿洲における一流都市は附屬地と商埠地が連絡が全然なく支那側で附屬地の發展を阻止する樣にやつてゐたが今後はどうしても全體の街を發展させる樣にしなければならないと思ふ、そんなわけで今度はどの位滯在するか不明である

過勞で弱つた リツトン卿

久保田大佐談

國際聯盟調査委員我が海軍側隨行員として北平まで一行とその旅を共にした旅順駐在武官久保田大佐は廿四日入港長平丸で歸任したが船中語る

聯盟關係の事は公人としては何もお話するわけにいかないリツトン卿の病氣については疲勞に起因するらしく目下北平交民巷のドイツ病院にあるが秘書の話では大分好いらしい、熱河の形勢險惡により學良は大分其去就に苦しんでゐる、支那新聞では韓復榘も乘込んだらしく怪しい空氣になるらしいが表面は聯盟委員などの居る關係で平靜で在留邦人も平穩なものだ、北平から天津迄の列車中兵隊の少し動いてゐるのを見た位で大した事はない、とにかく支那の事は裏には裏があるから下手な想像なぞしては駄目である、自分は海軍側の仕事がたまつてゐるので一寸見に來たので又再び北平に行く事になつてゐる

防彈鋼の「實戰の成績」を見に來た

川那部甚藏氏

昭和特殊鋼合資會社代表川那部甚藏氏は同社が陸軍におさめてゐる防彈鋼の實績の結果並に實地に戰場における防彈狀況につき調査の爲め廿四日入港うすりい丸で來連した、甲板上語る

自分の會社は嘗て張作霖華やかなりし頃奉天兵工廠に鋼をおさめてゐたので時折來滿したしかし事變後初めてゞある、自分のところは戰車、鐵甲、防彈着、タンク裝甲車等の材料になる防彈鋼を作成してこれを軍部に收めてゐるのだ、今度の滿洲事變にも相當役立つたわけだが、この防彈鋼を用ひてつくつた職具がどれだけ彈丸に耐えたか彈痕の有樣、彈丸の當つた跡等をよく研究しやうと云ふのだ、實戰の結果は今までの實地に研究したものよりずつと參考になるから實地については色々研究して厚さ六ミリのもので二十五米位からの小銃彈は防げる事になつてゐるが、果して實戰ではどうなつてゐるか興味がある自分のところは鋼材を收める許りでなく加工品を納めてゐるが鐵甲の如きも仲々あの丸味がむづかしいのだ

人・出・百・萬

兩國の川開き 近年にない大盛觀

【東京二十四日發】例の兩國の川開きは珍しき快晴の宵とそれに今年は川開き始まつて二百五十年とあつて不景氣風を吹き飛ばす程の大がゝりが人氣を呼んで廿三日の夜の兩國を中心の大川筋は人、人、人のえらい人出で三時半から打上げ九時半には六百五十發が鍵屋の江戸情緒と共に空に消えたが呼び物の植田將軍、野村提督の仕掛け花火等は大喝采を博した、人出は例年よりずつと多く水上に漕出した遊覽船が三千五百隻で二萬人兩國橋から兩岸にかけての人出は實に九十萬人合計百萬餘人と數へられ明治四十三年以來のレコードだ、この日カフエー等の屋上を開放して一人前二三圓の席料をとつたがそれでも滿員、煙草屋の二階、蕎麥屋の屋根が一圓といふベラ棒な相場でもドシ〳〵押上る、ビールサイダー等賣廻る連中は暑さがあたつて大繁昌で賣揚高五十圓といふのがザラにあつた、この不況時代に物凄い景氣の數々、この人出の割合に事故は極めて尠く檢束された者十五名、迷子十五名、遺失物はせち辛くつてたつた十件に過ぎなかつた

東都學生對全滿洲柔道戰

正午既に滿員

凄慘の氣漲る裡に 兩軍の戰士堂々入場

昭和武道界の一大試合として全日本の視聽を集注して居た東都學生聯盟軍對全滿洲の對抗柔道試合は二十四日大廣場東拓敷地の土俵場跡に於て擧行されこの日朝來の

降雨 に試合開始を氣遣はれて居たが午前十時頃雨も歇み午前十一時前には觀衆場外に押し寄せ正十二時開場するやごつとなだれ込みたちまち場内を埋め盡す午後零時三十分學生軍先づ萬雷の如き拍手裡に迎へられて入場し刻々と戰機は熟し觀衆續々と押し寄せさしもの廣き場内も立錐の餘地なく時々雲間から洩れる陽光は場内を壓していやが上にも殺氣立たせ凄慘の氣場内に漲る、午後一時十分學生軍は高廣監督に引率されて西側に續いて全滿洲軍は二宮大將に伴はれて東側にそれぞれ控へ萬雷の如き拍手裡に兩軍場内中央に設けられた道場に登り颯爽堂々入場式をなし滿鐵總務部次長山崎元幹氏開會の辭を述べこれに對し學生軍監督高廣三郎氏答辭を述べ兩軍挨拶後午後一時二十分先鋒橫内(學生)大畠(滿洲)兩二段登場し嚴岡五段

審判 の下に愈々日本武道史に燦然たる記錄を殘すであらうところの一大試合の火蓋は切つて落された

先鋒大畠奮戰し

二人を拔いて滿軍優勢

學生軍 全滿洲軍

先鋒二段橫内法大(右拂腰)先鋒二段大畠〇

橫内小内刈を以て攻め立てたが大畠よくこれを逃れ返つて左はね腰大外刈を以て攻め立て二分三十秒大畠右大外刈より右拂腰に返つて先づ勝つ

二段川瀨工大(左大外刈)同上〇

覇氣滿々たる大畠直に見事な左大外刈で二勝

三段白澤日大(引分け)同上

第一呼鈴前白澤はね腰をかけたが大畠よく逃れ大畠右拂腰で極めんとしたが體崩れて離れすかさず白澤橫四方で押さへたが大畠よく逃れて危機を脫し遂に引分けとなる

三段五十嵐中大(引分け)三段川上

川上盛んに攻め立てたが五十嵐よく防ぎ虚を衝いて返つて攻め立てたが川上もよく防ぎ引分けとなる

三段齋藤立大(小内刈)三段門脇

門脇小内刈背負で攻め立て更に小内刈をかけたが返されて業をさられ第一呼鈴後齋藤戰ひを決めんと盛んに攻め立てるをよく防ぎ第二呼鈴直前門脇齋藤の小内刈を逃れ自然體に移らんとするところをすかさず見事な小内刈で勝ち滿洲軍優勢を示す

晴れの柔道試合(上は場に登つた兩軍先鋒、下は兩軍選手の挨拶)

次のオリムピック

東京開催に日本側の盡力 米國は援助を約す

【ロサンゼルス二十二日發】岸體育會長は二十二日午後八時からアムバサダーホテルにインターナショナルオリムピック委員會長たるベルギーのベレ・ラトウール伯爵構成委員長ガーランド・アメリカナショナルコムミッテー・ハルプデ氏等を招待日本側から名譽主事東郷隆、高島文雄氏以下首腦部列席して晩餐會を開いた席上日本側は熱心に一九四〇年第十二回大會を東京に開きたいと希望し來客側の贊成を得た、尙高島主事が數日前オリムピック大會構成委員會秘書長ファーマー氏に會つた際氏は日本の希望する大會を東京に開くに就いて贊意を表しアメリカは援助を惜まぬと約した

電信不通

廿四日朝東京線の京城安東間電信線故障不通となり大連局では無線及長崎海底線によつて發着信中であるが遠からず開通の見込

接戰の末 青中破る

對大商籠球戰

遠來の青島中學對大連商業の籠球試合は二十四日午前十時より大連一中體育場に於て安盛(主審)山中(副審)兩氏審判の下に開始前半大商總躰青中を壓し野投盛んにきまつてリード後半青中田中櫻井活躍し挽回大いに努めたが及ばず二十九對二十三で破れた

大商29 (一六/一三) — (七/一六) 23青中

反則	自投	野投	得點	(青中)		(大商)	得點	野投	自投	反則
1	0	4	8	田中	F	山下	2	1	0	2
2	0	0	0	原田	F	園	12	6	0	2
					F	(中山)	3	1	1	1
1	1	5	11	櫻井	C	宮本	10	5	0	0
1	0	0	0	岩田	G	岩見	2	1	0	2
0	2	1	4	西岡	G	寺井	0	0	0	4
0	0	0	0	(中谷)	G	(中山)	0	0	0	0
5	3	10	23	計			29	14	1	11

運轉手襲擊犯人

遺留品を手懸りに捜査

廿三日夜伏見臺に於て自動車運轉手を絞殺し所持金を強奪せんとした二人組の怪漢については彼等の遺棄して行つた細引一本、ワイシヤツ二枚、ズボン二着、風呂敷二枚を唯一の手懸りとし大連署に於ても極力犯人捜査中であるが未だ逮捕に至らない

レースコース開き

【ロサンゼルス二十三日發】オリムピック大會ボートレースの行はれるロングビーチコース開きは二十三日午後一時から盛大に行はれオーストリア、フランス、ドイツ、イタリー、日本、ニユージーランド、ポーランド、ウルガイの到着選手はアルファベット順で分列漕艇を行つた

滿鐵對市中 庭球戰延期

本社主催の第四回大連滿鐵對大連市中の對抗庭球試合は二十四日午前九時より北公園滿鐵テニスコートに於て擧行する筈であつたが降雨のため來る三十一日に延期、開催することゝなつた

ランカシヤーの紡績工場罷業

【ロンドン二十二日發】ランカシヤーの軍要工業都市バーンレー市の紡績工場勞働者二萬人は工場主側の勞銀値下げ通告に反對し二十三日を期し罷業に入る事となつた

ラコスト選手 出場は至難

【パリー二十三日發】フランス庭球界の明星ラコストは扁桃腺を患ひつゝあつて米、獨何れが選手權に挑戰しても出場は至難と發表された

研究所員の送別舞踊會

滿鐵沿線兒童の慰安に地方課より派遣される大連舞踊研究所生徒一行の送別舞踊會は二十六日夜七時より滿日婦人團主催で協和會館に開かれる、派遣團氏名左のごとし

稻垣滿壽子、小野京子、早川マリア、唐澤悅子、澄田靜子、和田昌子、山井まき子、福森[illegible]、竹内律子、監督引率者柳本龜二郎、吉井正子、外照明係、衣裳係計十三名

滿日天幕村 一般に開放す

本社において設備する小平島の滿日天幕村は大連近郊における最適のキャンピング地として各方面より好評を博し大連は勿論沿線奧地よりも來るもの多く現在滿員といふ盛況で申込續々あり本社では成る可く多數の申込者の申込を受け付ける可く極々努力中であるが何分數に制限があるので申込希望者は至急本社事業部宛に申込まれたく又廣く一般者にも同所を解放することゝなつたからキャンプ所持者は適宜の場所を選んでこの炎熱の夏を過ごしてもらひたい

法政校友會

法政大學大連校友會支部では母校經濟學會視察團學生及び柔道聯盟法大學生の來連を機に廿五日午後六時から遼東ホテル六階支那料理で一行の歡迎會を催すこととなつた、會費二圓五十錢歸省中の學生二圓、出席者は高橋氏(電三二九三)まで申込まれたいと

雨で競馬中止

雨天のため順延された十周年記念競馬は廿四日も朝來よりの降雨のため中止した

天氣豫報 廿五日

南の風 時々驟雨模樣あり一時晴

滿潮(午前三時 午後三時)

干潮(午前九時二十分 午後九時四十五分)

各地溫度

	廿四日午前十一時	廿三日最高
旅順	二五・五	二八・七
大連	二五・〇	二七・二
營口	二五・七	二八・二
奉天	二五・六	二九・四
長春	二六・三	二六・一

夫圓橋勝儀豫而病氣の處二十三日午後一時死去致候間此段御通知に代へ謹告仕候

追て來る廿五日午後四時西本願寺に於て葬儀相營可申候

大連市三河町

妻	圓橋みさ
父	六太郎
親族總代	高橋龜之助
同	丸山清一郎
同	大江新
友人總代	佐々木跡夫
同	小野實雄
同	岡田徹平
同	田中貫一
同	竹下重太

國難日本刀 (42)

高桑義生作 京極佳夕畫

あざの女(十一)

所司代は、幕府の遠國役人のうちで、最も重い役目である。禁裡の守護、朝廷の御用一切を負擔し、京都町奉行、奈良伏見の兩奉行を監督し、訴訟を裁斷し、畿內の社寺を管理する――すなはち京都の幕政を握り、朝廷との折衝にあたる關鑰だ。時節から殊に重要な意味をおびて來た。三萬石以上の譜代を以て任ずる制度で、現在の淡路守安宅は、播州龍野五萬餘石、天保度の良吏として、延命院事件仙石騷動の二大事件を裁斷した淡路守安董の子である。

さてその翌日、大津から京都へ入る街道筋の藪なかで、相當身分のあるらしい、旅裝束の武士の死體が發見された。檢視の結果、死後五六日を經過してゐる事、脇腹を纒身の短刀でえぐられてゐるのが致命傷である事など――。財布のなかに名札があつた。小人目付横川鍵次郎。胴巻の金子には手も觸れてない。

西の町奉行淺野中務少輔は、支配下の與力渡邊金三郎を同道して、所司代の役宅に淡路守をたづねた。夜である。淺野は、

「この者、恐らく公儀より密使の役目をおびて上洛した者でござりませう。密書はござらぬ。賊は密書のみを奪つて、死體を藪なかに棄たのでござる。街道ぞひ、わづかに道より二間さはなれては居りませぬが、藪ぶかく生茂り、ちよつさ人目にはつかぬさうな――恐らく二十一、二日の出來事で、まだ雪も消えて居らぬ頃、死體も腐爛せず、ために發見されなかつたものさ思はれます」

「果して……」

さ淡路守、おのれの觀察あやまたざるこさを知つた。

「まことに前日の仰せの通りでござりました」

「手がかりは?」

「それに就きまして」

さ與力渡邊はこたへた。

「傷は脇腹の一刀、纒身の短刀なるこさ、たしかでござります。それによつて推察しまするに、曲者は恐らく婦女子――尤も、纒身の短刀なるが故にさう申すのではござりませぬ、ほかにもそれらしい手がかりがござりますので……」

「なるほど」

「ちやうど廿一日の午さがり、追分の奴茶屋において、横川さ思はれる旅の武士が、一人のみめ美しき旅の女を伴ひ、たがひに酒をくみかはし、深く醉つて立ち出でたさいふ事がわかりました。で奴茶屋の老人夫婦に死體を見せましたるところ、間違ひなく思はれます。しかし、横川鍵次郎は、當地において彼を知る者の申すところによりまするさ、直心影一流の使ひ手にて、やみ〳〵婦女子の手にかゝるものでないさ――さはいへ一流の使ひ手にも油斷はあり、殊にふかく酒に醉ひしれて居つたさ申せば、絶無の事さは申されませぬ。かた〴〵傷所は、相手を掻い抱くやうに近寄つて深くえぐつたものと考へられ、この同行の女こそ、横川氏を刺し殺し、密書を奪つた者……」

「待て、待て」

さ淡路守はいつた。

「しからば死體を藪に運んだ者は?彼處は道より數尺の高所さなつて居るはず、引摺つては運ばれぬ。非力の女に、重き死體を處置する術はない。前後より推察するに、當然道ばたに遺棄されねばならん」

「仰せの通りにござります。横川氏は六尺にも近い肥り肉、纖弱な女の手一人にては、如何さもしがたい事でござります。疑問はこゝにありまするが、しかし、殺した者はくだんの女にて、死體を運ぶには、他に手傳つた者があるのではござりませぬか?その邊さくさ吟味つかまつります」

「十分力をつくしてくれよ。密書の內容如何にもよれ、身近にかゝる不祥事を起しては、われ〳〵の役目がつさまらぬ」

大公儀の役人横死、この事件は幕府役人の神經をいやが上にもたかぶらした。

生き殘つた 新撰組 ―中央映畫館上映―

松竹下加茂撮影所が第一回の時代劇トーキーの試作品として衣笠貞之助監督の手で製作した四巻の小品ではあるが、これなら時代劇トーキーさして見る價値がある、勿論試作品ではあるし、いろ〳〵な缺點は――例へば舞臺臭味の殘つた臺詞等――あるが、衣笠監督のトーキー監督さしての將來が期待されるだけでも愉快である

この作品が日活の今までの時代劇トーキーに比較して優れてゐる點は土橋式録音がPCL式より優れてゐるさいふ點ではなく、殆んど全部が同時撮影であるためである、卽ち臺詞がシンクロナイズしてゐるこさが氣持をよくする、この作品も伴奏だけのロングさフールシーンの一部分はアフターレコードであるか、臺詞が同時撮影であるため尻つ尾を出さなかつたところ衣笠監督のお手際である

次いで脚本が一幕物のやうな纏まつたものを選んだとも成功の一因であるし、更に衣笠監督がマイクに對して大膽だつたこさが何よりいゝ、それに舞臺出の俳優の強味も充分に手傳つてゐる、これらの良さの一面には例へば主演者の阪東好太郎に安心してカメラを据ゑ放しにして場面を舞臺化した缺點も伴つてはゐる

また物語のテーマのトーキー効果を官軍の行進曲――卽ち時代に殘された敗者新撰組隊員の憤怒さ反抗を山國隊の行進によつて巧みに迫眞性を盛つた手法は衣笠監督心得たものである

本社特選 新棋戰 (其八)

先 六段 △飯塚勘一郎
平手 六段 ▲小泉兼吉

【圖は四三銀打迄の局面】

△飯塚氏 持駒 金

△四四金 ▲三二銀

△	▲
八二角	三九飛
五九銀引	八一飛
六四角成	同 歩
五三金	四一玉
五四金ヨル	六一桂
五二銀	三一玉
五五角	三三歩

【土居八段講評】飯塚君は自營の防備嚴重で敵に攻めらるゝ惧れなきを以て四四金さ指して龍を犧牲にし烈しく攻勢を採つたのは活氣ある手段で面白い。

【萩原六段解說】飯塚氏の八二角は自玉が相當に堅いので次に六四角と切つて五三金さ打込む含みである小泉氏の六一桂は敵を攻めるのは手駒が少い故防戰の意味である飯塚氏五二銀と打つて攻に五五角さ先手を取つて敵玉に迫つたのは要するに六四角切りよりの劇戰である。

結核患者の福音 「貧しい」安價な內服藥
臨床實驗の素晴しい成績
大阪市立衛生試驗所の山口博士が發見

我國の結核患者は概數百十萬、死亡者は年々八萬數千人に達し患者數は逐年增加しつゝあり、十五歲から二十五歲にいたる死亡者中二割以上は結核によるといふ寒心すべき有樣で、これが治療藥としては有馬、大鎌兩博士の注射藥A―Oの如き優秀なものも發見されてゐるが、今回大阪市立衛生試驗所長代理藥學博士山口與天氏により從來作られたことのない內服フオルマリン製劑が發見され近く學界に發表されることゝなつた。

動物試驗中の山口博士

山口博士は結核患者の大多數が貧困者であるにも拘はらず從來の藥が高價であり、かつ特効劑によつては患者の體質により用ひ得ぬ場合がしば〳〵あるのを慨し、副作用のない安價な內服劑を

目標に 大正十二年ごろから專心研究に從事してゐたところ、結核菌を包んでゐる類脂肪體を溶して菌に作用し、猛烈な消毒力のある藥フオルマリンに着目し、如何にすれば無害でこれを人體內の結核菌に働かしめるかにつき苦心慘憺、遂にフオルムアルデヒードを或種の蛋白に化合せしめるときは人體に無害で、しかも血液內に吸收されて後も殺菌力を失はぬことを發見し、その後數年間にわたる動物實驗の結果この製劑を用ひるときは病菌を注射しても

皮膚膿瘍 を作らず、脾臟結核にも結核病巢を極度に少くすることを確かめ、いよ〳〵臨床實驗に入つたが果して素晴らしい好成績を收め、全治至難とされる瘻孔などにおいても數週間で膿は止り、從來エルボンでなくては止らなかつた結核特有の熱もぱつたりなくなつたので、更にA―Oの發見者大阪市立刀根山結核療養所長大鎌博士、大阪市電氣局病院長池口博士らにも臨床實驗を依賴し、これまた好成績を收めたゝめ山口の

頭文字 をとりイブシロンと命名し近く學界に發表の運びとなつたものである。

「餓ゑさせるな」の父の訓言が動機
山口博士は語る

「正式に學界へ發表するまでは困るんだが――勿論イブシロンを用ひたからとて病狀により全部治ると決つてゐないが、從來のものに比べ安價で容易に服用でき効目も相當ある積りだ、僕の父は田舍の醫者であつたが「醫者は病氣を治すため患者を餓ゑさせてはならぬ」と常にいつてゐたのが貧困者の多い結核患者への藥の研究の動機だつた、僕のまづしい研究が人類の幸福に多少でも貢獻し得るなら何よりだ」

實驗した二博士の賞讃

この藥を實驗した池口博士は

「數人の患者に服用させたが非常な好成績で副作用の危險はなく、內服劑だから服用もたやすく、患者への福音だ」

また大鎌博士は

「僕の實驗例では肺結核患者にイブシロンを服用させた結果膿はとまり熱も下つて近く全快するだらうと思つてゐる、山口博士のやうな篤學の人だからこそこの困難なアルバイトを仕上げたので、學界のため大きな功績といはねばなるまい」

右は昭和六年二月十八日大阪朝日新聞記事全文

目藥界の王者

藥效の卓越と容器の優秀

世界に誇る目藥界の驚異！

新案特許

自働容器の

ロート目藥

高貴藥配劑

シマズ　イタマズ

効力第一

適應症

結膜炎、結膜充血、眼瞼緣炎、角膜炎、學校眼炎、トラホーム、疲勞眼、角膜翳、麥粒腫、淚囊炎等

俗稱（のぼせ目、はやり目、たゞれ目、やに目、血目、かすみ目、ほし目、こり目、くもり目、雪目、めぼし、つき目、はれ目、かわき目等）

井上獨逸博士處方　中尾藥學博士指導

權威ある完全無缺の處方

ロート目藥は我が國眼科醫界の權威たる井上獨國醫學博士が、多年東京眼科病院長として研究の結果になれる祕法を、藥學博士中尾万三先生指導の下に嚴製せるものにして醫學、藥學の兩方面より見て實に完全無缺の處方であります

處方の合理化―效力第一

手輕に用ひて、疾患を早い目に治すといふことは家庭藥たる目藥の第一使命であります。ロート目藥は最新學理に基く處方の結果、收斂、防腐、殺菌は勿論、消炎、鎭痛など眼病の治癒に必要な諸作用を完全に具備せるを以て、何等他の藥液を以て眼を洗ふ手數を要せず、然も超スピードの藥效を有する近代的眼科藥であります

眼を刺戟せず（シマズ、イタマズ）

ロート目藥は、特殊なる高貴藥の作用により、奏效的確なるのみならず點眼して眼を刺戟せず（シマズ、イタマズ）點眼後「目の醒めたやうな快感」を覺えることはその一大特色であつて、これは眼疾治療上は勿論又スポーツの前後或は讀書、記帳その他細かき仕事に從事する時等に用ひて最良の效果を收めます

最大の信賴―日本一の販賣高

ロート目藥は現にその販賣高に於て斷然日本一たるの榮譽を保有して居ます。この事實はロート目藥が近代眼科藥として凡ゆる點に於て絕對に他品の追從を許さず、社會最大の信賴を博しつゝある何よりの證左として、本舖の竊に誇りとする所であります

ゴムを押へると目藥が思ふ樣に出ます

ロート目藥

新容器の效果

1. 携帶に便利で使用法が簡單ですから、電車の中や仕事の傍ら或は夜分寢ながら點眼する時等特に重寶です
2. 容器の先が丸くなつて居ますから、お子樣方の點眼にも少しの危險もありません
3. 容器の蓋（キャップ）を取つて、倒さにしても、顚倒しても決して目藥はこぼれません
4. 容器が平型である爲に机の上等から轉び落る憂なく又ポケット用として便利です
5. キャップがネジ止めになつて居ますから携帶中又は使用の際に目藥の漏出ることがありません
6. 從來のポンプ式點眼器の如く、使用の度毎に目藥が無駄になりません

何處でゞも手輕に使へて

たゞ一滴も無駄にならぬ

汽車自動車や電車の中でも

スポーツの時戶外で點す時

忙しい仕事の際にも

勉强の時や事務の傍ら

小兒には〔小兒用ロート目藥〕あり

十五歲以下の小兒のために特に留意して調製したもので、シマズ、イタマズどんな小さなお子樣方にも安心して用ひる事が出來ます　定價　二十錢

日本一のロート目藥工場

我國最高の目藥工場

製品の完璧＝價格の低廉

ロート目藥工場は我國最大、最高の目藥製造所であります。大規模にして優秀無比の設備の下に中尾藥學博士以下我製藥部員が最善を盡してその製產に從事せることは、處方の優越と相俟つてロート目藥の藥質の完璧を期すると共に、又高度の生產合理化を行ひ、因て斯かる優秀品を、この低廉なる價格を以て提供し得る所以であります

在來品と

同一價格

定價	
大瓶	五十錢
中瓶	三十錢
小瓶	二十錢
小兒用	二十錢

小瓶（定價二十錢）の使用量―約**百滴**

在來品二十錢一瓶の使用量は六、七十滴以下でありますが本容器では一滴の無駄もない爲に四割以上も多く有效に使へます

◉全國何處の藥店にも販賣す。

本舖　**山田安民藥房**

營業所　大阪市東區南久寶寺町

工場　大阪府東成區猪飼野町

滿洲日報
發行人 鈴木昇 編輯人 橋本喜代治 印刷人 木村武盛
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社
定價 一ヶ月 金一圓二十錢 郵税 金十五錢 一部賣 金五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算

滿洲國の承認は急ぐに及ばず
日滿關係の實質充實が急務の聲
最近政府部内に有力

【東京二十四日發】我國の滿洲國承認は今や時日の問題となつてゐるが最近政府部内においては滿洲國の承認の如きは結局は單なる手續き問題であつて承認を急ぐべき理由は更に無しといふ所論が有力となつた、しかして右所論の根柢を爲すものは日本の滿洲國承認が九ケ國條約違反であるとの國際的非難攻撃等を惧れるものでなく相當の期間を要せずしては準備に遺憾なきを期し難いといふ點であつて、承認時期に關してはもとより國際關係を考慮する必要はあるが、更に重大視すべきは日滿兩國の經濟的連繫の充實である、財政經濟、交通等各方面に亘り日滿兩國の基本協定締結の準備を整へる事が最大關心點だ、更に承認の形式についても

一、承認宣言に依る方法
一、特派使節の交換に依る方法
一、基本協定調印に依る方法

等があり、何れを選ぶか目下愼重に考慮を要するところだがこれを要するに日滿兩國の根本問題は基本協定の締結であつて、これは協定の準備成ると共に調印に依つて正式承認を形式化する事が最も穩健にして且つ妥當なる方法と觀られてゐる、よつて政府はこの際承認時期等の手續問題に捉はれず日滿關係の實質を充實するに專念しこの點に關し國論を指導する事が急務とされるに至つた

全國に魁け政友が東北北海道黨大會
滿洲國承認を決議す

【旭川二十四日發】政友會の東北北海道大會は全國に魁けて二十四日午後一時より旭川市錦座で開會鈴木總裁を始め秦氏等本部特派員始め黨員三千餘名參集、宣言決議を滿場一致可決後急霰の如き拍手を浴びて總裁登壇、政友會が現内閣を援助するに至りし所以並に現下非常時に處する黨の決心と態度とを述べ盛會裡に同三時閉會、なほ午後六時より二ヶ所に演説會を開き本部特派員熱辯を揮ひ盛會を極めた

決議
速に滿洲國を承認し東洋の平和確保を期す 他五項

社民、勞農兩黨合同大會
中央執行委員長に安部磯雄氏 役員それぐ決る

【東京二十四日發】社民黨並に勞農大衆黨の合同大會は二十四日芝協調會館に開催、麻生久氏を議長に推し滿場一致合同の宣言をなした後議事に入り

一、規約
一、黨名(社會大衆黨)
一、綱領政策

等を決定し更に宣言を可決左の役員を選擧し無事合同大會を終つた

中央執行委員長 安部磯雄
書記長 麻生久
主任會計 三輪壽壯
中央執行委員 宮崎龍介 外百六名
顧問 堺利彦 外五名(大衆系) 吉野作造 鈴木文治 外三名(社民系)
全國委員 百八十六名

なほ社會大衆黨の綱領左の如し
一、我黨は勞働者農民一般勤勞大衆の生活擁護のため鬪ふ
一、我が黨は資本主義を打破し無産階級の開放を期す

革新黨解散
國研俱參加

【東京二十四日發】革新黨は二十五日午後二時より大會を開き黨を解散し國策研究俱樂部に參加する事となつたので國研俱樂部では近く交渉團體に達するを待つていよく新黨準備委員會を作り大體臨時議會前後を期して新黨の旗揚げをなす豫定である

陸軍大異動
八月十日ごろ發表

【東京二十四日發】陸軍異動は四頭政治統一機關設定に伴ひ關東軍司令官參謀長に異動行はれる事を考慮して未だ最後の決定をみなかつたが、二十三日午後三時眞崎參謀次長は官邸に荒木陸相と會見して右異動につき協議して同五時半辭去したが大體の決定を見たので大異動は來る八月十日頃發令される模樣である

赴任途上の郭泰祺豪語
日支問題に關し

【ウニペック二十三日發】新任駐英公使郭泰祺は赴任の途次本日當地で日支問題に關し左の如く豪語した

日本が對支政策を變更せざる限り遂に世界の列強を網羅する大戰爭が起るであらう、今や滿蒙の野は再び戰禍の巷と化せんとしつゝあり、これを未然に防止する事は刻下の急務であるが支那としては九ケ國條約並びに聯盟規約に依る圓滿なる解決を得る事に依つてのみ始めて意を安ずるものである

本社懸賞入選論文
滿蒙維新の大業完成に對する吾人の希望 (7)

產業の開發問題

一

產業開發の問題は、新國家に於て國内治安の維持を斷すると共に最先に又最も力を致さなければならぬ政策である。近代國家の諸政策中物質的方面に關する指導開發が最も重要視せられてゐるのを見る。現に曩に新國家の政綱として發表せられたのに據つても、資源調査に就ては急いで之を行ふとのことであつた。

從來世に知られてゐる滿蒙の資源は農產物としては大豆、高粱、粟、玉蜀黍、小麥、雜穀、米、山繭(柞蠶)麻、煙草である、林業としては鴨綠江流域、吉敦沿線と所謂吉林材、それに東支沿線並に大小興安嶺に散布する合計百四十五億萬石の木材である。畜產としては一億頭以上あると云はれる。牛、馬、騾、驢、羊、豚等である。

工業は製鐵業、電氣工業、瓦斯工業の外油母頁岩工業、曹達灰工業、硫安工業、硝子製造業、塗料製造業、セメント石灰製造業、煉瓦、瓦製造業、製粉業、製糖業、精米業、油坊業、柞蠶製絲業、綿絲布業、製麻業、毛織業等である。鑛業は之を概括的に云へば其の種類は多くはないが埋藏量は豐富であるといふ。鑛業の尤なるものは石炭である。けれども滿蒙の天地奧深く入り込んで、實地に卽した資源の調査を科學的に、且仔細にこれを行ふたならば必ずや滿蒙資源の種類はこれで盡きてゐないことを發見するであらう。假に滿蒙の資源がこれで盡きてゐるとしても、現狀より更に發展の見込がないとは思はれぬ。既述產業に對し、更に科學的に又更に自由に、完全に進歩した技術と豐富なる資本とを以て之を經營するならば、必ずや今日より一段と隆盛に赴くものと確信する。依つて新國家は國富增進の上に、世界萬民の利益の爲に正に政綱の示す通り門戶を開放して機會は均等に、滿蒙の天惠的資源を開發せしむべき政策を進んで採るべきである。

二

凡そ事業の成否は確實な、現實的な更に又科學的な調査が備はつてゐるか、ゐないかに據つて定まるものと考へられる。新國家に於て產業の開發に力を致さんとせば最先に資源の調査に全力を竭すべきである。資源の調査に全力を盡すにしても、滿蒙の天地四、七六四、〇〇〇方里に對し一齊に之を行ふことは容易な業ではない。さりとて本調査は一日を忽にせば一日の損失となる。就ては之れには例へば東三省と熱河を合して百五十九の縣政府内に新規に大規模の臨時產業調査部を設置する。そうして調査に經驗ある有能の人材を多數配置して、其の縣内を更に例へば日本で云へば村、町、市等に調査區域を局限して、出來得る限り速かに、且又調査事項を大體其の縣特有の產業と滿蒙新國家共有の產業とに別ちて完全なる調査を施行する。斯くて各縣一齊に之を行ふた結果を中央政府に報告せしめ、政府に於ては更に爲政者、實業家、學者、有識者等を以て組織したる產業委員會に於て之を愼重に審議の上之が奬勵方法や事業化する方策を講じて指導奬勵することが緊要であると思ふ。此際切に希望するのは各縣に於て實地に就き現實的調査を完成することである。蓋し從來行はれた調査の多くは實際を離れた現實的效果の少いものであるか或は既に時效にかゝつてゐるものと想はれるからである。

三

全國的に亘る產業大調査施行と共に完全なる大農事試驗場の設置を望むものである。滿蒙の農業は原始的であると云はれるが、永年の體驗に依り其の農法は全く農學の原理原則に適合してゐると云はれてゐる。それでは最早改良の餘地がないかと云ふにそうではないと確信する。それには學術的研究に基礎を求めた科學的農法を實施することである。卽ち農事試驗場を設置し且普及して、產業の發達、改良に必要なる調査試驗をなし、種子、種苗等の養成と配付とを行ふ外產業上全般に亘り必要なる指導を加へ專ら農事の改良、發達に資し、優良品の生產、增殖に努むべきである。廣漠たる滿蒙の天地に於ては當然多數の試驗場を必要とするが當面の問題としては例へば組織の完備せる滿鐵經營の公主嶺農事試驗場に一大擴張を加へて大規模のものとし、之を以て滿蒙に於ける農事試驗場の大本營とするのも一策と考へる。

四

寒帶農業の特色を遺憾なく發揮することに努めたい。例を熱帶農業に採るならば、護謨栽培、ココア、コーヒ等は何れも熱帶農業の產物であつて、溫帶又は寒帶地方においては產出し得ないものである。阿弗利加における農事試驗場は、專ら熱帶農業の研究に從事しその功績偉大なものがあるといはれてゐる。又外國の有用植物を移植して、風土に適合せしむるやうに努めて貰ひたい。例へば蘭領東印度に於ける試驗場に於ては規那植物の移植に成功し瓜哇の一大富源をなすに至つた如きである。

滿蒙の天地は概して乾燥地であつて、水が豐富でない。水が豐富であつたなら、例へば高粱の發芽期に於て之に水を與ふることによつて收穫が倍加するだらうと云はれてゐる。果して然らば灌漑施設は焦眉の急務である。不毛の砂漠でも灌漑工事の完成によつて無限の寶庫と化せしむる事が出來る。現に埃及における灌漑工事を見ても思ひ半に過ぐるものがある。灌漑工事には資本が要る。科學の力と組織の下に行はなければならぬけれども新國家は國富と民福增進の上から之に切實なる考慮を拂ひ速かに方策を樹立して之を斷行せられむことを望んで已まぬ。新國家内の工業の發達助成に付いても同樣に科學的基本調査の上に促進せられたい。

安達氏いよく新黨を組織
臨時議會までに少くとも三十名位を得て

【東京二十四日發】安達一派國策研究俱樂部の今後の動靜は頗る注目されてゐるが國研俱樂部は二十五日革新黨の解散式直後淸瀨一郎大竹貫一兩氏が正式に入黨する事になつてゐる、これに伴ひ民政黨より高橋壽太郎、中川觀秀、森峰一、福田虎龜の四氏が脫黨して入黨するに內定して居る、これをもつて同俱樂部は二十五名となり交渉團體となるので安達氏は右六氏の正式入黨を待ち、今月末乃至八月上旬新黨組織の準備委員會を設け臨時議會迄には少くとも三十名位に達せしめんとする方針であるが、俱樂部側は左記顏觸れ入黨するものと豫想して居る

中田正輔、中村繼男、伊禮肇、小山谷藏、淸寬、淸水留三郎、村松久義、林平馬、土屋淸三郎

社會民衆黨つひに解消

【東京二十四日發】社會民衆黨は二十三日臨時大會を開き同黨を解散して新たに全國勞農大衆と合同して同黨は解消するに決した、結黨以來七年斯く

波露兩國間の不侵略協約成る
今明中に調印の運び

【ワルソー二十三日發】ポーランド、ソウエート不侵略協約はこの程協定成立し二十五、六日中にモスクワで調印される事となつた、但し同協約の批准はソウエート、ルーマニア間の同種協定成立まで行はれぬ筈である、しかして同協約は獨、蘇中立條約たるラパロ條約及び佛、波同盟に影響を及ぼさぬと規定してゐるところが注目されてゐる、なほ協約有效期間は三ケ年、滿期々間半年前に別段の通告なき時は更に有效期間二ケ年延長する事となつてゐる

落ち行く馬占山

馬占山は鐵驪南方十六粁の某寺院より逃走したが未だ遠くは離れず尙北方に脫出の模樣はない、呼海線は連日豪雨にて河川氾濫し道路險惡、彼我の行動遲延しつゝあり鶴立崗にある馬占山軍騎兵旅長焦兄林は我が軍に歸順を申込んだがこれは彼が自己保存のための手段と判明した【奉天電話】

共匪盛んに南支に蔓る

南京來電によれば共匪討伐のため湖南省に向け輸送中の第三師及第八十師は給與不拂ひのため共匪に寢返りつゝあり、また江西にある趙觀澄の第六師の大部分は共匪に參加した、なほ東北義勇軍後援會内に最近共匪の勢力侵入し來り抗日會の名に於て募集せる寄附金を共產黨勢力擴張に使用したこと發覺し、數日前四十八名の共產黨員逮捕された、彼等は募集せる金員をもつて加入者一名に對し十元乃至二十元の手當を與へてゐた事實が暴露した【奉天電話】

滿洲國協和會愈よけふ發會式を
新京國務院で擧ぐ

新滿洲國の建國精神作興と民族協和運動を目的として新國家の初期における重大なる使命を果すべく必然的に生れた滿洲國協和會はさきに訪日使節派遣、種々の宣傳工作等活躍めざましきものがあつたが今回いよく名譽總裁に溥儀執政名譽顧問に本庄軍司令官及び國務總理鄭孝胥氏を會長に推戴決定、なほ全國の要人三十餘名を理事に網羅し、本月十八日完全に成立を見、二十五日午後二時より新京國務院に於て鄭會長、本庄名譽顧問代理橋本參謀長臨場の下に發會式を擧げることになつた、同會の綱領は左の如くである

本會は政治上運動をなさゞるも運用の目標及び綱領左の如し
一、終始王道の實踐を目的とし軍閥專制の餘毒を剷除す
二、經濟政策、農政を振興し產業の改革に努むることにより國民生存の保證を期す、共產主義の破壞と資本主義の獨占を排す
三、國民思想、禮教を重んじ天命を樂しむ、民族の協和と、國際の親睦を圖る【奉天電話】

昭和六年度の純赤字
四千六、七百萬圓に上る

【東京二十三日發】大藏省發表によれば五月末の昭和六年度歲出入現計は歲入總計十三億二千八百十八萬四千圓、歲出總計十四億七千八十七萬九千圓で差引一億四千二百六十九萬四千圓の歲入不足となつてゐるが、なほ五月中に各特別會計から一般會計の繰入れ及び出納、官廳と大藏省との間に出納整理の[illegible]があり、これが右の數字には現れて來てゐないがその主なるものとして專賣局益金一億九千萬圓を繰入れさするを結局主計局の見込では歲入超過は五千四五百萬圓となり、このうち翌年度へ歲出と共に繰出さるべきもの三千六七百萬圓を差引昭和六年度純剩餘金は一千七百萬圓となる筈である

しかして昭和六年度歲計を見るに豫に歲入不足を豫想して昭和六年度減債基金繰入れ停止四千三百萬圓豫定外に六年度事業公債二千餘萬圓の發行の二方法により合計約六千四百萬圓の赤字補塡策を講じ

綿布關稅引上を印度政府に反對通電
わが經濟聯盟から

【東京二十四日發】日本經濟聯盟では二十三日印度政府商務長官あて日本綿布關稅引上げ反對の通電を發した

滿洲國側の指紋法施行

奉天省民政廳では戶籍法に指紋法を採用すべく一時積極的に準備してゐたがその後經費及び人心安定の關係上中止されてゐる、しかし現在奉天省内各縣の淸鄕法、戶口調査、十戶聯坐法、聯縣保衛、保甲制機關等は一般の想像する以上に整頓されてゐるので指紋法に無理解な省民に强ひて指紋を取り人心を不安ならしむるほど指紋法施行の急務を認められてゐない模樣であるが中央民政部においても指紋法施行を全然斷念した譯ではなく將來適當の時期に實施する意向を持つてゐるやうである【奉天電話】

哈市第八區埠頭接收
ロシアが抗議

ハルビン第八區埠頭接收に關し蘇聯政府は在哈領事を通じ滿洲國はその江防艦隊の手によつて不法に強制接收をなしたものであると新京政府に嚴重抗議をなしつゝあつたが江防艦隊は目下尹司令張率の下に對馬占山軍動に出動中であり、交通部は右埠頭の接收に當り何等海軍の武力行使を請求したることなく全然無關係な江防艦隊を引合ひに殊更事をかまへ抗議を持ち込むなどその輕率さに滿洲國政府當局は非常に憤慨してゐる、なほ江防艦隊は軍の體面上右抗議に對し嚴重反省を促すことゝなつた【新京電話】

滿洲國政府の農民救濟策
兵匪の爲打擊を受けた者には糧食を給與する

滿洲國政府は王道仁政主義に基き農民救濟に最も重點を置いてこれが具體案を得べく實業部を中心に審議を急いでゐるが、奉天省當局においても中央の意志に從ひ着々救濟策を講じてゐる、現在農民の窮乏は

一、事變に因るもの、卽ち兵匪の禍害を受けたるもの
二、事變に關係なく積年の疲弊によつて救濟を要するまで窮乏してゐるもの

に二別されるが、第一の兵匪の打擊による窮乏農民の救濟策としてはその日の糊口に窮するものに對しては官銀號に買上げ貯藏してゐる糧食を家族數に應じて給與しその代り道路工事、縣城修繕工事等の勞役に服せしめ或は救濟金を支給する方針である、第二の積年の農民疲弊を救濟するには農村金融政策を確立することが根本と認められ差當り各縣において發行し紊亂甚だしい救濟券及流通票を整理し漸次これが流通を禁止して官銀號券をしてこれに代らしむるほか農村金融の

金利を引下げる方針で

ある、卽ち奉天省の金利は最低一割二分、官銀號が最も信用ある者に貸附る金利が一割三分、普通は三割五、六分、甚だしきに至つては十割といふ驚くべき高利であるのでこれ等の金利に制限を設け農民の負擔を輕減すべく鋭意努力中である、なほ省内の作付は豫想外の好成績で七八分通りの作付を見平年作以上の收穫ある見込みであつて出廻期には昨年と同樣に裝甲自動車で運轉搬出を保護すれば良好なる出廻りを見るであらうと樂觀されてゐる【奉天電話】

國際會議の招集を主張
米のボラー氏

【ワシントン二十三日發】米上院外交委員長ボラー氏は本日ラヂオ放送を行ひ戰債の改訂或は帳消しの爲め卽時國際會議を招集する必要を說き左の如く力說した

歐洲諸國の對米戰債の改訂乃至帳消しを考慮し併せて戰後の諸問題を解決するため列國を網羅する國際會議を卽時招集すべきである

ボラー氏の豹變
米各方面に反響

【ワシントン二十三日發】ボラー氏が本日のラヂオ放送で歐洲諸國の對米戰債改訂の必要を力說したことは俄然米國各方面に大反響を呼び起した、右は從來ボラー氏が戰債改訂に關しては最も强硬なる反對者の一人であつて氏の如き從來の態度を一變したるは影響するところ頗る重大であり、米國内の頑迷なる戰債改訂反對者の迷夢をさますに至るであらうと觀られてゐる、しかして今日ボラー氏がその態度を變更するに至つたのは一般米國人間に戰債問題は米國貿易上最大の障害なりとの意見が漸次盛んになつて來た結果であると信ぜられてゐる

パリで國際石油會議

【パリ二十三日發】英、米、ルーマニア等世界主要石油會社は約一月前からパリに於て秘密裡に國際石油會議を開き參加國間の生產制限と輸出割當の協定をなし、同時にイングランドシエル會社とアメリカのヴアキウム會社間に價格競爭中止の協約を行つたが、消息通はこれをもつて今回會議參加國が露國の石油に對し共同戰線を張つたものと見てゐる

大藏省調査の不動產貸付

【東京二十四日發】我が金融界の癌となつてゐる不動產貸付の小口流動化は現下の急務とされ政府部内でも國庫損失補償案が有力に唱へられてゐるが高橋藏相の反對で行惱みとなつてゐる、不動產貸付けにつき最近大藏省の調査を纏つた昭和六年末現在狀況は(單位千圓)全國の特別、普通、貯蓄各銀行の

貸付金合計	九、六七九、八八八
右の内不動產擔保合計	三、三六〇、九八一
内土地建物	二、八九〇、四〇五
各種財團	四八〇、五七六

で不動產貸付は總貸付の三割四分八厘強を占めて第一位にあり、保證及び信用貸二十七億三千萬圓、株式擔保十四億一千三百萬圓等がこれについでゐる、しかして右の内普通銀行の不動產貸十五億九千萬圓となつてなり、しかも不動產擔保貸の多い銀行は農業地方で貸出の四乃至五割に達し、その大部分が凍結してゐる事は問題の重大性を[illegible]してゐる

支那政府の機關紙
主筆は露國人

滿洲事件に關し支那の國際的立場を有利に展開し且つ對日抗爭指導に資するため國民政府は宣傳新聞を發行するに決し九月一日創刊號を出すことになつた、名稱、印刷所等は未定なるも發行部數は先づ五千部内外とし英、支、蘇の三箇國語を以て記載しその主筆は露國人ソポプスキイにして曾て天津ウトロ紙の主筆を努めたこともある人物である【奉天電話】

商議委員會
低資問題協議

大連商議では中小商工業者救濟のため低利資金融通要望に關しその細目を協議するため廿三日午後三時半より特別委員會を開催 村井會頭以下商議理事者、西田、今中、西、津久井、高田、築島、中澤、山口、楊井、桝田の各委員、これに中村滿洲輸組聯合會常務理事、霜田大連輸組理事、天滿滿洲金組理事長等も出席鳩首協議の結果別項の如く決定を見、午後五時半散會したが篠崎書記長は廿四日赴奉奉天商議とも本問題に關して打合せをなし、來月初め頃滿洲商議聯合會を開催全滿的輿論としてこれを政府に致す手筈である

奉天省小學校の教科書
秋から使用

奉天省教育廳で編纂した小學校教科書は目下省印刷局及び第二工科印刷所において印刷中であるが八月十日に出來上る豫定で今秋の新學期から使用することになつてゐる、同教科書は文教部で編纂したものではなく奉天省だけの教科書であるが文教部で未だ國定教科書を編纂して居らず、また吉林、黑龍江兩省でも着手してゐないので奉天省の教科書が自然他省にも使用され國定教科書と同樣になるだらうと觀られてゐる【奉天電話】

滿洲國農業銀行

滿洲國實業部當局は農民の融資機關として農業銀行を設立すべく計畫中であるが、新京に本店を奉天その他主要地に支店を置き資本金は一千萬元とし半額を政府半額を民間の出資とするものであると【奉天電話】

阿片魔藥一切の取締が嚴重になる
問題のベンゾリン流動體鹽類の法規も發令を見やう

七月十一日より三日間外務省にて開催された阿片會議に出席中なりし山口關東廳衛生課長は二十二日歸任したがその談によると今回の會議は外務、内務、拓務三省、臺灣、朝鮮兩總督府及び關東廳代表者參集

一、阿片及魔藥に關する生産消費輸出入の昭和六年度中の報告
二、魔藥の製造制限及分配取締に關する條約
三、萬國阿片協定

の三項目に就き各關係機關より資料を持寄り報告協議の結果(一)は報告書を一括作成の上國際聯盟に提出する事(二)は各國共既に調印濟のもので御批准を經たる上來年八月より(三)は今秋より夫々實施する筈に付き前者は外務省後者は拓務省に於て之に伴なふ國内法改正の審議會開催に決したさ因に本改正法實施の曉は關東州に於ける阿片及魔藥一切の取締は從前より一層嚴重さなり又目下問題さなつてゐるベンゾリン流動體鹽類に關する取締法規も發令される事さなるさ

第一期工事は安東大孤山間
自動車道路開設

奉天省公署は失業救濟のため土木事業を興す方針でその第一着さして歸順匪賊に職業を與へこれを善導するため安東さ城子疃間に自動車道路を開設することに決定し目下測量中であるが、本年度の第一期工事は安東大孤山間さしてその工費は工事費三十萬元、用地費十四萬元、豫備費三萬元合計四十七萬元で用地費は當該各縣の負擔さしその他の經費は省公署が中央銀行より借款して支辨することになつてゐる【奉天電話】

善美を盡した
瀋海縣新客車の試乘

瀋海鐵路保持委員會は滿鐵並に大連機械製作所に注文製作中であつた營業用客車三十輛がこの程竣成したのでその祝賀を兼ねて二十二日日滿官民を試乘に招待した、本庄軍司令官、佐野主計總監、二宮憲兵司令官、小林海軍少將以下日滿官民數百名は河本監事長、吳代理會長の案内で定刻午前十一時滿鐵驛からペンキの香も眞新しい新造の一、二、三等客車十數輛に乘込み

奉山線 連結を經て十一時五十分瀋陽驛に到着、直に驛の大ホールに設けた宴席に臨み先づ河本保安維持會監事長は瀋海鐵路は周知の如く大正十四年支那側の官商合辦で建設されたものであるが、昨年事變後鐵路公司の幹部が殆んど逃亡したので軍の好意と援助に依つて瀋海鐵路保安維持會を組織し今日に至つた、本鐵路の營業粁數は西安支線を加へて三百十九粁で沿線は農産物豐富なることは勿論殊に鑛産に富み滿洲國各鐵道の中でも最も有望視され現に營業成績は日にく

發展し つゝあり、三千萬民衆の福利、延ひて東洋の平和と經濟に寄與するところ多大であると信じ各界の今後の援助を希望する

さ挨拶し宴に移り終つて小憩の後再び試乘列車に乘つて二時滿鐵驛に歸着散會した

瀋海鐵路の資本は一千九百八十九萬一千六百九十元(内官株一千一百九十四萬八千九百六十元民株七百九十四萬二千七百三十元)車輛數は機關車五十臺、客車は新造及び滿鐵借用を含んで七十三輛、貨車五百六十六輛、從事員數は職員一千一百名、傭員五千名で保安維持會々長(會長代理吳英元氏)監事長河本大作氏の下に總務、工務、車務、會計の四處に分れてゐる、昨年度の營業狀態は旅客一百二十二萬一千一百八十八名、收入二百二十二萬九千三百十七元六角六分、貨物一百二十五萬九千四百三十八噸、收入六百九十一萬三千七百五十一元一角七分、雜收入を加へて

總收入 は九百四十一萬一千八百二十四元二角五分に達し本年四月の收入は旅客十三萬五千一百二十六元五角三分、貨物二十八萬七千五百四十元六角、その他雜收入を加へて五十二萬七千四百九十七元九角七分を示してゐる、なほ新造車二十輛のうち十六輛は滿鐵沙河口工場で他の十四輛は大連機械製作所の製作に係り樣式は滿鐵の車輛と略は同一で善美を盡したものである【奉天電話】

脫衣場の不完備
旅順ミ・ク生

投書歡迎

◇水泳期に入つて、亦例年の如く脫衣場荒しに關しての事件が日毎に起ります。

◇これを防止するのに、徒らに番人をのみ増加するとか、スイマーの注意をまつとか云つて居ては何時までたつても絶えまりません。

◇で、特に貴重品、財布等を預つてくれる場所を作つて係の人を定めて覗いたなら何うでせう、之に無論事務所のある所なら、こした事はありませんが……

◇樂しい一日を送らうとする數千のスイマーを代表しまして、あへて一考をうながす次第です。

切手と接吻は
大連一局員

◇紳士も淑女も局の窓より見て居ると切手と接吻してゐるがコレラの流行して居る折柄非常に危險な事である。

◇心あるものへの忠告として御紙よりおいましめ下さい郵便局員の手は病氣のバイカイ所であるから……。

盆栽泥坊の横行
嶺前生

◇僕は永年嶺前方面に居住して居るが本年ほど盆栽泥坊に過つた事はない、先頃も玄關に出して置いた二鉢を盗まれたが今度は塀の内に入れてゐた鉢を五六個盗まれた、僕ばかりかと思つたら近所の家でも大抵盗まれて居る。

◇ツイ此間は當地で容易に得られない南洋の植物を植えた大きな鉢まで持つて行かれた知人もある之れは迚も空手で來た泥坊でない多分夜車か天秤を擔いて來た奴に相違ない而して夜中の仕事でなく未明に襲ふのであらう

◇一體巡査の巡邏はあるのでせうか又警備人夫は金棒の音を立て廻つて居る樣だが果して之れを取押へた事があるでせうか兎に角警察も警備夫も注意して欲しいと思ふ。

滿洲國の全國商務會議
九月一日招集

滿洲國實業部は本年九月一日全國商務會議を招集することに決定し各省當局に準備を命じたので奉天省公署においても商務會(商業會議所)に移牒準備を命じたが、同會議には各地の産物、輸出入情況、一般商況、同業組合の情況、救濟を要する情況等に關する報告書を提出することになつてゐる【奉天電話】

滿洲國三少校

【東京二十三日發】滿洲國司令部副官長祝鐵濤、吉林鐵路守備副長林兆陽、參謀張名久三少校は吉林鐵道守備隊司令部附教官竹下國雄關東軍司令部附步兵大尉味岡義一氏に引率され廿二日入京した、一行は二十一日豐橋第十八聯隊で行はれた大川大尉の慰靈祭に參列した後ち來京したもので東京に數日間滞在し荒木陸相さ會見の豫定である

日高大將逝去

【東京二十四日發】勳一等功二級海軍大將日高壯之丞氏は二十四日朝逝去した、享年八十五歲

滿蒙統治機關 奉天設置運動
奉天聯合町內會

滿蒙統治機關奉天設置運動について奉天聯合町內會からは皆川副會頭が上京することに決定、庵谷商議會頭、野口居留民會長と共に奉天繁榮策の爲めに中央要路に猛運動することゝなつた【奉天電話】

篠崎書記長赴奉

大連商議書記長篠崎嘉郎氏は二十四日夜行にて赴奉、奉天商議主催の滿洲國建國記念博覽會開催に關する重要打合せをなすと共に目下全滿的に輿論化した低資滿洲融通に關して奉天商議理事者と重要協議するが、いよく來月匆々滿洲商議聯合會開催の運びに至る模樣である

大觀小觀

土匪兵匪は滿洲國では逆賊だが、支那では義勇軍と呼ばれ、あつぱれ國士として取扱はれる▲そこで彼等の頭目中、頭の良い者は、此れを出世の足場にする▲曾て第二の馬占山を氣取つて遼西に、其名を揚げた黄顯聲も其一人▲但し此男には目下餘り案ましからぬ話しがある、彼れは元來東北義勇軍の元祖とも云ふべき男だが、近頃一向其名が聞えぬ▲探索して見ると、北平西方玉田縣に一旅長として納まつてゐる▲彼れは遼西擾亂の功績を大に吹き立てゝ張學良からは多大の軍費を受け、一般からは少からぬ義捐金をせしめて、其額數十萬元▲しかも其功によつて關内の旅長として何不足なく……但し天下泰平と見えるのは餘所目の事▲實は學良が其金に目をつけて、何がな落度を見つけて首にしやう(銃殺)としてゐるので安き心はない▲機を見て外國租界に逃げ込みたいのだが、四方に監視の眼光つてそれも出來ない有樣だといふ

あちらの人魚
オリムピックの精華(10)

(上)この五人組の娘さん達は最近ロスアンゼルス・アスレチック・クラブに入會しましたが、五人組で大いに活躍しやうといふのです、その前に何とか適當な名を付けて下さいと會ふ人達に賴み廻つてゐるさうです、(寫眞は左から)ヂョーヂヤ・コールマン孃、ヂョセッフイン・マッキム孃、ヂエニー・クレーマー孃、ノーレン・ホープス孃、マヂョリー・ローベ孃

(下)アムステルダムにおけるオリムピックに十五歲の若年をもつて濠洲背泳選手として活躍し世界百米背泳記錄を作つたボテー・ミーリング孃(右)は今度も濠洲選手として同じフランセス・プルト孃(左)と共に既にオリムピック・プールで猛練習中ですが兩孃とも南太平洋の荒濤に育つた人魚の事とて必ずや素晴らしい成績を殘すことだらうといはれてゐます

北滿の作柄を空から調査
平年の八分作見當 水の被害頗る甚大

【ハルビン特電二十四日發】滿鐵事務所調査係では北滿の兵匪横行のため奧地作柄調査が困難なので二十四日朝調査係員數名は旅客機に搭乘ハルビン飛行場を出發、呼海線沿線及び西方呼蘭河流域方面を機上から調査し十二時歸哈したが、その談によれば本年は匪賊横行のため農民が避難し播種面積も激減してゐやうと豫想してゐたが案外よく植えつけてゐる、百米位低空を飛んだので雜草地帶と耕作地帶とはよく區別がつくが例年に比し耕作地は殆ど減じて居ない、しかし出來のよいところと惡いところと大分むらがある、呼蘭河流域は一面の湖で作物の枯死したところもある、大體平年の八分作位だらうと思はれるが、水害の方が匪賊の被害より大きいかも知れない

國寶四庫全書
新圖書館に

舊張學良邸を奉天省教育廳で接收し圖書館とすることは既報の如くであるが、現在準備に着手したのみで未だ名稱も決定してゐないが差當り省立圖書館とし將來は當然國立の大文化圖書館となることにならう、而してその藏書は乾隆年間以來奉天の文藪と目せられてゐた粹升書院の所藏古書を始め東北大學、馮庸大學等の古書を集めて研究圖書館とする筈で行くくは新書も蒐集することになつてゐるなほ文溯閣の四庫全書も同圖書館に移すとの說は事實でなく四庫全書は從前通り文溯閣に置くものであるがこの國寶的四庫全書を保全するため近く數萬圓の豫算で書庫をコンクリートに改造する模樣である【奉天電話】

滿洲國の手に歸した呼海鐵道を往く
ハルビンにて 神藏特派員發 (A)

▲…呼海鐵道の背後地…▼

呼海鐵道が完全に新國家の統制下に入つたことは滿洲國の財政經濟上極めて重大な事實だ、それは呼海鐵道をめぐる背後地が南北滿洲を通じて最も豐肥な所謂穀倉地帶であることが一つ、呼海鐵道が元舊東北政權の支配下にあつた鐵道中唯一の利益のある鐵道であつたことがこの二つである

× ×

呼海鐵道はハルビンの對岸馬船口を起點として海倫に至る二百二十一キロ、ハルビン、チチハル間の東支西部線に略等しい、而してこの鐵道が貫通する背後地は呼蘭、綏化、望奎、海倫、慶城、綏棱、通北の八縣、この面積三百六十七萬七千三百十ヘクター人口百十六萬三千六百三十人といふ尨大な地域である、この生産物及び消費物の殆ど全部は同鐵道を經由すべきもので他鐵道では見られない好條件を備へてゐる、昨年の輸送高は旅客において二百六十四萬人その收入九十六萬六千元、貨物三十九萬キロ噸、收入二百六十三萬元、純益百十九萬七千元(資本金に對する八分八厘)を擧げてゐた、現に呼海線を避けて東支西部線、松花江等に吸收される貨物は十四五萬キロ噸あるがこれ等は呼海鐵道の運轉材料の不足、兵匪の橫行等によるもので今後新國家の統一完成さ共に當然除去さるべき原因であるが故に秩序恢復するにつれ呼海鐵道の前途は洋々たるものがある

復舊の呼蘭河鐵橋

綏化驛の正面

▲…昌山大隊奮戰の地…▼

七月十九日午前八時在哈記者團は連日降雨足許の危ふい大地を踏みしめ乍ら馬哈口から綏河行きの列車に乘り込んだ、船車連絡フォーム近くには滿鐵の驛に見るやうな眞新しい木標が立つてゐる

昭和七年五月十七日夜半步兵第五十聯隊主力松花江渡河の際交戰し村落中央附近に於て敵將馮を倒し敵を潰走せしめたる地なり

第五十聯隊建之

颯爽の如くに松浦へハルビンへと殺到した馬占山の主力部隊を僅か百名内外の軍兵を以て喰ひ止め肉彈戰に依つて敵を潰走せしめた昌山守備隊奮戰の地である、馬船口から松浦驛に到る途中の民家や鐵道用建物は匪賊の放火を受け慘澹たる殘骸をさらしてゐる、殊に呼海本社が百萬圓を投じて完成した鐵道工場は跡方もなく燒け落ちて呼海鐵道の復舊工事に甚大な支障となつた、それにしてもわが少數の守備兵が正面の部落から猛射を浴せられ三方から火を放たれ既に全滅を覺悟した當時の模樣を一將校から說明され聽くをたゞさぬものはなかつた、線路に近く所々上等兵戰死の地と書いた木標が二本そぼ降る雨にさらされ旅行者の涙をそゝる

呼蘭驛のホーム

▲…出廻り狀況…▼

目下夏枯期なので殆ど出廻りはないがそれでも事變のため積込み損ねた大豆の露天積みが處々に見受けられる、驛員の話に依ると全線にはまだ二千車(六萬噸)の滯貨があるさうである

× ×

車窓から見た耕地は實に見事なもので一望千里の廣漠たる曠野には大豆、大麥、高粱、粟などが一尺乃至二尺位に繁茂し兵匪の被害などは想像も出來ない程である、然し奧地調査に赴いたものの談に依れば沿線から約十支里奧地に行くと例年に比し耕地面積が激減してゐる許りでなく農民が避難した爲めに手入れが行き屆かない、雜草がしげるに委せてあるとのことである、今は兵匪の大部隊は殆ど討伐され東方の山地に逃げ込んだので避難民は續々歸農するが、それでも本年の收穫を棒に振る氣で沿線に止まるものが少くない、これがため呼海沿線の都會地にして皇軍の駐屯する所は事變前に比し人口が激增し興隆鎭の如きは人口七百であつたものが現在は千七百となつて、却て殷賑を呈してゐる、興味あることには北滿の農民は匪賊の多くが阿片の掠奪を目的としてゐるので從來農民は人目につかない山地や傾斜面にこつそり栽培したものだが今は匪賊につけねらはれる恐れもなくなつたので沿線の農民は各戶にケシを栽培し目下開花期のこととて花園を走るやうである

本日聽報を添ふ

學生軍の力闘空し 滿洲軍に凱歌

わづかに大將二宮六段を殘して 觀衆熱狂の肉彈戰

關東學生聯盟軍對全滿洲軍の對抗柔道試合は昨夕刊既報の如く二十四日午後一時より大廣場東拓敷地において場内立錐の餘地なき四千になんくとする大觀衆にとりまかれ殺人的熱狂裡に高廣六段、鯱岡五段審判のもとに戰ひの火蓋は切つて落された、滿洲軍先鋒大島二段、横内、川瀬兩二段を倒し白澤三段と引分けとなつて優勢を示し、門脇、小原の兩三段も奮戰して滿洲軍、聯盟軍を壓したが聯盟軍肥後三段力戰の結果、宮崎、刈谷の兩三段を倒し野口三段と引分けして戰ひを挽回し滿洲軍中堅佐々木三段、磯部四段を屠つたが尾崎四段、佐々木を破り白鳥四段と引分けとなり再び滿洲軍一名の勝ち越しとなる、秘術を盡す兩軍選…

…五段よく防ぎよく攻めて拔…遂に戰ひは學生軍副將加藤…と滿洲軍三將佐々木五段との…となり觀衆勝敗如何にと手に…握つて凝視したが遂に引分け…り更に學生軍大將伊勢五段と…軍淺見六段との對戰となり伊…段、淺見六段をほうむり大將…大段に見えんと淺見六段を攻…てるも、強剛淺見六段些かも…ず、遂に引分けとなり滿洲軍…將二宮六段を殘して勝つ、時…時十分、右試合終了後兩軍選…び道場中央に整列し由良有段…者會長の辭を述べ、全日本…界より異常なる期待と興味と…つて迎へられてゐた柔道試合…昭和武道史上に白熱的記録を殘…閉幕した、戰績左の如し

聯盟軍　全滿洲軍

三段加藤慶大（引分）三段門脇
一呼鈴直前門脇大きな右拂腰…をかけたが加藤よくこれを逃れ…互ひに競合つたが引分けとなる

三段鹽田慶大（背負投げ）三段小原○

三段鈴木拓大（引分）同　上

○三段宗川法大（左跳腰の返し）三段田中
田中大外刈で宗川小内刈で兩者猛烈な試合を見せたが二分田中の左はれ腰を宗川すかして勝つ

同　上（逆十字）三段花田○
二分十秒宗川の内股を花田はずして寢業に引き込み逆十字で勝つ

○三段吉田拓大（引分）同　上

○三段肥後日大（左跳腰）四段宮崎
宮崎巴投げで極めんとしたが肥後逃がれ直ちに左はれ腰見事に極めて勝つ

○同　上（跳腰）四段刈谷
猛烈な立業で兩者せり合つたが一分肥後再びはれ腰で勝つ

同　上（引分）四段野口
肥後のはれ腰を野口よくすかし直ちに寢業に移り崩上四方崩袈裟固めと攻め立てたが肥後逃れ野口攻勢裡に引分けとなる

三段島本法大（引分）四段大越

四段藤田明大（引分）四段鍛冶
藤田強引なつり込み足背負で攻め立て鍛冶また力闘し一分二〇秒鍛冶はれ腰をかけたが藤田の體浮いて居たため業有りとなり後猛烈な立業戰を續けたが極めるに至らず引分けとなる

四段林　日大（引分）四段大野

○四段中川明大（送り襟締）四段長澤
長澤の小内刈を中川外して寢業に引き込み上四方となつて長澤を押へたが長澤の逃れるところを送り襟じめにて勝つ

同　上（引分）四段今　里
巨漢今里盛んに攻め立てたが中川終始逃れ今里の攻勢裡に引分けとなる

四段磯部拓大（逆）四段佐々木○
闘志滿々たる佐々木最初より攻勢に出で一時逆をとつたが成らず優勢裡に第一呼鈴後に入り、立つたまゝ逆に入り磯部逃れんとするところを更に堂々たる逆を入れて勝つ

○四段尾崎立大（左袈裟固め）同上
尾崎盛んに巴投げで攻めたて佐々木よくこれを逃れて居たが一分二十秒尾崎の巴投げ佐々木よく防いだが尾崎飛びこんで左より袈裟固めして勝つ

同　上（引分）四段白　鳥
尾崎またも巴投げで攻め一時左袈裟固めで白鳥を押へたが白鳥危く逃れ後尾崎寢業に引き入れんとするを白鳥きらひ引分けとなる

四段古賀明大（引分）四段阿部

四段崎　慶大（引分）四段伊藤

四段藤原高師（左大外刈返し）段三間○
一分二十秒藤原つり込み足で業をとり二分藤原左大外刈を大きく返して勝つ

○四段西田明大（體落し）同　上
二分三間左自然體で攻め立てんとする出鼻を追ひ込み體落して勝つ

同　上（引分）四段石　崎
兩者秘術を盡しての立業戰となり觀衆熱狂したが引分けとなる

四段工藤中大（引分）四段小山

○四段能登日大（左大外刈）四段伊澤
二分能登左大外刈りの業ありをとり更に三分またも左大外刈の業をとり併せて一本となつて勝ち兩軍同點となる

同　上（上四方）四段星　○
能登右大外刈を大きくかけたが星よく逃れ二分十秒星巴投げで業を取り更に横四方となり更に崩上四方より上四方と移して勝つ

四段中川高師（引分）同　上
中川背負ひ大外刈と攻め立て星もまた立業を以てこれに酬い好試合を續けながら引分けとなる

四段米盛日大（引分）五段菅野

四段山口早大（引分）五段伊藤
山口立業に出でんとするを伊藤寢業一手で防禦の作戰に出で第一呼鈴直後山口大内刈で業をとり伊藤一時上四方で押へたが山口よく逃れ引分けとなる

四段伊藤中大（左大内刈）五段高根澤○
三分二十秒高根澤左大外刈より大内刈に返して勝ち再び滿洲軍優勢となる

○四段中島高師（右はれ腰）同上
一分十秒攻勢裡にある中島見事な右はれ腰で勝つ

同　上（引分け）五段三　浦
三浦極端な左自然體で防ぎ時々虚を衝いて攻勢に出で寢業に引き入れんとしたが引分けとなる

四段赤山早大（引分）五段石川
一分石川逆より上四方に移して攻めたてたが赤山よく逃れ兩者堂々たる試合振りに觀衆手に汗を握り遂に引分けとなる

四段小田原明大（引分）五段日浦
日浦内股をもつて攻め立て第一呼鈴前内股をかけ小田原崩れて倒れるをすばやく飛び込んで上四方となつて優勢となつたが小田原これをよく返し日浦の優勢裡に引分け

四段上妻慶大（引分）五段深谷
深谷大内刈體落と攻め立て第一呼鈴直前大きく體落しをかけ上妻よく逃げ兩者鎬を削つて戰つたが引分けとなる

四段道明高師（引分）五段目黒
目黒最初より攻勢に出で道明を壓し第一呼鈴直後左背負をかけたが成らず引分けとなる

五段奥村中大（引分）五段吉原
吉原は大外刈内股を奥村もまたはれ腰内股と立業を以て對戰し觀衆極度に熱狂したが遂に引分けとなり未だ滿洲軍一點をリードす

副將 五段加藤高師（引分）五段佐々木
一分四十秒加藤左大外刈をかけんとするを佐々木はつし返へつて送り襟じめとなつたが佐々木逃れ三分佐々木小内刈をかけて業をとり直ちに横四方に移り押込みとなつた加藤、佐々木の足をとつたため押込みとけ更に足を外して押込みとなり體を返へして送り襟じめに移つたが加藤よくこれより逃れ兩者隙をうかがふ裡に引分けとなる

大將 五段伊勢早大（引分）六段淺見
内股足拂ひ巴と伊勢攻撃の手をゆるめないが何しろ三十貫近くもある淺見の巨體少しも動ぜず第一呼鈴後伊勢一擧に戰ひを決せんとあせるも淺見頑として動かず遂に引分けとなる、滿洲軍大將二宮を殘して捷つ

實に學生軍は 豫想外の力を持つてゐた

二宮滿洲軍主將談

大島、小原の兩君が良く戰つてくれて試合が樂になりました、學生軍は實を云ふと豫想以上の力を持つてゐました、山口、上妻君などは最初から私達がマークしてゐた強敵で、だから山口君などの試合にこちらが寢業に出たのも一つの戰法で言はばその人は犧牲になつたやうなものです、それは對抗試合である以上當然のことでこれと同じ例は學生軍にもあつたのですから五分五分です、それを見物席からあゝいふ風に惡口で彌次られると選手としては堪らない氣持がするのです、柔道を愛される市民各位が今後このことを了解して試合を見て下さることを希望します

久振りに立派な試合

學生聯合軍監督 高廣三郎氏談

最初に拔かれたことがこたへました、そして先づ戰ひをリードした滿洲軍はその後試合を突張る人も出來、山口君などが引分けとなつたことは殘念でした、然し久し振りに愉快な立派な試合を見せていただくことが出來ました試合全體については私としても何も言ふことはありません

四十萬圓に達した 滿洲の献金で

愛國飛機六臺を購入

【東京二十四日發】一望千里の荒蕪地各所に散在する我が部隊と司令部間の傳令任務を完ふするは飛行機に依るの外なく滿蒙居住の日本居留民が四十萬圓で献納する愛國號を輕快敏速な連絡機にされ度き旨陸軍當局に希望して來たが、陸軍航空局本部では研究の結果右献納金の一部を以てプスモス機六臺を輸入し滿洲の戰線に送るに決定した

教材集めに 配屬將校來連

歩兵第四十八聯隊附佐賀縣並に長崎縣の縣下配屬將校歩兵中佐石田徳次郎氏外六名の一行は廿四日入港のうすりい丸にて來滿したが一行は學校の夏期休暇を利用して奧地にあつて第一線に戰ふ勇士等につき實地の視察をなすもので歸任後はよき教科材料となす筈である

連鎖街を遂に コレラ襲ふ

扶桑仙館の料理番が罹病 場所から防疫に全力

大連連鎖街扶桑仙館料理番王學英（三五）は二十四日早朝より發病し博愛病院に於て診察を受けたところ眞性コレラと決定し療病院に收容中の途中午前六時三十分死亡した直に扶桑仙館附近一帶を交通遮斷して警戒中であるが何分飲食店櫛比の連鎖街のことゝて小崗子署では防疫に全力を盡してゐるなほ王は三十日故郷山東より歸連したもので系統は同方面のものらしい

疑似コレラ 二名發生

市内柴町一番地荷馬車夫孫桃貴（三〇）は廿三日午後九時發病、廿四日午後三時疑似コレラと決定小崗子署より療病院へ收容した、また二十四日午後四時五十分ごろ入船町二番地柴田石炭商店内居住徐雲（三〇）は北崗子十五番地に於て發病しさかんに吐瀉を始めたので小崗子署より係員出張檢診の結果疑似コレラと診定直に療病院に收容したが、通報により大連署でも防疫係員出張嚴重消毒する處あつた

トンボを追ふ兒ら

きのふ雨上りの郊外所見

海員ホームを見學に 神戸より來連

世界的港灣都市である神戸に完全な海員ホームがないと云ふので神戸市社會事業係りでは今回約廿四萬圓を投じ相生町一丁目に立派な海の若人の慰安を目的とする海員ホームを建設する事となりこれが下準備として大連における海務協會海員ホームの視察に二十四日入港うすりい丸にて同市市會議員山地四郎氏、小林梅一氏、前田二一六氏、大越彦藏氏が日本海員組合本部組織部長赤崎寅藏氏と共に來滿した赤崎氏は語る

目的は大連並びに甘井子のホームの視察でこれを參考にして好いものを作らうと云ふのでお恥しい事に今まで神戸には好いのが無かつたんです、日本で海員ホームを持つてゐるのは大阪と横濱位でせうがこれとて大して好いものでありません、廿五日行はいづれも一度も當地に來た事のないもの許りでホームの視察が濟んだら解散して奧地に行くもの直ちに歸るもの自由になる筈です、自分は大汽が新しい增田專務を頂く樣になつたのを幸ひに例の日支船員の乘換問題について色々お願ひして見ようと思つてゐます【寫眞は一行】

土嚢の傍で遊ぶ 氣毒な中間驛の兒ら

最も危險なのは安奉線

滿鐵沿線に於ける匪賊の現狀に鑑み警備立直しのため全管轄區域視察中であつた關東廳森本警務課長は廿三日朝歸任したが語る

全線の警官の志氣ますく旺盛いづれも晝夜を分たぬ奮鬪には實に感涙に咽んだ、奉天、安東、本溪湖の如き内地の一縣にも匹敵すべき員數を包容してゐるが而も秩序整然、實務と教養に力めてゐる、高粱繁茂期を控へ問題は安奉線だが鳳凰城署も假事務所を借り準備整ひモウ大丈夫だ、鞍山、大石橋間も問題で中間驛の危險率は增大した、其邊の子供等は人質にとらはれる惧れがあるので土嚢の附近に集まつて遊んでゐる樣、洵に可哀想でならなかつた、同地區には至急增員する筈だ、それから營口だが此處は島渡地理的に孤立してゐるのでイザ匪賊來襲と言つても急場の間に合はぬので平常からこれに備へて置く要あり河上には警備船の配置を全ふし水陸呼應警備の完全を期せねばならぬ、營口市民は今や馬賊とコレラの挾撃で同情に値する

米國リード

デ杯歐洲圏戰

【パリ二十三日發】デ杯庭球インターゾーン決勝戰たる米國對ドイツの試合は昨日のシングルスの兩國一勝一敗の後を受けて本日ダブルス試合を擧行の結果米國側の勝となり二勝一敗と米國がリードした

軍の名を騙る 詐欺漢

遂に捕はる

關東軍一等通譯又は陸軍省、外務省附書記官と稱し軍司令部の印鑑封筒、軍納金通知書、軍部行職人下附許可證を僞造し軍籍に關係あるが如く裝ひ詐欺を働き又旅順では内田信也から櫻井遞信局長に宛てた紹介狀の如きものを振廻し大詐欺をなし、兼て手配搜査中であつた栃木縣生れ菊池春之助（三九）は二十三日奉天署の手で逮捕され目下取調中であるが、被害額は上る見込みである【奉天】

西部大連の 軟式野球

雨のため延期

本社西部大連支局主催の第二回西部大連軟式野球大會は二十四日より擧行する筈であつたが降雨のため中止し來る三十一日から開始することに變更した

陸上選手の レコード會

全員好調、愈々有望

【ロサンゼルス二十三日發】我が陸上選手連は連日猛練習を續けて來たが二十三日レコード會を開いた各選手とも頗る好調で西選手が三百米で三十四秒八の日本新記錄を始めとし走巾跳の木村は日本新記錄一米九六を跳んで四等は確實との見込みがつき棒高跳西田四米一五で入賞の確實さを增した、望月は今日四米〇三を跳んだ、四百米の張は獨走で五十一秒四、短距離の吉岡は百五十米十六秒一、リレー四百メートルは正式メンバーでなかつたが四十二秒八の好成績であつた、マラソンは到着以來最初の全コース試走だつたが津田は最後の競技場の一周を中止して二時間三十分五十八秒でこの調子なら全コース二時間三十四分位となる計算である、權は二十一哩金は十九哩走つたがコースに不馴れなため自重して中止し織田もまだ足の痛みは去らぬが元氣に跳んで六米六十を出しこの調子なら恩つたより心配はないと語つてゐた

レコード會を開いてその成績と今迄の成績を參考としてメンバー決定の筈である

陸軍大演習

【東京二十四日發】大元帥陛下御統監のもとに今秋十一月中旬京阪地方で擧行される陸軍特別大演習は閑院元帥宮殿下が參謀總長に御就任遊ばされて始めて幕僚長として計畫を建てさせられた大演習である爲め其の計畫は近來稀にみる大規模のものである、殊には時局重大の折柄演習とは云へ眞劍味を帶びたものだが其の參加部隊も大阪第四師團、京都第十六師團、名古屋第三師團、金澤第九師團の四個師團に決定、既に演習計畫は全部出來上つたので來る八月の陸軍定期大異動後に兩軍軍司令官は軍事參議官の中から親補される筈

水泳レコード 會は延期

【ロサンゼルス二十三日發】水上選手は二十二日競泳チームのメンバー決定二十三日迄に申込む豫定であつたが二十三日夜プールで大會前景氣のペーヂエントがあり其の準備のため二十二日はプール使用不可能でレコード會を開く事が出來ずメンバーも決しなかつた、この爲め大會役員に申込み延期許可を要求し二十四日午後一時から…

安樂椅子

數日前恐ろしい雷が大連上空で活躍したがその一つが選りに選つて先般海陽沖で坐礁した長春丸事務長岡準氏の邸宅に落ちたもので屋根に直徑二尺許りの穴をうがち部屋の中を泥土だらけにした。

◇

當の岡事務長が落雷當時の話「今年は大あたりですよ、長春丸はぶつゝかる、雷には見舞はれる、この分だと例の三萬圓馬券が當るかも知れないなんて冗談を云つてゐます、しかし當時の身になつて見ると仲々冗談どころでなくヒヤくしました、メッと目の前が明くなると同時にガリくといふ音がして下の部屋で寢てゐたが壁土が頭からドサッと降つて來ました」

◇

「そこで自分は又遭難かと吃驚して飛び起きたんですがまさか自分の家に雷が落ちたとは全く氣がつきませんでした、二階に寢てゐた老父の如きは一時身體がしびれたと云つてましたよ」

早大對滿倶 決勝戰

けふ午後四時廿分から 滿倶球場にて

滿日各地版

從業員拉去事件頻發に安奉線つひに武裝
保線區では集團作業

【奉天】最近安奉沿線は到るところ數十名組の匪賊の集團の橫行盛なるため沿線滿鐵現業員居住民は勿論沿線に近き滿洲國側農村等では非常な脅威を受け、しかも滿鐵社員が續々人質として拉去されその施すべき手段もない始末で今後如何なる被害あるやも計られない狀態である、これがため滿鐵々道部では軍部に銃器の貸與方を願出でたゝめ步兵銃を保線係に配給した一方保線區では中間の保線丁場を當分の中閉鎖し安奉線を四ケ班に集結し各保線區助役の指揮を受けて作業用具材料食糧等を貨車に積載し右四ケ班は巡回的に作業をなし適當な地で車內に宿泊せしめることゝなつた、尙必要に應じては作業中守備兵を附し現地の警戒に當らしめるといふ從來と全く異る集團作業を開始してゐる

中間驛の居住者
海城、大石橋へ避難

【大石橋】最近各地に匪賊蜂起し當地方面中間驛從業員及居住者は極度に脅威を感じつゝありし折柄十八日夜分水に於ける邦人二名の拉致事件突發するや時恰も高粱繁茂し賊等の跳梁跋扈益々旺なるべしとの恐怖に驅られ比較的安住地帶に避難せんとする者續出し二十三日之れが準備として當地方事務所宛申し込み來りたる者相當多數に上りたるためそれ〲社宅物色中にあり右に依り既に避難せるものの左の如し

他山驛　六戶　一九名　海城へ
白旗　四戶　一一名　大石橋へ
分水　七戶　二七名　大石橋へ
遼陽
大連へ

なほ南臺大平山兩驛の居住邦人は逐次避難準備中にして今明日中には何れも避難引揚げを了するものと見らる、大石橋警察に於ては警備上最善を盡し部民の人心沈靜に努めつゝ鋭意警戒中

蘇家屯の警備充實
旣に事務開始

【奉天】警備充實のため關東廳では今回蘇家屯その他に警察署を設置することゝなり蘇家屯警察署長は植田警部を任命したが、同警察署は廳舍新築まで奉天署樓上において臨時事務を執ることゝなり廿三日午前九時一切の事務を引繼ぎ同日から事務を開始した、蘇家屯警察署は植田署長以下警務主任に林警部補、保安衞生主任に飯盛警部補、司法高等主任に岡田警部補が夫々任命され、その他部長、內勤事務等を決定し新陣容を整へ新興の蘇家屯を中心に治安維持に努めることゝなつた

忠誠勇武の龜鑑
奉天小澤伍長の告別式執行
本庄軍司令官から感狀

【奉天】去月二日安奉線太子河附近の匪賊討伐隊に參加し大隊の渡河に際して奮戰しよくその目的を達成せしめ遂に名譽の戰死を遂げた獨立守備隊伍長小澤萬次郞氏の告別式は二十三日午後二時から奉天寺において盛大に營まれたが小澤伍長の勇戰は誠に軍人の龜鑑とするに足るものとして二十一日本庄軍司令官から左の如き感狀を贈つた

感狀

獨立守備步兵第六大隊第二中隊
陸軍步兵伍長　小澤萬次郞

昭和七年六月二日獨立守備步兵第六大隊の第八師團と協力し太子河及渾河河畔に於ける匪賊掃蕩の爲出動するや同大隊の左縱隊に屬せし小田切騎兵曹長の指揮する乘馬小隊は渾河渡河點の偵察を命ぜらる同小隊の同河左岸給蚪河渡船場附近に達せしとき敵は既に渡船を抑留監視しありしを以て小隊長は大隊主力渡河の爲該渡船を奪取せんとす小澤伍長は率先して此任を全うせんことを請ひ勇躍身を挺して濁浪に入り遂に二百米の對岸に在る渡船に達し將に纜索を解かんとするや監視者二名堤防內より跳び出でて之を妨害す乃ち鐵拳を揮つて之を倒し速に渡船を奪つて回漕し來れり之を知れる敵は俄然射擊を開始し其數遂に二百名に達す伍長は彈丸雨注の下泰然として漕行中一彈左大腿部を貫通せり鮮血迸りて船底を染むるも敢て屈することなく倍々勇を鼓して漕行を繼續せしが出血多量の爲櫓を握りし儘昏倒し茲に壯烈なる戰死を遂げたり此大膽なる行動と甚れて尙已まざる一念とは其渡船をして我岸に漂着せしめ終に大隊をして此船に依り渡河し完全に匪賊掃蕩の目的を達成するを得しめたり伍長は事變突發以來各地に轉戰して武功を樹てしが特に此行動は軍人精神を極度に發揮せるものと謂ふべく寔に忠誠勇武の龜鑑たり仍て茲に感狀を授與す

昭和七年七月二十一日
關東軍司令官　本庄　繁

秋の奉天滿鐵運動會

【奉天】奉天滿鐵運動會は九月十一日午前八時から國際運動場に於て盛大に開催されることになつたが本年も各團體別、競技種目等は例年と大差なく赤、綠、黃、靑の四團體に分ち種目は選手十二種、一般廿種で本年は特に鐵兜競走を加へ興を添へることになつてゐる

八十萬圓を投じ
選炭水洗工場を新設
炭礦明年度豫算に請求

【撫順】撫順炭礦採炭課では目下粉炭の品質改善計畫中で明後年度に於て古城子採炭所に工費八十餘萬圓を投じ選炭水洗工場を新設の豫定であるが撫順炭礦の粉炭は每日全出炭量の約六十％を占め近年は一ケ年約四百萬噸近くを出せるに反し用途運賃其他の關係で販路狹く年々百萬噸からの貯炭を見てゐるが始末は撫順炭礦經營上の一大重要問題であるが、未洗滌の粉炭は今後いよ〱販賣に困るので右の如く洗滌計畫の樹立を見るに至つたわけであるが實現の上は一日三百噸の水洗可能であるといふ

在滿同胞が滿洲研究
奉天に本部設置

【奉天】曩に新京で開催された在滿鮮人代表聯合大會で滿洲研究團體聯合會を組織することゝなりその本部を奉天西塔勞働組合內に置き崔士寒、羅景錫、池錫模等を幹部として諸種の研究事項及び諸材料の交換聯絡をなすことになつた

圖太いルンペン君
化の皮を剝ぐ

【奉天】廿二日市內琴平町七番地先を通行中の擧動怪しい一邦人を警邏中の警官が發見し取調べたなるに彼は愛知縣知多郡野々村伊藤岩吉長男房吉(二三)といひ某大學生と自稱し「私は日本愛國學生聯盟委員で今回滿洲視察のため派遣されたが去る十四日夜人力車で皇姑屯に遊びに行き三十分後再び人力車で驛前まで來り名前は忘れたがカフエーで食事しやうとして財布を見ると上衣の左內ポケツトに入れてあつた六百餘圓入りの黑革製財布がなくなつてゐるのに氣付き早速驛前派出所に屆出た、しかしその派出所では既に全部寢てゐたのでもうないものとあきらめその足で春日公園に來りそこに休んでゐると警官に誰何されて立ち去つた

などゝ辻褄の合はぬことを述べるので更に本署に引致し再び取調べをなすと大學を出たと大ホラを吹き出したので係官はすかさず早速「それではどこの高等學校を出たか」と聞くと「名古屋第八高等學校を出た」と稱した、係官は更に「それではどんな學科を教はつたか」先づ數學はどんなものを習つたか」ときくと「代數、三角、幾何」と出鱈目を吐き出して今まで云つてゐた事が全く虛言であることが判つた無論係官の方でもこの問答ばかりでなく彼が不潔なカラーに洋服を着公園のベンチにでも寢轉んでゐた風采で彼が六百圓からの大金を所持してゐる譯はなく既にその時から怪しいと看破されてゐたものであるが、この圖太いルンペンには係官も驚いてゐた、尙最初の取調べに對し彼は私は大學を卒業し滿洲視察を企てたが父親と意見が合はぬので六百八十圓を所持して來滿したと嘘を吐き驛前某旅館で三日間の宿泊料十二圓を不拂のまゝ所在を晦してゐたことも判明するに至つた

奉天に警察學校開設
八月一日から

【奉天】奉天警務廳では警察教育の充實の必要に鑑み警察官學校の開校準備中であるが名稱は奉天地方警察學校として當分奉天省警務廳に置き來る八月一日より開設の豫定である、尙生徒收容は九月一日頃となるべくその教育方針は新規採用者に對する教育並に現職者の補習教育を主として期間は三ケ月である

雪辱戰に鳳凰城勝つ
對橋頭野球戰

第二回安奉線南部野球大會にて橋頭對鳳凰城の優勝戰に惜くも破れたる鳳凰城滿俱軍は雪辱の意氣止み難く二十一日長途橋頭へ遠征の途に上つた、試合は十二時半より橋頭グラウンドに於て鳳凰城先攻にて開戰

第二回橋頭軍一點を入れたが三回に鳳凰城一點を入れ同點となる四回橋頭に好機來るも投手の好投に終り五回鳳凰城一死滿壘の好機來り川越の二壘上を拔く安打に二點を入れ橋頭一點をかへしたが得點三對二となり試合は白熱化す六回兩軍無爲七回橋頭最後の總攻擊も投手の好投に打擊を封ぜられ三對二の大接戰にて凱歌は遂に鳳凰城滿俱軍に揚つた

	頭	橋
田野田里流木木浦村	福藏森小下佐渡杉上	312465798

	城凰鳳	
瀨岡越口島立色ド	高福川春北進一山崔	286517934

鳳凰城	0	0	1	0	2	0	0	3
橋頭	0	1	0	0	1	0	0	2

早ハ兩大學軍近く來奉

【奉天】奉天の球界も炎暑の夏季に一休みの狀態であつたが、來る廿八日はハワイ大學野球部を迎へ全奉天軍と一戰を交へることゝなり又早大野球部一行も廿九日國際野球場に於て接戰を行ふべく近く來奉の筈である

自殺未遂の男

【奉天】元住吉町千成で幀場をしてゐた愛知縣生れ大沼嘉市(三)はその內緣の妻市田スイ(三)と昨年七月十八日未明情死を圖り女のみ死亡したので大沼は自殺幇助罪として起訴されてゐたが七月二十一日總領事館法廷に於て懲役六ケ月三年間の執行猶豫が言渡された

鳳城商務會の招宴

【鳳凰城】鳳城縣商務會では二十一日午後三時より田上警察署長初め警察署幹部一同を城內膩雲樓に招待して歡迎宴を張つた、陪賓として渡邊郵便局長其他日滿官民列席し盛會であつた

鐵嶺三業組合改選

【鐵嶺】鐵嶺三業組合では二十二日總會開催役員改選の結果組合長鐵嶺ホテル、副組合長由良之助、評議員萬安、喜良久、若竹、金水、會計金波樓が當選せるも鐵嶺ホテル中野忠治氏固辭して受けず組合員は氏の就任を希望し二十三日協議會を開いて中野氏の就任を交涉した

桓仁に兵工廠を新設

【撫順】桓仁の東邊道義勇軍總司令部は最近總司令唐聚五以下首領一同興京に移るに及び總司令部も自然同地に移轉されたといふが兵器彈藥の不足を告げてゐるので、總司令部は最近桓仁に兵工廠を建設すべく計畫中であるといふ、力約五千に對し銃器は三千に過ぎず

募兵成績悪し

【撫順】靖安遊擊隊井上少校外五名は過日來隊員募集のため來撫中であつたが、採用條件のむづかしいのと一面目下滿洲國人の就職容易等の關係で希望者少く漸く二十名を募集して歸奉した

大矢書記生歸朝

阿片を取つて自轉車を買ふ
鮮農の惡心

奉天はメツセンジヤーボーイ出現

支那街三萬人に
無料で虎疫注射をする

避難鮮人の友情

滿洲夏季大學けふから開講

旅順の水泳大會
三十一日黃金臺

本庄二郞君

無盡會社の上棟式

鐵嶺署新部署

泉署長訪遼

旅順放送

沿線往來

曙の鐘 (355)
倉田潮
河野想多畫

文化の微 (二)

平津はその女がかすかに頷いたのを見ると、そつとまた步みをゆるめて、二三間後におくれた。すると、其の女は襟を紅らめて躊躇しながら

「おさき、おさき」

と女中を呼んだ。先程から二人の態度に氣がついてゐたらしい女中は、平津を振り返つて見て笑ひながら答へた。

「何でございますの」

「私、少し寄り道があるから、お前、この荷物を持つて先に歸つておくれな」

「歸るのでございますか」

「そうしておくれな」

と頷へ聲だつた。女中はまた平津に振り返つて羨望の嘲笑を浮べるらしい口吻をもらすと、今度は眞先に立つて右側のデパアトに這入つて行つた。店の中に姿を消す時、小夜子はチラと平津の方に素早い意味ありげな瞳をなげておいて、急ぎ足に女中の後を追ひかけた。

平津は店の横に立つて待つてゐた。旣に腕時計は九時を指して、塵埃にかすんだ都會の空にも夏らしい滿月が浮んでゐるのが見えた。

突然小夜子が平津の橫をすれ〱に通りぬけた。女中を先に歸したものらしくたつた一人で、後を振りかへりながら坂を上り初めた。

平津はまた其の後をつけ初めた。

新刊紹介

▲少年俱樂部(八月號)口繪には海軍水交社所藏の高橋勝藏畫「勇敢な水兵」がある、大東の鐵人(山中峯太郞)靑空に歌ふ(野村愛正)風雲暗し十年後の滿洲(平田晋策)エミリアンの旅(豐島與志雄)わんぱく時代(佐々木邦)山を守る兄弟(大佛次郞)吼える密林(南洋一郞)萬歲栗毛(十一師清二)地底の都(野村胡堂)毛利元就(菊地寬)難破船の犬(十一谷義三郞)日本男兒の膽ッ玉(平山蘆江)笑ひの爆發(漫畫愉快文庫)猛犬聯隊のらくら上等兵(田河水泡)等面白讀物の外第一附錄極彩色四十枚のゑはがき、第二附錄オリンピック熱狂遊戲盤(定價五十錢、東京市大日本雄辯會講談社)

▲少女俱樂部(八月號)

七月廿四日發行

河北の全將領

續々北平に集り數日中に顏合せ

熱河問題に神經を尖らせ疑心暗鬼を抱く

【北平二十三日發】韓復榘、石友三、商震の來平により北支の政局は頓に緊張し引續き山西の徐永昌も今明日中に着平の筈で、こゝ數日内には河北全將領の顏合せが行はれ張學良の念願たる北支地盤共同擁護策が協定される事となつた、韓復榘は本日熱河の形勢惡化は全國の安危に關し殊に北支の關係最も重大であると語つたが、熱河問題は如何に彼等の神經を刺戟せるか想像外で彼等は疑心暗鬼を抱ける模樣である

湯玉麟の叛逆明白

斷乎擊滅に意見一致

滿洲國側の反感愈よ昂まる

湯玉麟の去就不明のまゝ意見の發表を遠慮してゐた滿洲國人側では湯の叛逆態度最早明白となつたので彼に對する反感は一時に昂まりこの際斷乎擊滅すべしとの意見に一致した、なほ湯が滿洲國に背き張學良に通謀せる原因は

一、五月以來張學良は密使を派し數回にわたり甘言をもつて彼を丸め込み熱河省の阿片收入年額三千萬元の分配方につき諒解を遂げた事

二、日本軍は最早や奔命に疲れ現在以上に戰線を擴大し得ずとする張學良の宣傳に乘つた事

も見られてゐるが、滿洲國としては飽くまで國家自衞權の發動によつて遼西義勇軍の策源地たる熱河を肅正すると共に更に進んでその背後地を衝き禍根を一掃せよとの聲が高い【新京發】

八月中旬を期して日本軍攻擊の計畫

我深甚の注意を拂ふ

十六日軍事會議の結果張學良は王以哲の第七旅と繆徵樹第十六旅の義勇軍を改編し熱河省内に派遣し日本軍攻擊に決定、北平被服廠は右兩旅に配給するため大童で綠色の軍服三萬着を急造中であり彼等の大活動は八月十五日前後より開始の計畫が決定せる事確報により判明した、依つて出先軍當局としてはこれが假令義勇軍の名を用ゐるも計畫的に改編されたる正規軍なる以上取りも直さず學良の對日挑戰に外ならずとの見解により右學良の計畫が實行されるが如き場合は斷乎應戰これを擊破し禍根を一掃せねばならぬとの重大決意の下に形勢の推移に深甚なる注目を拂つてゐる、この學良にして速かに對日挑戰的行動を中止するに非ざれば熱河のみに止らず學良の本據たる平津方面にも如何なる事態の發展をみるやも測られず成行は頗る注目さる【奉天發】

社員理事の任命を尊重すべきだらう

上陸後直ちに本社で重役會議

歸つた八田副總裁談

上京中の八田滿鐵副總裁は杉本秘書役帶同、廿四日入港のうすりい丸で歸連したが、山崎總務部次長は重要電報を携へてランチで副總裁を沖合まで出迎へ記者團との會見後書類を前に約十分間密談を遂げた、かくて村上、竹中兩理事、猪田、佐藤、谷川の諸次長以下滿鐵幹部、竹内大連民政署長等多數官民の出迎へを受けて上陸した副總裁は日曜にも拘らず直に滿鐵本社に出社、副總裁室に村上、竹中兩理事、山崎次長を招致重役會議を開いた、この日沖合に出迎へた記者團に副總裁は

今度上京の最初の要件は株主定時總會出席と社債發行の件であつたがその後内田伯の外相就任、石炭移入制限問題などが突發して意外に滯京が永引いた

滿洲の將來、滿鐵の今後の事業方針などは株主の知りたがつたことであつたが總會前に監事會や大株主會で充分説明したから總會そのものは簡單に終了した

たゞ八月一日の二千五百萬圓の拂込の件や社債二千萬圓公募などについて色々質問があつた、社債二千萬圓募集は大體今春銀行團に會ひ滿鐵の立場使命も了解が得てあつたので纏りが早くまた昨今の金融狀勢は

社債 募集に好都合となり二千萬圓の他に三千萬圓發行のことも決定した、さてこの五千萬圓のうち二千萬圓が新事業資金にあてられこれで本年の資金は充分であるが更に本年度内に二千萬圓位を調達出來るやう話を決めて來た、撫順炭問題は大體御承知の通りだが、元來この問題が起きたのは筑豐の小炭坑主が不況のためこれ以上の

送炭 制限は不可能で失業問題を起すといふことに始まつたので、我々は最初から小炭坑主に失業問題は起させたくないと思ひ今後の賣行見込減額百萬噸を大手筋だけで負擔するならば滿鐵も援助しやうと答へたのだ結局拓務、商工兩省が調停に立ち四十五萬噸が二十萬噸にまでなつて手打となつた、公平にいへば滿鐵の負擔は十二、三萬噸で好いのだが内地の失業問題も可なり深刻であるためと滿鐵が半官半民である點とからこうなつたのだ、然しこの制限は單に本年限りのもので、またこれが日滿統制經濟に就て内地の注意を喚起したことは自分として非常な成功であつたと思ふ、今後石炭についてはより

統制 の必要があるがこれが今後の日滿間の種々の工業に重大な關係があり、われ〳〵はこの點を詳細拓務、商工兩省に話したし政府もこの際日滿經濟統制について力を入れて考へたいと言つてゐた、石炭問題については社員會、青年同志會、大阪方面の需要者等から激勵電があつたが、需要者、當業者、出炭側各方面の立場から適當に解決されればならぬと思ふ

と一氣に話を進め、次いで記者團の質問に答へ

五省委員會については自分からはつきりしたことは言へぬが十河理事が參考までに政府に話をすることになつてゐるし、この問題については滿鐵の意見を充分に聞いて貰ふことになつてゐる、兎に角内地の滿蒙認識はまだ〳〵足らぬところがある、新統制機關は自分の立入るところでないが當局の

方針 は聞いたし、われ〳〵の信ずるところだけは話をした地方部の移管是非の問題は形式よりも實質を主として考へるべきで、また滿鐵としては社員の動搖を來すやうなことがあつては困る、理事の後任は補充をしたいと思つてゐるが勿論人のために位置を作るといふよりも適材適所が必要だ、また私としては先づ社員理事の任命を尊重すべきであると思つてゐる

けふ歸連の八田滿鐵副總裁

政治機關統一に關する

政府案の回答につき審議

二十四日午前九時四十分埠頭に上陸した八田副總裁は直に滿鐵本社に到り村上、竹中兩理事、山崎總務部次長を加へ同十時から緊急重役會議を開き同十一時卅分散會した、會議の内容については極秘に附されてゐるが、山崎次長がこの日沖合まで持參した電報は最近東電切りに傳へてゐるところの滿蒙四頭政治統一機關の具體的組織案についての政府案を滿鐵に通知しこれに對する滿鐵側の意見の回答を至急に求めて來たものと見られてをり、從つてこの日の重役會議はこれに就ての回答案を審議したもの丶如くであるが、滿鐵の方針としては既に政府に對し八田副總裁から意見を述べてゐることであり會議も順調に運んだ、なほ滿鐵としての回答案は直に廿四日午後政府に打電されるものと見られてゐるが、大體既に了解づみのことでもあり原則的に政府案に贊意を表したもの丶如くである

八田副總裁近く赴奉

八田滿鐵副總裁は二十四日上陸後直に重役會議を開いたが至急解決を要する滿鐵社内業務を解決のうへ近日中に赴奉、本庄軍司令官と會見の筈であるが席上滿鐵四頭政治統一問題および副總裁が内地方面と打合せを遂げた滿蒙問題につき出先機關としての立場において具體的打合せをなし今後の對滿方針を協議する筈である

有吉公使の來任期待

支那側頗る好感

【南京二十三日發】有吉新公使のアグレマン要求は去る二十日から僅か四日にして解決し意表に出た所以は有吉氏が去る五月南京に訪問し國民政府要人と會見した際好印象を與へてゐたためで、支那側は氏の來任に相當の期待をかけ日支關係特に滿洲問題の解決に一大進展を見るを得べしとなし歡迎してゐるためである

汪精衞語る

【南京二十三日發】汪精衞は右につき語る

有吉氏は上海事件後南京に來たがその際十數年振で會ひ日支問題につき外交辭令を抜きにし大いに語り合つた、重光公使の不幸の後を受け氏が支那公使に任命されるは余の欣快とするところである、日支兩國が何時までいがみあつてゐる時でもあるまいから局面打開の機に際し氏の就任を見るは結構だ

粟原外務書記官來連

北滿における外交事務の重要性を加へると共に外務省においては曾て長春領事としてその方面に明るい同省書記官粟原正氏を當分の間北滿に駐在させ長春總領事事務の取扱いを命ずるところあつたが、粟原書記官は廿四日入港うすりい丸で來連、河相外事課長等の出迎へを受けヤマトホテルに投宿した船中語る

北滿の方も對ロシヤ問題、對滿洲國問題その他色々日毎に重要性を加へてくるが自分は恰度長春に總領事が居ないしハルビンにも居ないので手傳ひのつもりでハルビン、チチハル、新京の間を來往しつゝ交渉事務に當る事となつた、四頭政治の統一によつて外務方面がどんなものになるか全然判つてゐないが資格などの問題があるから人選はむづかしからう、とにかく滿洲の事は刻々に非常な變化を示して行くので現地に就かない限り判らない、自分は曾て長春領事をしてゐた事があるが事變後は全然すべての情況が變つてゐるから何も判らない、滯在期間は一ケ月か二ケ月の豫定だ、そのうちに問題の統制機關も何とかなつて外務畑から適當な人が來るだらう、二、三日居つて北上する、それにこちらでは河相外事課長と公用の打合せがあつたのだ【寫眞は粟原氏】

ばいかる丸船客

【門司特電二十四日發】二十六日大連入港豫定のばいかる丸の主なる船客は左の諸氏である

松島鹿夫、代議士葉梨新五郎、和歌山高商校長花田大五郎、原正年、京大教授淺野光隆治、水谷秀雄、大垣硏、是隅繁一

軍縮會議の第一幕きのふ漸やく閉づ

軍備休日協定を更に四ケ月延長

幹部會は九月開催

【ジュネーヴ二十三日發】軍縮一般委員會は二十三日午前十時二十分より開會、軍縮決議案を贊成四十一、反對二（露獨）棄權八（支那を含む）で軍縮決議案を可決し同十一時四十五分散會、引續き本會は同十一時五十分再開、來る十月末滿期となる軍備休日協定を更に四ケ月延長する事を四十九對零の事實上全會一致で可決（支那のみは棄權）し幹部會を九月二十一日に開く事となし午後零時四十分閉會斯くて軍縮會議の第一幕は漸く閉じられた

決議案票決と日支代表

【ジュネーヴ二十三日發】軍縮決議案票決に際し松平全權は空爆條項につき留保を附して贊成し、支那代表顏惠慶は棄權理由を説明しつゝ日支紛爭に論及し

聯盟が日支紛爭を滿足に解決するまで支那は軍縮の公約をなし得ず

と述べた、なほ棄權した國は支那、アルバニア、アフガニスタン、オーストリア、ブルガリア、ハンガリー、トルコ、イタリーの八國である

議長辭意を洩す

【ジュネーヴ二十三日發】ヘンダーソン氏は本日軍縮本會議で若し第二期會議にて何等有效な結果を得なかつた際、余は本國にかへる事を許してもらいたい、と議長辭任の意をもらした

滿洲國海關封鎖の宣言

行政委員會で決定

【南京二十四日發】二十五日行政委員會の通過を待つて發表される筈の滿洲國海關封鎖宣言の草案は一昨日以來宋子文、メーズ總稅務司、羅文幹等の協議により原案を決定した模樣だがその内容は封鎖の文字あるもその實行斯を確定せずその間に日本政府と交渉の餘地を殘したもので宋子文及びメーズ總稅務司も共に向日本との妥協解決を密かに企圖してゐるのが事實であると傳へられる

【南京二十四日發】宋子文は廿三日午前十時から總稅務司メーズ氏、關務署長張福運、財務部次長張壽鏞を自邸に招いて滿洲海關問題に就き協議する所あり、午後も引續き四時から二時間餘に亘りて協議を重ねたが未だ具體的の方針を決定するに至らざるもの丶如く、二十五日の行政委員會に於て最後の決定を見るものと觀測されるなほ宋子文は二十四日南京金融界代表者を招き廢兩改元に就て協議する筈

わが政府の態度

【東京二十四日發】南京政府は滿洲海關問題の報復手段としていよ〳〵二重關稅の實行を決定した旨傳へられてゐるが外務省にはまだこれに關する報道なく當局は南京政府の態度を注視してゐる、萬一南京政府が滿洲國關稅封鎖を行ひ滿洲國の輸出入品に對し支那本部沿岸港にて關稅の強行徵收を開始するにおいては我が政府は次の二點につきその非を指摘し國民政府に强硬抗議をなすに決してゐる

一、天津條約二十五條に依り支那領土輸出入港にて課稅徵收する事になつてゐるが、若し國民政府が支那本部沿岸港にて徵稅せばこの現地課稅主義に反し條約違反となる

一、滿洲海關問題は日本政府の居中斡旋に依り南京、滿洲兩政府間に和解を見るべき希望は絶無に非ず、日本政府としても目下斡旋中であるのに若し南京政府が滿洲國關稅封鎖を行へば報復は報復を生み問題は益々紛糾する日本政府としては此の好意を無視したやり方に嚴重警告を與へねばならぬ

事變に現はれた我國民銃後の力

（下）　陸軍省徵募課長　松村正員

その三は戰局が全面的でなかつた爲めに出征軍には相當新兵器を携行せしめ得たことである如何に精神力が卓越して居ても弓と鐵砲とでは喧嘩相手になり難い、石楠子ケ島銃假來當時の薩國戰敗の後跡、將又幕末の下關、鹿兒島事件等を顧みたならば流石の大和魂でも生きながら勝ち得なかつたやうだ、我軍部においては軍備縮小の捻出額の中、議會の承認を得たものを集中的に新兵器の充實、教育等に注いだ、その結果は忽ち這般皇軍飛躍の因となつたのである、しかして鐵兜は足らず、飛行機は列國に比して著しく劣つてゐることは餘り明瞭であるので國民一般の多大の同情を受けつゝあることは身を軍籍に置くものの絶大なる強味である

これを要するに平素の準備では訓練、兵力、裝備の三點を紹介したのであるが然らば日露戰役當時はこれほど準備したのであらうかといふと

（イ）その平時兵力は過少であつた、從つて露軍が武力行使を憚らなかつたのもこれによるのであるが、兒玉大將が金子子爵のアメリカ出發の時、何とかして五分の勝目を作るため苦心してゐるといはれた話で説明し得ると思ふ、開戰後急設せられて第一戰に加はつた軍隊は二師十旅團に上り、また砲彈の如きも第一回の南山攻擊で非常な不足を感じたのである、沙河會戰の如きも彈藥缺乏として止めたのである

また奉天會戰を見てもあれほど上手に敵を圍みながら兵力と彈藥不足のため僅か二里足らずの口から露軍は續々退却し戰後ドイツの軍學者バルクは日本に尙一師團もあつたら露軍の極東の政策は根柢から覆されたであらうと外人ながら殘念がつて居る、この戰役に徹底的に勝ち得なかつたことがシベリア出兵となり、漁業問題の紛擾となり、僅か一箇師團の問題が多大の代償をとなつたのである

（ロ）裝備の不十分であつたことは申すまでもない、露軍の砲彈は我陣地に落ちるが我砲彈は彼我の中間に砂煙をあげる、たゞ敵陣に落ちても土煙をあげるだけで小銃ほどの效果もなかつた彈まで使つて戰鬪したものだ、この頃に較べると兵器彈藥とは非常な逕庭がある

（ハ）這般の日支事變は何といつても戰鬪そのものは全面的でない、從つて出征軍人の裝備は相當充實し得ることは戰勝を容易ならしむる一因である

以上は日本軍の强さを探る一の目安である、尤も兵力や裝備の如き形而下の事は大概尺度が解るが御稜威の力並に國民及び軍隊の精神力の如きは計り得るものではない、殊に世界に比なき御稜威の力は天地と共に無窮無限であるまた國民及び軍隊の精神力は孜々として止まざる努力により三千年の歷史を培養して世界に冠たり得るものである、故に軍職にあるわれ〳〵は他面形而下の實力を充實し國防の安固を期すると共に不斷軍隊精神力の向上に畢生の努力を致して居る次第である（完）

人事

▲八田嘉明氏（滿鐵副總裁）二十四日入港うすりい丸で歸連

▲杉本嵐道氏（滿鐵秘書役）同上

▲青木眞氏（朝日新聞記者）同上

來連

▲山田純三郎氏（上海新聞社[illegible]）同上

▲神戶市會議員　山地四郎[illegible]四氏同上

▲武居高四郎氏（京大教授）同上

▲寺野寛二氏（九大教授）同上

▲陸軍現役將校滿洲視察團[illegible]次郎中佐他四氏　同上

▲川那部甚燦氏（昭和特殊[illegible]長）同上

▲酒井清兵衞氏（吉長吉敦[illegible]鐵派遣代表）廿五日午後大連發急行で赴任の豫定

▲龍谷大學滿鮮見學團　二十[illegible]ほんこん丸にて歸國

▲岡本精一氏（龍大教官步兵[illegible]）同上

▲久保田久晴氏（旅順駐在[illegible]）二十四日入港長平丸にて[illegible]

▲栗原正氏（外務省書記官）二十四日入港うすりい丸で來連

蛇角

關東軍司令官兼在滿全權大使兼關東長官――これが次官會議で決定したといふ新統一案の概要。

◇

成程これならばすぐにも實現出來やう、但し、過渡的便法以上に出ないことも確だ。

◇

有吉公使に支那側好感、これが若し日支國交恢復の前途に「吉有り」の卦とならば幸ひ。

◇

調査團隨員ヤング博士「鮮人問題の情報を滿喫した」といふ。伺ひ度いのは胃袋の強弱如何、胃弱者の御馳走批評だけは御免を蒙り度いので。

◇

八田副總裁歸る、形式的には御家さんになつて、實質的には御主格になつて。

◇

暑熱を裏切つて朗らしい日曜、涼しい土用。

滿蒙の戰慄（53）

直木三十五作　淺枝次朗畫

進軍（二ノ二）

「麗君、海水浴へ行かう。明生も千草も、同行だ」

春井は、ボックスの中で、壁へ凭れて、兩脚を、投出して

「いゝだらう」

明生が

「いゝわ」

と、答へて、麗に

「あんた洋服、着て來ない？」

麗は、春井に返事をするよりも明生にこういはれて

「妾、洋服、ないわ」

明生が、春井に

「作つて上げなさい」

「OK」

春井は、頷いた。麗は、二人が總てを決定してしまつてゐるのに輕い、横暴さ、と云つたやうなものを感じたが、春井には、好感をもつてゐたし――

（皆一緒なら、大丈夫――）

とも考へたし、それから又、こういふ所へ勤めてゐる身として、海水浴に行くと云ふ事は、いかに自分の御客が、いゝ御客であるかと、いふ事を、同僚に誇る事にもなるし

（白粉が、のらないで、困るわ何うして、こんなに、陽にやけたのかしら――）

と、同じ鏡の前で呟く事は、一つの、大きい誇りであつた。そして、麗は、いつの間にか、そういふ事に對して、前程、鋭く、反省しなくなつてゐた。

（海水浴――行きたいけど――）

麗は、暑い日の海岸に、紅と白との、段になつた傘を立てゝ、碧と、紅との縞の海水着をつけてケープを着て――華やかな人々の混雜してゐる海岸を想像すると、行つてみたい氣もしたが、そうした人々の中へ混じつては、氣のひけるやうにも思へた。

「いつ？」

「明後日」

「麗さんの服、できて？それまでに」

「うん」

「ぢや、明後日の？――幾時？」

「明後日の――麗子、何時がいゝ？君は、寢坊だらう」

「妾、幾時でも――」

「君のいゝ時に――」

「何處へ、行らつしやいますの」

「そいつは、未定――鎌倉か、逗子か、大磯か、その時にしやう」

「妾、このまゝで參りますわ」

「いゝよ、洋服さ、つくるよ、夏は、洋服の方が、輕くていゝから」

「麗さん、きつと、よく似合ふわよ」

麗子は、洋服に對して、自信もあつたし、この人になら、作らしても、後で、しつこい要求などはしないであらうと、思へた。だが明後日まで――

（ぢや、レデーメードの外に、間に合はないし――レデーメードは嫌だわ）

と、思つたが、それを口にして云ふ程の勇氣もなかつた。

「おい、千草」

「えゝ」

千草は、眼を開いて

「何あに？」

「こいつ、居眠りしてやがつて、昨夜は、さだめし、御疲れなんだらう」

「そうよ、いぢめられてれ」

「馬鹿」

「蚊にれ」

「電話帳、洋服屋を呼ぶんだ」

と、春井が、云つた。

水源地附近に散らばつた虎疫菌
一名は龍王塘で死亡 一名は旅順へ行つて死亡（共に眞性）

住所不定無職馬仁圖（三七）は旅順管内王家店會大龍王塘會阿片小賣所に於て廿一日午後二時から吸煙飲酒後少量の吐瀉をなし廿二日午前七時死亡せるを以て旅順市に於ては直に同人の檢菌を行ひ大連療病院に於て檢鏡の結果廿四日午前九時眞性コレラと決定した、また旅順市内榮町二七〇曲曜東（四九）は廿二日龍王塘方面より歸旅し市内橘立町一五洋洪錦と共に新市場醬酒製造業董久綠と會見十時ころ歸宅後數回吐瀉し廿三日午前八時死亡したので檢鏡の結果廿四日午前九時眞性コレラと決定

狼狽する旅順 海水浴禁止か

絶對安全地帶であつた旅順も遂にコレラの侵入を見たので旅順ではこれが對策に關し二十五日午前十時防疫打ち合せを行ふことゝなりその結果により或は海水浴を禁止するやも知れず

四名全部が眞性 沙河口署管内に續發

二十日沙河口管内で發病し療病院に收容中の當時住所不定乞食郭月明（六〇）および二十三日發病し猛烈な吐瀉の後同日午後四時ころ死亡した若狹町七一劉寶賢（三七）ならびに二十三日發病した寺兒溝王家屯齊福連（三七）新石道街東部一區十一號鄭秤子（三一）は療病院に於て檢鏡中のところ廿四日午前八時いづれも眞性コレラと決定した、なほ右の中鄭秤子は西通りのある材木店に雇はれ中數回吐瀉をしたゝめ主人より追ひ出されたさいふので大連署では目下その雇ひ先の材木店を調査中である

一叢德明（四九）の三名は二十四日午前八時何れも眞性と決定した

疑似コレラ 二件

沙河口管内西山屯二一三野菜行商人張啓豪母石氏（六一）は二十三日發病疑似コレラとして二十四日午前十一時療病院に收容した

◇

市内榮町番外地魏樹藩妻魏氏（三一）は廿四日午前十時死亡せるが死因に不審があり小崗子署池田醫師檢視の結果疑似コレラと判明檢便の上療病院に收容した

小崗子では三名眞性

二十三日小崗子署より疑似コレラとして療病院に收容した市内大龍街七一帽子製造業王洪祥（五〇）同北崗子居住宋德奎（五二）同富久街一〇

コレラか

旅順水師營會表家屯林若忠（三七）は長春に出稼中のところ二十四日午前八時五十一分着列車にて歸旅、龍頭驛に下車せるも顏面蒼白歩行不能に陷つたので田上醫師が急派し目下檢診中

少佐、鬼羽山の愛孃初子さん（一三）
お父さんの陣中見舞に 唯一人、お船で來連

二十四日入港うすりい丸に可愛い一人旅の少女がありての朗かな行動と話語にすつかり船客を魅了してゐたが少女は滿洲事變突發當初疾風迅雷的に四洮線を奪ひ日章旗を洮南に翩飜さひるがへし當時鬼羽山の美名を取りついで馬占山軍の追究に全力的な活躍ぶりを見せた羽山少佐の令孃初子さん（一三）さ知れた、初子さんは學校の夏休みを利用して滿洲の野に活躍する父君のもとに歸つたものであるが東京から父君の任地鞍山迄行くさいふので日本出發以來うすりい丸船客からすつかりその健氣さをたゝえられてゐた

長春の都市計畫
尨大過ぎては駄目だ 大連の都計も實現を急げ
武居高四郎博士談

二十四日入港うすりい丸で大連市における百萬人人口をモットーの都市計畫に參畫し既に數回來滿した我國都市計畫の權威者武居高四郎博士は更に新京における都市計畫に關する要件を兼ね來連したが船中語る

◇

例によつて大連の都市計畫に關し來連した、來月初め委員會が開催されるがそれに出席するつもりだ、香爐礁や寺兒溝その他各所に散在する支那人窮民の集合所は既に取除くべく計畫されてゐたのだがその以前にコレラなぞが出て今更の如く一日も早く適當な方法を講じなくてはならない、要するに目下開發しつゝある隣接町村の計畫を定めて混亂に陷らない樣にプランを樹てゝやり直す必要がある、即ち從來のものを土臺として計畫の決定を見る樣にしたら好いと思ふ、自分は更に新京の都市計畫についても色々愚見を述べてゐるが何分この方の計畫は仲々尨大なものであるに驚いてゐる自分としては餘り大きな實際に即しないものは駄目と思つてゐるがとにかく新京には是非行つて滿口計畫課長と打合せをする氣だ、どうも從來は滿洲における一流都市は附屬地と商埠地か連絡が全然なく支那側で附屬地の發展を阻止する樣にやつてゐたが今後はどうしても全體の街を發展させる樣にしなければならないと思ふ、そんなわけで今度はどの位滯在するか不明である

過勞で弱つた リツトン卿
久保田大佐談

國際聯盟調査委員我が海軍側隨行員として北平まで一行とその旅を共にした旅順駐在武官久保田大佐は廿四日入港長平丸で歸任したが船中語る

聯盟關係の事は公人としては何もお話するわけにいかないリツトン卿の病氣については疲勞に起因するらしく目下北平交民巷のドイツ病院にあるが秘書の話では大分好いらしい、熱河の形勢險惡により學良は大分其去就に苦しんでゐる、支那新聞では韓復榘も乘込んだらしく慌しい空氣になるらしいが表面は聯盟委員などの居る關係で平靜で在留邦人も平穩なものだ、北平から天津迄の列車中兵隊の少し動いてゐるのを見た位で大した事はない、とにかく支那の事は裏には裏があるから下手な想像なぞしては駄目である、自分は海軍側の仕事がたまつてゐるので一寸見に來たので又再び北平に行く事になつてゐる

防彈鋼の「實戰の成績」を見に來た
川那部甚藏氏

昭和特殊鋼合資會社代表川那部甚藏氏は同社が陸軍におさめてゐる防彈鋼の實績の結果並に實地に戰場における防彈狀況につき調査の爲め廿四日入港うすりい丸で來連した、甲板上語る

自分の會社は嘗て張作霖華やかなりし頃奉天兵工廠に鋼をおさめてゐたので時折來滿したしかし事變後初めてゞある、自分のさころは戰車、鎧甲、防彈着タンク裝甲車等の材料になる防彈鋼を作成してこれを軍部に收めてゐるのだ、今度の滿洲事變にも相當役立つたわけだが、この防彈鋼を用ひてつくつた戰具がどれだけ彈丸に耐えたか彈痕の有樣、彈丸の當つた跡等をよく研究しやうと云ふのだ、實戰の結果は今までの實地に研究したものよりずつと參考になるから實地については色々研究して厚さ六ミリのもので二十五米位からの小銃彈は防げる事になつてゐるが、果して實戰ではどうなつてゐるか興味がある自分のさころは鋼材を收める許りでなく加工品を納めてゐるが鎧甲の如きも仲々あの丸味がむづかしいのだ

人・出・百・萬
兩國の川開き 近年にない大盛觀

【東京二十四日發】例の兩國の川開きは珍しき快晴の宵さそれに今年は川開き始まつて二百五十年さあつて不景氣風を吹き飛ばす程の大がゝりが人氣を呼んで廿三日の夜の兩國を中心の大川筋は人、人、人のえらい人出で三時半から打上げ九時半には六百五十發が鍵屋の江戸情緒と共に空に消えたが呼び物の植田將軍、野村提督の仕掛け花火等は大喝采を博した、人出は例年よりづつと多く水上に漕出した遊覽船が三千五百隻で二萬人兩國橋から兩岸にかけての人出は實に九十萬人合計百萬餘人と數へられ明治四十三年以來のレコードだ、この日カフエー等の屋上を開放して一人前二三圓の席料をきつたがそれでも滿員、煙草屋の二階、蕎麥屋の屋根が一圓といふベラ棒な相場でもドシドシ押上る、ビールサイダー等賣廻る連中は暑さがあたつて大繁昌で賣揚高五十圓といふのがザラにあつた、この不況時代に物凄い景氣の數々、この人出の割合に事故は極めて尠く檢束された者十五名、迷子十五名、遺失物はせち辛くつて十件に過ぎなかつた

東都學生對全滿洲柔道戰
正午既に滿員
凄慘の氣漲る裡に 兩軍の戰士堂々入場

昭和武道界の一大試合として全日本の視聽を集注して居た東都學生聯盟軍對全滿洲の對抗柔道試合は二十四日大廣場東拓數地の土俵場跡に於て擧行されこの日朝來の

降雨 に試合開始を氣遣はれて居たが午前十時頃雨も歇み午前十一時前には觀衆場外に押し寄せ正十二時開場するやどつとなだれ込みたちまち場内を埋め盡す午後零時三十分學生軍先づ萬雷の如き拍手裡に迎へられて入場し刻々と戰機は熟し觀衆續々と押し寄せさしもの廣き場内も立錐の餘地なく時々雲間から洩れる陽光は場内を壓していやが上にも殺氣立たせ凄慘の氣場内に漲る、午後一時十分學生軍は高廣監督に引率されて西側に續いて全滿洲軍は二宮大將に伴はれて東側にそれぞれ控へ萬雷の如き拍手裡に兩軍場内中央に設けられた道場に登り威風堂々入場式をなし滿鐵總務部次長山崎元幹氏開會の辭を述べこれに對し學生軍監督高廣三郎氏答辭を述べ兩軍挨拶後午後一時二十分先鋒横内（學生）大畠（滿洲）兩二段登場し鯨岡五段

審判 の下に愈々日本武道史に燦然たる記錄を殘すであらうところの一大試合の火蓋は切つて落された

先鋒大畠奮戰し
二人を抜いて滿軍優勢

學生軍 全滿洲軍

先鋒二段横内法大（右拂腰）先鋒二段大畠○

横内小内刈を以て攻め立てたが大畠よくこれを逃れ返つて左ばね腰大外刈を以て攻め立て二分三十秒大畠右大外刈より右拂腰に返つて先づ勝つ

二段川瀨工大（左大外刈）同上○

覇氣滿々たる大畠直に見事な左大外刈で二勝

三段白澤日大（引分け）同上

第一呼鈴前白澤はね腰をかけたが大畠よく逃れ大畠右拂腰で極めんとしたが體崩れて倒れすかさず白澤横四方で押さへたが大畠よく逃れて危機を脱し遂に引分けとなる

三段五十嵐中大（引分け）三段川上

川上盛んに攻め立てたが五十嵐よく防ぎ虚を衝いて返つて攻め立てたが川上もよく防ぎ引分けとなる

三段齋藤立大（小内刈）三段門脇

門脇小内刈背負で攻め立て更に小内刈をかけたが返されて業ならず第一呼鈴後齋藤戰ひを決めんと盛んに攻め立てるをよく防ぎ第二呼鈴直前門脇齋藤の小内刈を逃れ自然體に移らんとするところをすかさず見事な小内刈で勝ち滿洲軍優勢を示す

晴れの柔道試合（上は場に登つた兩軍先鋒、下は兩軍選手の挨拶）

接戰の末 青中破る
對大商籠球戰

遠來の青島中學對大連商業の籠球試合は二十四日午前十時より大連一中體育場に於て安盛（主審）山中（副審）兩氏審判の下に開始前半大商終始青中を壓し前半の野投盛んにきまつてリード後半青中田中、櫻井活躍し挽回大いに努めたが及ばず二十九對二十三で破れた

大商29（一六 一三 ― 一六 七）23青中

（大商）得點 野投 自投 反則 / （青中）得點 野投 自投 反則

山下 2102 / 中田 104
隈 12602 / 田原 2000
（中山）3111
本 10○00 / 井 11511 / 櫻
見 2102 / 田 1000 / 岩西
井 0004 / 岡 0214
（中山）0000 / （谷中）0000
計 29 14 11 / 計 5 3 10 2 3

次のオリムピック 東京開催に日本側の盡力
米國は援助を約す

【ロサンゼルス二十二日發】岸體育會長は二十二日午後八時からアムバサダーホテルにインターナショナルオリムピック委員會長たるベルギーのベレ・ラトウール伯爵構成委員長ガーランド・アメリカナショナルコムミッテー・ハルブデ氏等を招待日本側から名譽主事東郷隆、高島文雄氏以下首腦部列席して晩餐會を開いた席上日本側は熱心に一九四〇年第十二回大會を東京に開きたいと希望し來客側の賛成を得た、尚高島主事が數日前オリムピック大會構成委員會秘書長ファーマー氏に會つた際氏は日本の希望する大會を東京に開くに就いて賛意を表しアメリカは援助を惜まぬと約した

電信不通

廿四日朝東京線の京城安東間電信線故障不通さなり大連局では無線及長崎海底線によつて發着信中であるが遠からず開通の見込

運轉手襲撃犯人
遺留品を手懸りに捜査

廿三日夜伏見臺に於て自動車運轉手を絞殺し所持金を強奪せんとした二人組の怪漢については彼等の遺棄して行つた細引一本、ワイシヤツ二枚、ズボン二着、風呂敷二枚を唯一の手懸りさし大連署に於ても極力犯人捜査中であるが未だ逮捕に至らない

滿日天幕村 一般に開放す

本社において設備する小平島の滿日天幕村は大連近郊における最適のキヤンピング地として各方面より好評を博し大連は勿論沿線奥地よりも來るもの多く現在滿員さいふ盛況で申込續々あり本社では成る可く多數の申込者の申込を受け付ける可く鋭意努力中であるが何分數に制限があるので申込希望者は至急本社事業部宛に申込まれたく又廣く一般者にも同所を解放することゝなつたからキヤンプ所持者は適宜の場所を選んでこの炎熱の夏を過ごしてもらひたい

レースコース開き

【ロサンゼルス二十三日發】オリムピック大會ボートレースの行はれるロングビーチコース開きは二十三日午後一時から盛大に行はれオーストリア、フランス、ドイツ、イタリー、日本、ニユージーランド、ポーランド、ウルガイの到着選手はアルフアベツト順で分列行進を行つた

滿鐵對市中 庭球戰延期

本社主催の第四回大連滿鐵對大連市中の對抗庭球試合は二十四日午前九時より北公園滿鐵テニスコートに於て擧行する筈であつたが降雨のため來る三十一日に延斯、開催することゝなつた

ランカシヤーの紡績工場罷業

【ロンドン二十二日發】ランカシヤーの重要工業都市バーンレー市の紡績工場勞働者二萬人は工場主側の勞賃値下げ通告に反對し二十三日を期し罷業に入る事となつた

ラコスト選手 出場は至難

【パリー二十三日發】フランス庭球界の明星ラコストは扁桃腺を患ひつゝあつて米、獨何れが選手權に挑戰しても出場は至難と發表された

研究所員の送別舞踊會

滿鐵沿線兒童の慰安に地方課より派遣される大連舞踊研究所生徒一行の送別舞踊會は二十六日夜七時より滿日婦人團主催で協和會館に開かれる、派遣團氏名左のごとし

稻垣滿壽子、小野京子、早川マリア、權田靜子、山井まき子、唐澤悦子、和田昌子、福森勾當、竹内律子、監督引率者柳本龜二郎、吉井正子、外照明係、衣裳係計十三名

法政校友會

法政大學大連校友會支部では母校經濟學會視察團學生及び柔道部監督法大學生の來連を機に廿五日午後六時から遼東ホテル六階支那料理で一行の歡迎會を催すことゝなつた、會費二圓五十錢歸省中の學生二圓、出席者は高橋氏（電三二九三）まで申込まれたいと

雨で競馬中止

雨天のため順延された十周年記念競馬は廿四日も朝來よりの降雨のため中止した

天氣豫報 廿五日

南の風 時々驟雨模樣あり一時晴

滿潮（午前三時 午後三時）

干潮（午前九時二十分 午後九時四十五分）

各地溫度

	廿四日午前十一時	廿三日最高
旅順	二五・五	二八・七
大連	二五・○	二七・二
營口	二五・七	二八・二
奉天	二五・六	二九・四
長春	二六・三	二六・一

國難日本刀（42）

高桑義生作　京極佳夕畫

あざの女（十一）

所司代は、幕府の遠國役人のうちで、最も重い役目である。禁裡の守護、朝廷の御用一切を負擔し、京都町奉行、奈良伏見の兩奉行を監督し、訴訟を裁斷し、畿内の社寺を管理する——すなはち京都の幕政を握り、朝廷との折衝にあたる難關だ。時節がら殊に重要な意味をおびて來た。三萬石以上の譜代を以て任ずる制度で、現在の淡路守安宅は、播州龍野五萬餘石、天保度の良吏として、延命院事件仙石騒動の二大事件を裁斷した淡路守安董の子である。

さてその翌日、大津から京都へ入る街道筋の藪なかで、相當身分のあるらしい、旅裝束の武士の死體が發見された。檢視の結果、死後五六日を經過してゐる事、脇腹を細身の短刀でえぐられてゐるのが致命傷である事など——。財布のなかに名札があつた。小人目付横川鍵次郎。胴巻の金子には手も觸れてない。

西の町奉行淺野中務少輔は、支配下の與力渡邊金三郎を同道して、所司代の役宅に淡路守をたづねた。夜である。淺野は、

「この者、恐らく公儀より密使の役目をおびて上洛した者でござりませう。密書はござらぬ。賊は密書のみを奪つて、死體を藪なかに棄てたのでござる。街道そひ、わづかに道より二間とはなれては居りませぬが、藪鬱ふかく生茂り、ちよつと人目にはつかぬさうな——恐らく二十一、二日の出來事で、まだ雪も消えて居らぬ頃、死體も腐爛せず、ために發見されなかつたものと思はれます」

「果して……」

と淡路守、おのれの觀察あやまたざることを知つた。

「まことに前日の仰せの通りでござりました」

「手がかりは？」

「それに就きまして」

と與力渡邊はこたへた。

「傷は脇腹の一刀、細身の短刀なること、たしかでござります。それによつて推察しまするに、曲者は恐らく婦女子——尤も、細身の短刀なるが故にさう申すのではござりませぬ、ほかにもそれらしい手がかりがござりますので……」

「なるほど」

「ちやうど廿一日の午さがり、追分の奴茶屋において、横川と思はれる旅の武士が、一人のみめ美しき旅の女を伴ひ、たがひに酒をくみかはし、深く醉つて立ち出でたといふ事がわかりました。で奴茶屋の老人夫婦に死體を見せましたところ、間違ひなく思はれます。しかし、横川鍵次郎は、當地において彼を知る者の申すところによりまするに、直心影一流の使ひ手にて、やみ／＼婦女子の手にかゝるものではない——とはいへ一流の使ひ手にも油斷はあり、殊にふかく酒に醉ひしれて居つたとせば、絶無の事とは申されませぬ。かたぐ～傷所は、相手を掻い抱くやうに近寄つて深くえぐつたものと考へられ、この同行の女こそ、横川氏を刺し殺し、密書を奪つた者……」

「待て、待て」

と淡路守はいつた。

「しからば死體を藪に運んだ者は？彼處は道より數尺の高所となつて居るはず、引摺つては運ばれぬ。非力の女に、重き死體を處置する術はない。前後より推察するに、當然道ばたに遺棄されねばならん」

「仰せの通りにござります。横川氏は六尺にも近い肥り肉、到底女の手一人にては、如何ともしがたい事でござります。疑問はこゝにありまするが、しかし、殺した者はくだんの女にて、死體を運ぶには、他に手傳つた者があるのではござりませぬか？その邊とくと吟味つかまつります」

「十分力をつくしてくれよ。密書の内容如何にもよれ、身近にかゝる不祥事を起しては、われ／＼の役目がつとまらぬ」

大公儀の役人横死、この事件は幕府役人の神經をいやが上にもたかぶらした。

生き残つた 新撰組　中央映畫館上映

松竹下加茂撮影所が第一回の時代劇トーキーの試作品として衣笠貞之助監督の手で製作した四巻の小品ではあるが、これなら時代劇トーキーとして見る價値がある、勿論試作品ではあるし、いろ／＼な缺點は——例へば舞臺臭味の殘つた臺詞等——あるが、衣笠監督のトーキー監督としての將來が期待されるだけでも愉快である

この作品が日活の今までの時代劇トーキーに比較して優れてゐる點は土橋式錄音がPCL式より優れてゐるといふ點ではなく、殆んど全部が同時撮影であるためである、即ち臺詞がシンクロナイズしてゐることが氣持をよくする、この作品も伴奏だけのロングとフールシーンの一部分はアフターレコードであるが、臺詞が同時撮影であるため尻つ尾を出さなかつたところ衣笠監督のお手際である

次いで脚本が一幕物のやうな纏まつたものを選んだことも成功の一因であるし、更に衣笠監督がマイクに對して大膽だつたことが何よりいゝ、それに舞臺出の俳優の强味も充分に手傳つてゐる、これらの良さの一面には例へば主演者の阪東好太郎に安心してカメラを据ゑ放しにして場面を舞臺化した缺點も伴つてはゐる

また物語のテーマのトーキー効果を官軍の行進曲——即ち時代に殘された敗者新撰組隊員の憤怒と反抗を山國隊の行進によつて巧みに迫眞性を盛つた手法は衣笠監督心得たものである

本社特選 新棋戰（其八）

平手　先六段△飯塚勘一郎　六段▲小泉兼吉

【圖は四三銀打迄の局面】

▲小泉氏 持駒 歩　△飯塚氏 持駒 金

△八二角　▲三九飛
△五九銀引　▲八一飛
△六四角成　▲同歩
△五三金　▲四一玉
△五四金ヨル　▲六一桂
△五二銀　▲三一玉
△五五角　▲三三歩
△四四金　▲三二銀

【土居八段講評】飯塚君は自營の防備厳重で敵に攻めらるゝ懼れなきを以て四四金と指して龍を犧牲にし烈しく攻勢を採つたのは活氣ある手段で面白い。

【荻原六段解説】飯塚氏の八二角は自玉が相當に堅いので次に六四角と切つて五三金と打込む含みである小泉氏の六一桂は敵を攻めるのは手駒が少い故防戰の意味である飯塚氏五二銀と打つて次に五五角と先手を取つて敵玉に迫つたのは要するに六四角切りよりの續棋である。

貧しい結核患者の福音
安價な内服藥
臨床實驗の素晴しい成績
大阪市立衛生試驗所の山口博士が發見

我國の結核患者は概數百十萬、死亡者は年々八萬數千人に達し患者數は逐年增加しつゝあり、十五歳から二十五歳にいたる死亡者中二割以上は結核によるといふ寒心すべき有様で、これが適應藥としては有馬、大鶴兩博士の注射劑A—Oの如き優秀なものも發見されてゐるが、今回大阪市立衛生試驗所長代理醫學博士山口耕夫氏により從來作られたことのない内服フオルマリン製劑が發見され近く學界に發表されることゝなつた。

動物試驗中の山口博士

山口博士は結核患者の大多數が貧困者であるにも拘はらず從來の藥が高價であり、かつ特効劑によつては患者の體質により用ひ得ぬ場合がしばしばあるのを慨し、副作用のない安價な内服劑を

目標に

大正十二年ごろから專心研究に從事してゐたところ、結核菌を包んでゐる類脂肪體を溶して菌に作用し、猛烈な消毒力のある劇藥フオルマリンに着目し、如何にすれば無害でこれを人體内の結核菌に働かしめるかにつき苦心慘憺、遂にフオルムアルデヒードを或種の蛋白に化合せしめるときは人體に無害で、しかも血液内に吸收されて後も殺菌力を失はぬことを發見し、その後數年間にわたる動物實驗の結果この製劑を用ひるときは病菌を注射しても

皮膚膿瘍を作らず、

肺臟結核にも結核病巣を極度に少くすることを確かめ、いよ／＼臨床實驗に入つたが果して素晴らしい好成績を收め、全治至難とされる肺癆などにおいても數週間で膿は止り、從來エルボンでなくては止らなかつた結核特有の熱もぱつたりなくなつたので、更にA—Oの發見者大阪市立刀根山結核療養所長大鶴博士、大阪市電氣局病院長池口博士らにも臨床實驗を依賴し、これまた好成績を收めたゝめ山口の

頭文字

をとりイプシロンと命名し近く學界に發表の運びとなつたものである。

「餓ゑさせるな」の父の訓言が動機　山口博士は語る

「正式に學界へ發表するまでは困るんだが—勿論イプシロンを用ひたからとて病状により全部治ると決つてゐないが、從來のものに比べ安價で容易に服用できる效目も相當ある積りだ、僕の父は田舍の醫者であつたが「醫者は病氣を治すため患者を餓ゑさせてはならぬ」と常にいつてゐたのが貧困者の多い結核患者への藥の研究の動機だつた、僕のまづしい研究が人類の幸福に多少でも貢献し得るなら何よりだ」

實驗した二博士の賞讃

この藥を實驗した池口博士は「數人の患者に服用させたが非常な好成績で副作用の危險はなく、内服劑だから服用もたやすく、患者への福音だ」

また大鶴博士は「僕の實驗例では肺結核患者にイプシロンを服用させた結果膿はとまり熱も下つて近く全快するだらうと思つてゐる、山口博士のやうな篤學の人だからこそこの困難なアルバイトを仕上げたので、學界のため大きな功績といはねばなるまい」

右は昭和六年二月十八日大阪朝日新聞記事全文

小商工救濟の低資融通要望
郵貯還元で二千萬圓
大連商議の態度

廿三日大連商工會議所に開かれた役員會は中小商工業者に對し低利資金融通方を當局に向つて要望することに決定したがその根據は
一、滿洲在住の中小商工業者は一般的不況のため疲弊の極にありその救濟の要あるは內地と何等異らず
二、殊に在滿中小商工業者は事變のため非常な打擊を受けこれが救濟は刻下の急務なり
三、政府は郵貯、簡易保險等資金の地方還元の方針なるが滿洲には郵貯三千萬圓に達せるにも拘らず從來の低資總額七百萬圓に過ぎず尚二千餘萬圓殘餘あり
四、滿洲は從來發展の餘地なしとされ顧みられる所少からりしも事變により諸種の情勢急轉廻し將來非常に發展の可能性あり
よつて在滿中小商工業者救濟の爲に二千萬圓の低資の融通を要望するといふのであるが、卽ちその內譯は
一、輸入組合 現在本組合に參加せる中商工業者千三百名にして三百萬圓を必要とす
二、金融組合 現在二千二百名の組合員を有するが、これに對し三百萬圓を要する
三、其他 果樹組合、漁業組合等各種組合團體に對し四百萬圓
一、現在の各金融機關の有する不動産貸付の肩替りとして一千萬圓
以上合計二千萬圓にしてその償還方法は五ケ年以內据置十ケ年以內の償還となし、その金利も郵便貯金利子程度たるを要し貸出機關としては東拓其他各銀行並に既設各組合を通じて融資するか或は關東廳が直接借受け無手數料を以て貸出しを行ふことを希望し、低資振當は各機關の貸出高に按分比例して行ふこと、その他の細目は關東廳に於て特殊機關を設け適宜處理されたいといふにありて會議所では右要望達成のため直に實際運動に着手することゝなつた

8―3
早大對滿俱第二回戰
滿俱大勝
早大最初より押さる

早大第二軍對滿俱第二回戰は二十三日午後四時二十五分より滿俱球場に於て安藤弟（球審）立石津田（壘審）三氏審判滿俱先攻で開始したが滿俱最初より優勢を示し劈頭一回一點二回三點更に四回一點を計八點を擧げたるに反し早大五六七回に各々一點宛三點を擧げたのみで八對三で滿俱雪辱した
閉戰六時四十五分

滿 130 400 000 8
早 000 011 100 3

◇一回 滿俱永澤三振小池2―3後の四球で出で捕逸で二進濱崎四球の時小池三盗成り一死走者三一壘擴の好機を迎える續く片岡の中飛に小池還えつたが高須右飛▲早大竹谷中飛小島遊匍失に出で太田一壘左抜く單打に小島二三進右翼手三進せんとする小島を刺さんとして投ずる球を濱崎カットして二壘に送球直ちに太田を挾擊その間三壘に達した小島の離壘多きに失し一壘手よりの投球に三壘に死し中島三振して好機を失す

◇二回 滿俱橋爪遊匍失に出で櫻井の右前單打に二進小池の一線寄りバントに兩走者進み柴原の三線寄りのスクイズバンド、內野單打となつて橋爪還り櫻井三進續いて永澤打者の時柴原二盗の時三壘走者櫻井本盗して死し柴原二進永澤遊擊左に單打し柴原還り永澤一擧二進續く小池もまた右前にクリンヒットを放つて永澤を還すこの時早大佐々木退き中島投手となり阿部右翼に入る濱崎四球に出でたが片岡一匍滿俱三點を奪つてリードす▲早大伊東二飛大月三匍西田三越單打に出で平瀬打者1―2の時二盗したが投手牽制球に刺される

◇三回 滿俱高須右飛橋爪櫻井ともに三振▲早大平瀬投ゴロ阿部三振竹谷二匍

◇四回 滿俱藤川四球續く柴原2―2後インコーナーにかゝるストレートを左越三壘打して藤川を還し永澤小池共に三振したが濱崎遊擊左を直球で抜き柴原生還片岡四球に出で投手二壘牽制球を遊擊失して兩走者を進め高須二壘左を抜く單打に濱崎片岡生還高須二盗橋爪三振したが滿俱實に四點を加へる▲早大小島中飛太田中前單打に出で續く中島もまた遊擊左を抜いて伊東の代打横山三振の時太田三盗し好機と見たが大月右飛

【一回裏早大小島永澤の好投に三壘で憤死した刹那】

◇五回 （滿俱早大阿部退き熊谷右翼に横山左翼に入る）櫻井四球藤川中飛柴原三振櫻井三盗したが刺さる▲早大西田四球平田の代打窪田打者の時西田二盗し（西田二盗の際永澤左手に負傷したため退き梅本一壘に入り小池二壘となる）窪田捕邪飛熊谷左飛竹谷四球小島二匍トンネルに西田還り竹谷一擧三進し太田三匍したが一點を醸ゆ

◇六回 滿俱梅本遊匍小池四球濱崎中飛片岡打者の時投手暴投に小池二進し捕手二壘走者小池三進するものと思つて三壘に低投小池素早く三進したが片岡投ゴロ▲早大（滿俱山口投手となり櫻井退いて濱崎右翼に入る）中島二匍失に生き續く横山二壘右單打に走者を走り中島三進せんとするを右翼より二壘更に三壘より投じたるを三壘失して中島生還し横山三進し大月の三線寄りバントは單打となつて早大絶好のチヤンスを掴む西田右飛窪田打者の時大月二盗なり窪田三邪飛熊谷三振で僅かに一點を醸ひしのみ

◇七回 滿俱（早大熊谷退き大下投手となり中島右翼となる）高須四球に出でたが橋爪三振後高須二盗に死し山口三振▲早大竹谷二匍失に出でたが二盗せんとして挾擊されて死し小島一二壘間單打に出で太田の投ゴロに二進中島2―0の時捕手二壘走者を刺さんとして惡投しこの間小島一擧還つて幸運の一點をひろひ中島三振

◇八回 滿俱藤川二匍柴原の三前ゴロ內野單打となり梅本三振小池四球で柴原二進捕逸で兩走者進んだが濱崎三振▲早大（滿俱梅本小池交代す）横山二飛大月一越二壘打して出でたが西田二飛窪田打者の時大月離壘し過ぎて投手牽制球に刺される

◇九回 滿俱片岡二直飛高須橋爪ともに三振▲早大窪田の代打宮村二飛大下中飛竹谷中前單打に出で小島もまた中前單打し竹谷二三進し二死走者三一壘に據つたが太田の二匍に小島封殺されて無得點

	滿俱	打數	得點	安打	犠打	盗壘	三振	四球	刺殺	補殺	過失
4	永澤	3	1	1	0	1	2	0	2	2	0
34	梅本	2	0	0	0	0	1	0	8	2	0
343	小池	2	1	1	0	1	1	3	3	2	3
19	濱崎	3	1	1	0	0	1	2	1	3	0
2	片岡	4	1	0	0	0	0	1	5	2	1
8	高須	4	0	1	0	1	0	1	3	0	0
7	橋爪	5	1	0	0	0	3	0	1	0	0
9	櫻井	2	0	1	0	1	1	1	1	0	0
1	山口	1	0	0	0	0	1	0	0	3	0
5	藤川	2	1	0	1	0	0	1	2	2	1
6	柴原	4	2	3	0	1	0	0	1	1	1
	計	32	8	8	1	5	10	9	27	17	6

	早大	打數	得點	安打	犠打	盗壘	三振	四死	刺殺	補殺	過失
8	竹谷	4	0	1	0	0	0	1	3	0	0
4	小島	5	1	2	0	0	0	0	1	1	0
3	太田	5	0	2	0	0	0	0	7	1	0
919	中島	4	1	1	0	0	2	0	1	2	0
7	伊東	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	横山	3	0	1	0	0	1	0	0	0	0
6	大月	4	0	2	0	1	0	0	1	2	2
5	西田	3	1	1	0	2	0	1	1	2	0
2	平瀬	1	0	0	0	0	0	0	7	0	0
2	窪田	2	0	0	0	0	0	0	5	0	1
PH	宮村	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	佐々木	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
9	阿部	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0
9	熊谷	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0
1	大下	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	計	37	3	8	0	3	5	2	27	10	3

▲三壘打一柴原▲二壘打一大月

「あちらの人魚」
オリムピックの精華(10)

(上)この五人組の娘さん達は最近ロスアンゼルス・アスレチツク・クラブに入會しましたが、五人組で大いに活躍しやうといふのです、その前に何とか適當な名を付けて下さいと會ふ人達に賴み廻つてゐるさうです、(寫眞は左から)ヂヨーヂヤ・コールマン孃、ヂヨセツフイン・マツキム孃、ヂエニー・クレーマー孃、ノーレン・ホープス孃、マヂヨリー・ローペ孃)

(下)アムステルダムにおけるオリムピツクに十五歳の若年をもつて濠洲背泳選手として活躍し世界百米背泳記錄を作つたボテーミーリング孃(右)は今度も濠洲選手として同じフランセス・プルト孃(左)と共に既にオリムピツク・プールで猛練習中ですが兩孃とも南太平洋の荒濤に育つた人魚の事とて必ずや素晴らしい成績を殘すことだらうといはれてゐます

脫衣場の不完備
旅順ミ・ク生

◇水泳期に入つて、亦例年の如く脫衣場荒しに關しての事件が日毎に起ります。
◇これを防止するのに、徒らに番人なのみ増加するとか、スイマーの注意をまつとか云つて居ては何時までたつても初まりません。
◇で、特に貴重品、財布等を預つてくれる場所を作つて係の人を定めて置いたなら何うでせう、無論事務所のある所なら、之にこした事はありませんが……
◇樂しい一日を送らうとする數千のスイマーを代表しまして、あへて一考をうながす次第です。

切手と接吻は
大連一局員

◇紳士も淑女も局の窓より見て居ると切手と接吻してゐるがコレラの流行して居る折柄非常に危險な事である。
◇心あるものへの忠告として御紙よりおいましめ下さい郵便局員の手は病氣のバイカイ所であるから……。

盆栽泥坊の横行
嶺前生

◇僕は永年嶺前方面に居住して居るが本年ほど盆栽泥坊に遇つた事はない、先頃も玄關に出して置いた二鉢を盗まれたが今度は塀の內に入れてゐた鉢を五六個盗まれた、僕ばかりかと思つたら近所の家でも大抵盗まれて居る。
◇ツイ此間は當地で容易に得られない南洋の植物を植えた大きな鉢まで持つて行かれた知人もある之れは迚も空手で來た泥坊でない多分夜車か天秤を擔いで來た奴に相違ない而して夜中の仕事でなく未明に襲ふのであらう
◇一體巡査の巡邏はあるのでせうか又警備人夫は金棒の音を立て廻つて居る樣だが果して之れを取押へた事があるでせうか兎に角警察も警備夫も注意して欲しいと思ふ。

契約未拂金

胡蘆島和蘭築港公司に對する張學良時代の契約未拂金二百九十萬元を引受けた滿洲國では去る三月十五日先づ一月分四十萬元を支拂つたが第二次支拂額四十萬元は廿二日奉山鐵路局より支拂つた【奉天電話】

チチハルでも
都市計畫完成

滿洲國では首都新京その他の外チチハルの都市計畫についても調査を進めつゝあり既にチチハル大都市計畫案は八月中完成の見込がたつた、併してその都市計畫案は現在のチチハルの人口七萬人を二十五萬人標準として立てたもので、市街地も現在の三倍卽ち三千萬平方米に擴張、病院、學校、公園、飛行場等あらゆる文化施設を完備したものである

大觀小觀

九月の國際聯盟總會に於ける我松岡洋右氏の相手に立つは支那の顧維鈞君▲顧君は、瘦せても枯れても支那四百餘州の元首代理も勤めた男、相手に取つて不足あるまじ▲松岡氏豐富な滿洲知識と、太平洋會議上海會議で鍛へ上げた腕前と、持前の舌鋒とを示すは此時▲南京政府の外交部長羅文幹辭表を出す、成程羅君では荷が重過ぎやう▲後任には黃孚が出ると云はれまい▲但し黃君を出すのは直接交渉でもやる積りか▲米穀統制問題も少しづゝ目鼻がついて來さう、計畫局內に上山滿之進氏以下數名の顧問が任命された▲必需品中の必需品たる米の、生産分配消費に渉つての徹底的統制は是非必要▲併し非常に大切な事だから遣り損へば非常な騷ぎになる覺悟してかゝるを要す▲湯玉麟が、逃支度として天津に送つた貴重品の中に、時價二十五萬元の阿片があつた▲阿片王國の王樣だから此れ程の阿片携帶は驚くにも足りないが、生命避難地が伊國租界だから沒收の厄に遇つた▲命を助からうと思つて外國租界に行けば此始末目但し支那の行政權內では首も阿片も併せてあぶない

滿洲國の手に歸した
呼海鐵道を往く
ハルビンにて 神藏特派員發 (A)

▲…呼海鐵道の背後地…▼

呼海鐵道が完全に新國家の統制下に入つたことは滿洲國の財政經濟上極めて重大な事實だ、それは呼海鐵道をめぐる背後地が南北滿洲を通じて最も豐肥な所謂穀倉地帶であることが一つ、呼海鐵道が元東北政權の支配下にあつた鐵道中唯一の利益のある鐵道であつたことがこの二つである

× ×

呼海鐵道はハルピンの對岸馬船口を起點として海倫に至る二百二十一キロ、ハルピン、チチハル間の東支西部線に隣しい、而してこの鐵道が貫通する背後地は呼蘭、綏化、望奎、海倫、慶城、綏稜、通北の八縣、この面積三百六十七萬七千三百十ヘクタール人口百十六萬三千六百三十人といふ尨大な地域である、この生産物及び消費物の殆ど全部は同鐵道を經由すべきもので他鐵道では見られない好條件を備へてゐる、昨年の輸送高は旅客において二百六十四萬人その收入九十六萬六千元、貨物三十九萬キロ噸、收入二百六十三萬元、利益百十九萬七千元（資本金に對する八分八厘）を擧げてゐた、現に呼海線を避けて東支西部線、松花江等に吸收される貨物は十四五萬キロ噸あるがこれ等は呼海鐵道の運轉材料の不足、兵匪の横行等によるもので今後新國家の統一完成と共に當然除去さるべき原因であるが故に秩序恢復するにつれ呼海鐵道の前途は洋々たるものがある

復舊の呼蘭河鐵橋

綏化驛の正面

▲…昌山大隊奮戰の地…▼

七月十九日午前八時在哈記者團は連日降雨足許の危ふい大地を踏みしめ乍ら馬哈口から綏河行きの列車に乘り込んだ、船車連絡フオームの近くには滿鐵の驛に見るやうな眞新しい木標が立つてゐる

昭和七年五月十七日夜半歩兵第五十聯隊主力松花江渡河の際交戰し村落中央附近に於て敵將周を倒し敵を潰走せしめたる地なり
第五十聯隊建之

雪崩の如くに松浦へハルビンへと殺到した馬占山の主力部隊を僅か百名內外の軍兵を以て喰ひ止め肉彈戰に依つて敵を潰走せしめた昌山守備隊奮戰の地である、馬船口から松浦驛に到る途中の民家や鐵道用建物は匪賊の放火を受け慘憺たる殘骸をさらしてゐる、殊に呼海本社が百萬圓を投じて完成した鐵道工場は跡方もなく燒け落ちて呼海鐵道の復舊工事に甚大な支障となつた、それにしてもわが少數の守備兵が正面の部落から猛射を浴せられ三方から火を放たれ既に全滅を覺悟した當時の模樣を一々將校から說明され襟をたゞさぬものはなかつた、線路に近く何々上等兵戰死の地と書いた木標が二本そぼ降る雨にさらされ旅行者の涙をそゝる

呼蘭驛のホーム

▲…出廻り狀況…▼

目下夏枯期なので殆ど出廻りはないがそれでも事變のため積込み損ねた大豆の露天積みが處々に見受けられる、驛長の話に依ると全線にはまだ二千車（六萬噸）の滯貨があるさうである

× ×

車窓から見た耕地は實に見事なもので一望千里の廣漠たる曠野には大豆、大麥、高粱、粟などが一尺乃至二尺位に繁茂し兵匪の跋扈などは想像も出來ない程である、然し奥地調査に赴いたものの談に依れば沿線から約十支里奥地に行くと例年に比し耕地面積が激減してゐる許りでなく農民が逃避した爲めに手入れが行き屆かない、雜草がしげるに委せてあるとのことである、今は兵匪の大部隊は殆ど討伐され東方の山地に逃げ込んだので避難民は續々歸農するが、それでも本年の收穫を棒に振る氣で沿線に止まるものが少くない、これがため呼海沿線の都會地にして皇軍の駐屯する所は事變前に比し人口が激增し興隆鎮の如きは人口七百であつたものが現在は千七百となつて、却て殷賑を呈してゐる、興味あることには北滿の農民は匪賊の多くが阿片の掠奪を目的としてゐるので從來農民は人目につかない山地や傾斜面にこつそり栽培したものだが今は匪賊につけねらはれる恐れもなくなつたので沿線の農民は各戸にケシを栽培し目下開花期のこととて花園を走るやうである

滿日各地版

従業員拉去事件頻發に 安奉線つひに武裝 保線區では集團作業

【奉天】最近安奉沿線は至るところ數十名組の匪賊の集團の横行盛なるため沿線滿鐵現業員居住民は勿論沿線に近き滿洲國側農村等では非常な脅威を受け、しかも滿鐵社員が續々人質として拉去されその施すべき手段もない始末で今後如何なる被害あるやも計られない狀態である、これがため滿鐵々道部では軍部に銃器の貸與方を願出でたゝめ歩兵銃を保線係に配給した一方保線區では中間の保線丁場を當分の中閉鎖し安奉線を四ケ班に集結し各保線區助役の指揮を受けて作業用具材料食糧等を貨車に積載し右四ケ班は巡回的に作業をなし適當な地で車內に宿泊せしめることゝなつた、尚必要に應じては作業中守備兵を附し現地の警戒に當らしめるといふ從來とは全く異る集團作業を開始してゐる

中間驛の居住者 海城、大石橋へ避難

【大石橋】最近各地に匪賊蜂起し當地方面中間驛從業員及居住者は極度に脅威を感じつゝありし折柄十八日夜分水にかける邦人二名の拉致事件突發するや時恰も高粱繁茂し賊等の跳梁跋扈益々旺なるべしとの恐怖に駆られ比較的安住地帶に避難せんとする者續出し二十三日之れが準備として當地方事務所宛申し込み來りたる者相當多數に上りたるためそれ〳〵社宅物色中にあり右に依り既に避難せるもの左の如し

他山驛 六戸 一九名 海城へ
白旗 四戸 一一名 大石橋へ
分水 七戸 二七名 大石橋(遼陽 大連へ)

なほ南臺大平山兩驛の居住邦人は孰れも避難準備中にして今明日中には何れも避難引揚げを了するものと見らる、大石橋警察に於ては警備上最善を盡し部民の人心沈靜に努めつゝ鋭意警戒中

蘇家屯の警備充實 既に事務開始

【奉天】警備充實のため關東廳では今回蘇家屯その他に警察署を設置することゝなり蘇家屯警察署長植田警部を任命したが、同警察署は廳舍新築まで奉天署樓上において臨時事務を執ることゝなり廿三日午前九時一切の事務を引繼ぎ同日から事務を開始した、蘇家屯警察署は植田署長以下警務主任に林警部補、司法高等主任に岡田警部補、保安衞生主任に飯盛警部補が夫々任命され、その他部長、內勤事務等を決定し新陣容を整へ新興の蘇家屯を中心に治安維持に努めることゝなつた

忠誠勇武の龜鑑 奉天小澤伍長の告別式執行 本庄軍司令官から感狀

【奉天】去月二日安奉線太子河附近の匪賊討伐隊に參加し大隊の渡河に際して奮戰しよくその目的を達成せしめ遂に名譽の戰死を遂げた獨立守備隊伍長小澤萬次郎氏の告別式は二十三日午後二時から奉天寺において盛大に營まれたが小澤伍長の勇戰は誠に軍人の龜鑑とするに足るものとして二十一日本庄軍司令官から左の如き感狀を贈つた

感狀

獨立守備步兵第六大隊第二中隊 陸軍步兵伍長 小澤萬次郎

昭和七年六月二日獨立守備步兵第六大隊の第八師團と協力し太子河及渾河河畔に於ける匪賊掃蕩の爲出動するや同大隊の左縱隊に屬せし小田切騎兵曹長の指揮する乘馬小隊は渾河渡河點の偵察を命ぜらる同小隊の同河左岸給蛤河渡船場附近に達せしとき敵は既に渡船を抑留監視しありしを以て小隊長は大隊主力渡河の爲該渡船を奪取せんとす小澤伍長は率先して此任を全うせんことを請ひ男躍身を挺して濁流に入り遂に二百米の對岸に在る渡船に達し將に纜索を解かんとするや監視者二名堤防內より跳び出でて之が妨害す乃ち鐵拳を揮つて之を倒し速に渡船を奪つて回漕し來れり之を知れる敵は俄然射擊を開始し其數遂に二百名に達す伍長は彈丸雨注の下泰然として漕行中一彈左大腿部を貫通せられ鮮血迸りて船底を染むるも敢て屈することなく倍々勇を鼓して漕行を繼續せしが出血多量の爲櫓を握りし儘昏倒し茲に壯烈なる戰死を遂げたり此大膽なる行動と斃れて尚已まざる一念とは其渡船をして我岸に漂着せしめ終に大隊をして此船に依り渡河し完全に匪賊掃蕩の目的を達成するを得しめたり伍長は事變突發以來各地に轉戰して武功を樹てしが特に此行動は軍人精神を極度に發揮せるものと謂ふべく寔に忠誠勇武の龜鑑たり仍て茲に感狀を授與す

昭和七年七月二十一日
關東軍司令官 本庄繁

秋の奉天滿鐵運動會

【奉天】奉天滿鐵運動會は九月十一日午前八時から國際運動場に於て盛大に開催されることになつたが本年も各團體別、競技種目等は例年と大差なく赤、綠、黃、青の四團體に分ち種目は選手十二種、一般廿種で本年は特に鐵兜競走を加へ興を添へることになつてゐる

八十萬圓を投じ 選炭水洗工場を新設 炭礦明年度豫算に請求

【撫順】撫順炭礦採炭課では目下粉炭の品質改善計畫中で明後年度に於て古城子採炭所に工費八十餘萬圓を投じ選炭水洗工場を新設の豫定であるが撫順炭礦の粉炭は毎日全出炭額の約六十%を占め近年は一ケ年約四百萬噸近くを出せるに反し用途販賣其他の關係で販路難く年々百萬噸からの貯炭を見て之が始末は撫順炭礦經營上の一大重要問題であるが、未洗滌の粉炭は今後いよ〳〵販賣に困るので右の如く洗滌計畫の樹立を見るに至つたわけであるが實現の上は一日三百噸の水洗可能であると

在滿同胞が滿洲研究 奉天に本部設置

【奉天】曩に新京で開催された在滿鮮人代表聯合大會で滿洲研究團體聯合會を組織することゝなりその本部を奉天西塔勞働組合內に置き崔士霖、羅昌鎬、池錫模等を幹部として諸種の研究事項及び諸材料の交換聯絡をなすことになつた

圖太いルンペン君 化の皮を剝ぐ

【奉天】廿二日市內琴平町七番地先を通行中の擧動怪しい一邦人を警邏中の警官が發見し取調べをなすと彼は愛知縣知多郡野々村伊藤岩吉長男房吉(二三)といひ某大學生と自稱し「私は日本愛國學生聯盟委員で今回滿洲視察のため派遣されたが去る十四日夜人力車で皇姑屯に遊びに行き三十分後再び人力車で驛前まで來り名前は忘れたがカフエーで食事しやうとして財布を見ると上衣の左內ポケットに入れてあつた六百餘圓入りの黑革製財布がなくなつてゐるのに氣付き早速驛前派出所に届出た、しかしその派出所では既に全部寢てゐたのでもうないものとあきらめその足で春日公園に來りそこに休んでゐると警官に誰何されて立ち去つた」など、辻褄の合はぬことを述べるので更に本署に引致し再び取調べをなすと大學を出たと大ホラを吹き出したので係官はすかさず早速「それではどこの高等學校を出たか」と訊くと「名古屋第八高等學校を出た」と稱した、係官は更に「それではどんな學科を教はつたか先づ數學はどんなものを習つたか」ときくと「代數、三角、幾何」と出鱈目を吐き出して今まで云つてゐた事が全く嘘言であることが判つた無論係官の方でもこの問答ばかりでなく彼が不潔なカラーに洋服を着公園のベンチにでも寢轉んでゐた風采で彼が六百何圓かの大金を所持してゐる譯はなく既にその時から怪しいと看破されてゐたものであるが、この圖太いルンペンには係官も驚いてゐた、尚最初の取調べに對し彼は私は大學を卒業し滿洲視察を企てたが父親と意見が合はぬので六百八十圓を所持して來滿したと嘘を吐き驛前某旅館で三日間の宿泊料十二圓を不拂のまゝ所在を晦してゐたことも判明するに至つた

奉天に警察學校開設 八月一日から

【奉天】奉天警務廳では警察教育の充實の必要に鑑み警察官學校の開校準備中であるが名稱は奉天地方警察學校として當分奉天省警務廳に置き來る八月一日より開設の豫定である、尚生徒收容は九月一日頃となるべくその教育方針は新規採用者に對する教育並に現職者の補習教育を主として期間は三ケ月であると

雪辱戰に鳳凰城勝つ 對橋頭野球戰

第二回安奉線南部野球大會にて橋頭對鳳凰城の優勝戰に惜くも破れたる鳳凰城滿倶軍は雪辱の意氣止み難く二十一日長途橋頭へ遠征の途に上つた、試合は十二時半より橋頭グラウンドに於て鳳凰城先攻にて開戰第二回橋頭軍一點を入れたが三回に鳳凰城一點を入れ同點となる四回橋頭に好機來るも投手の好投に終り五回鳳凰城一死滿壘の好機來り川越の二壘上を抜く安打に二點を入れ橋頭一點をかへしたが得點三對二となり試合は白熱化す六回兩軍無得七回橋頭最後の總攻擊も投手の好投に打擊を封ぜられ三對二の大接戰にて凱歌は遂に鳳凰城滿倶軍に揚つた

橋頭 田野田里流木木浦村 水々 / 福藏森小下佐渡杉上 / 312465798
鳳凰城 瀨岡越口島立色ド / 高福川春北追一山雀 / 286517934

鳳凰城 0010200 3
橋頭 0100100 2

早ハ兩大學軍近く來奉

【奉天】奉天の球界も炎暑の夏季に一休みの狀態であつたが、來る廿八日はハワイ大學野球部を迎へ全奉天軍と一戰を交へることゝなり又早大野球部一行も廿九日國際野球場に於て接戰を行ふべく近く來奉の筈である

自殺未遂の男

【奉天】元住吉町千成で帳場をしてゐた愛知縣生れ大沼嘉市(二六)は昨年その內緣の妻市田スイ(二七)と昨年七月十八日未明情死を圖り女のみ死亡したので大沼は自殺幇助罪として起訴されてゐたが七月二十一日總領事館法廷に於て懲役六ケ月三年間の執行猶豫が言渡された

鳳城商務會の招宴

【鳳凰城】鳳城縣商務會では二十一日午後三時より田上警察署長始め警察署幹部一同を城內飛雲樓に招待して歡迎宴を張つた、陪賓として渡邊郵便局長其他日滿官民列席し盛會であつた

鐵嶺三業組合改選

【鐵嶺】鐵嶺三業組合では二十二日總會開催役員改選の結果組合長鐵嶺ホテル、副組合長由良之助、評議員萬安、喜良久、若竹、金水、會計金波樓が當選せるも鐵嶺ホテル中野忠治氏固辭して受けず組合員は氏の就任を希望し二十三日協議會を開いて中野氏の就任を交涉した

桓仁に兵工廠を新設

【撫順】桓仁の東邊道義勇軍總司令部は最近總司令唐聚五以下首領一同興京に移るに及び總司令部も自然同地に移轉されたといふが兵力約五千に對し銃器は三千に過ぎず兵器彈藥の不足を告げてゐるので、總司令部は最近桓仁に兵工廠を建設すべく計畫中であるといふ

募兵成績惡し

【撫順】靖安遊擊隊井上少校外五名は過日來隊員募集のため來撫中であつたが、採用條件のむづかしいのと一面目下滿洲國人の就職容易等の關係で希望者少く漸く二十名を募集して歸奉した

大矢書記生歸朝

【鐵嶺】鐵嶺在任三ケ年半の久しきに及べる領事館書記生大矢保氏は二十一日附を以て本省歸朝となり近く離鐵の筈なるが後任には長春領事館より佐藤雄三氏が來任すると

鐵嶺署新部署

【鐵嶺】幹部の大更迭を見た鐵嶺署では長山署長以下新任者全部の着任を見たので各幹部の部署を左の如く定めた
警務主任、檢事々務代理谷警部 保安衞生主任中島警部補、高等主任市丸警部補、司法主任中村警部補、外勤監督執行務主任森田警部補

支那街三萬人に 無料で虎疫注射をする

【撫順】撫順では既報の如く警察署炭礦事務所協力の上極力附屬地內のコレラ防止に努めてゐるが附屬地內や炭礦從業員のみいくら注意したところで、地續きの支那街たる千金市街を放置するときは全く頭かくして尻かくさずの措置に過ぎぬので炭礦事務所では今回憲兵隊の斡旋で支那街住民にも一齊に豫防注射を施行することゝし注射液三萬人分を交附するとゝもに醫師十名を養成することゝした

避難鮮人の友情

【撫順】事變直後における當地避難鮮人に對する總督府よりの第三次交附金千六百九十四圓は二十二日下附されたが右受領者達は目下新賓其他より當地に避難せる同胞等の窮狀に同情し前回同樣各自受領金額の一割をさいて新避難民に寄附した

滿洲夏季大學 けふから開講

【奉天】第一回滿洲夏季大學は斯界の權威者を講師として廿五日から十日間滿洲醫大講堂に於て開催されるが聽講者は奉天ばかりでなく沿線各地からも多數來奉の筈で盛況が豫想されてゐる、尚その時間割は左の如く決定した

▲二十五日(月)午前八時から八時五十分迄開會式、九時から同五十分迄中山、十時から同五十分迄中山、午後二時から同五十分迄諸橋、三時から同五十分迄諸橋、四時から同五十分迄諸橋
▲二十六日(火)時間は前日通り午前中諸橋、午後中山、午後七時半から滿洲研究文獻について座談會
▲廿七日(水)午前八時から同五十分迄鄉、九時から午前中中山、午後は滿洲研究文獻見學(滿鐵奉天圖書館)
▲廿八日(木)午前八時から九時五十分迄駒井、十時から同五十分迄、貝瀨、午後二時から同五十分まで貝瀨、三時から四時五十分迄竹下 午後七時半から國策問題につき座談會
▲廿九日(金)午前午後共北陵方面見學、午後七時半から映畫會
▲卅日(土)午前八時から九時五十分迄藤根、十時から同五十時から同五十分迄岩間、午後二時から同五十分まで岩間、三時から四時五十分迄菊竹
▲卅一日(日)午前中石川、午後栗原、午後七時半から滿洲の土俗につき座談會
▲八月一日(月)午前中阪谷、午後博物館、城內等見學
▲二日(火)午前八時から九時五十分迄鳥居、十時から同五十分迄千葉、午後二時から同五十分迄千葉、三時から四時五十分迄羅、午後七後半から植民問題につき座談會
▲三日(水)午前八時から九時五十分迄鳥居、十時から閉會式

旅順の水泳大會 三十一日黃金臺

【旅順】來る三十一日(日曜日)午後一時から黃金臺に於て全市民の水泳大會を擧行する事となつた當日は學生を除く一般市民の催しで市役所、民政署地方係協力斡旋の下に行はれるが決定せるプログラム、並に水中演技は左の如くである

▲一般水泳(自一時至二時)男子の部 自由型(三六米突)ブレスト、バック(一八米)橫體(三六米)女子の部 自由型(一八米)ブレスト、バック、橫體
▲古流模範泳法 御前泳(水府、觀海、向井、初陣、小堀、山內)
▲主體泳法 蹴足、卷足、踏足
▲平泳 大かき、蛙泳、馬泳
▲橫體 一重、二重、三重、伸、タグリ
▲浮方 仰臥、兩手、日傘、拔手、小拔手、大拔手、諸手拔、腕拔手、四足擱み

の外呼物の佐藤江口兩氏は水中演技として
▲模範型に 水中弓術、四足擱、携帶泳法、飛込み(直下、順下、逆下)水青浮島
▲餘興に オータポロ、水中合戰 西瓜取り

等に興行的價値百パーセントの催しである

本庄二郎君 父軍司令官と對面

【奉天】事變以來多忙な歲月を送つてゐる父君を訪問するため本庄軍司令官の令息慶大法學部學生二郎君は夏季休暇を利用して單身來奉し廿三日朝大連經由着奉直に本庄軍司令官を訪問し久濶を敍しつゝまめやかに親子對面し[illegible]勞の辭を交したが同君は暫く奉天に滯在し九月上旬歸京すると

無盡會社の上棟式

【撫順】中央大街西六條に新築された撫順無盡會社の上棟式は二十一日午後五時から新社屋々上に於て

旅順放送

▲旅順第一小學校では二十三日午前九時半から黃金臺プールに於て水泳大會を開催、氣遣はれた天候もスッカリ本格的となつたので大ハシヤギ全員の式泳から三十番に亘る水中運動も無事終了多數の父兄も參觀今更我が子の河童振りに感心し盛會裡に正午閉會した
▲原籍新潟縣蒲原郡瀨川村新崎新田、現住所不定南波牛之助(二七)は旅順郵便局に勤務中本年四月整理のため解職され、その折隊て馴染の新方才方酌婦五月事井上まさのを身受けし大連大廣場附近に同棲中まさのは感冒のため去る二十一日遂に死亡したのを悲觀し自殺せる旨新方才及び友人である朝日町佐藤久太郎宛書面が届いたので當局では注意中である
▲大迫町四山本政雄氏方では十四日長男隆已君が出生、日進町陸官二七福森有太郎氏では十三日三女勝子孃が出生

沿線往來

▲桑井軍醫監 二十二日吉林から歸途二十四日赴吉
▲植田蘇家屯署長 二十三日沙河派出所事務引繼のため往復
▲關遼陽驛長 廿三日夜赴連

阿片を取つて自轉車を買ふ 鮮農の惡心

【鐵嶺】當地南町居住鮮人元君晋(一五)といふ不良少年は自轉車に乘つて見たくて堪らず種々猿智慧を絞つた揚句學校友達の城內居住金仁鉉(一三)と子供遊びに金を賭けて五圓餘を捲き上げたが金は金が無いため提供せず其後は學校で遭ふ毎に早く金を出せと脅迫するので金は子供心に恐ろしくなり密に親の阿片を盜み出し金の代りに提供したので元はこれを自宅に持ち歸つたところ親が全部賣捌き二十七圓の金を呉れたので大喜び早速自轉車を買つて二十三日警察に出頭自轉車番號の下附を願ひ出たるを警官が怪しみ取調べの結果右の事實が判明兩親と共に眼玉の飛び出る程お灸を据えられた

奉天はメツセンジヤーボーイ出現

【奉天】尖端を行くメツセンジヤーボーイの出現……奉天驛小荷物受請負奉天奉公會では驛の後援を得て時局後中止となつてゐた郵便小包より早く廉價な運賃で安全に荷物を輸送するといふ完備した條件でメツセンジヤーボーイが家庭へお遣ひすることになつた、小荷物一個五錢で發送手續きまで終へて呉れるから四人のメツセンジヤーボーイが市內を活躍し奉天の新興氣分にふさはしい風景を添へることゝならうと

泉署長訪遼

【遼陽】鞍山警察署長泉文三氏は二十三日來遼警察署、領事館、師團司令部、憲兵分隊、衞戍病院等訪問同日午後急行で歸鞍

曙の鐘 (355)

倉田潮
河野想多畫

文化の黴(三)

平津はその女がかすかに頷いたのを見ると、そのまゝ歩みをゆるめて、二三間後におくれた。すると、其の女は顏を和らめて躊躇しながら

「おさき、おさき」

と女中を呼んだ。先程から二人の態度に氣がついてゐたらしい女中は、平津を振り返つて見て笑ひながら答へた。

「何でございますの」

「私、少し寄り道があるから、お前、この荷物を持つて先に歸つておくれな」

「歸るのでございますか」

「さうしておくれな」

と顫へ聲だつた。女中はまた平津を振り返つて羨望の嘲笑を浮べたが

「でも、お孃樣、今日は御前樣が四時のお歸りでございますわ」

「知つてゐる」

と答へたらしかつた。女中はたゝみかけて

「では、もう今歸つても遲いくらゐで御座いますから、お孃樣一人遲れると、お叱りを受けると存じますわ。それに出しなにお母樣が今夜は小夜子とお前をつれて喜多の素謠能につれて行つてやると申してをられましたから、今頃は御待ちかねではないかと思ひますの」

「知つてゐるわ」と今度は顫へ聲がハッキリと聞えた。「でも、私、何うしても今夜は外せないところがあるから……。お前、何とか云ひつくろつて……」

と女中はまた平津に憎惡の嘲笑を投げた。小夜子はさまざまにして息を切りながらそれで首をうなだれた。すると、女中はわざと聲に勢ひをこめて

「お孃樣、おなた一體今頃から何ちらへ御出でなさるんですの」

「佐原の彦見樣のところよ」

「彦見樣?」

と女中は意地惡く嘲笑つた。取りつく島もなく小夜子は暫くうな垂れて歩いて行つた。が、九段の坂の下まで來た時、急に小夜子が首をあげて

「お時」とまたおど〳〵したやうな聲で呼んだ。「鳥渡そのデパアトへ寄つて行かない。お前にも欲しいものがあるでせう。時間はさらせないわ」

女中は小夜子が何か買つてくれるらしい口吻をもらすと、今度は眞先に立つて右側のデパアトに這入つて行つた。店の中に姿を消す時、小夜子はチラと平津の方に素早い意味ありげな瞳をなげておいて、急ぎ足に女中の後を追ひかけた。

平津は店の横に立つて待つてゐた。既に腕時計は九時を指して、塵埃にかすんだ都會の空にも夏らしい澪月が浮んでゐるのが見えた。

突然小夜子が平津の橫をすれ〳〵に通りぬけた。女中を先に歸したものらしくたつた一人で、後を振りかへりながら坂を上り初めた。

平津はまた其の後をつけ初めた。坂を上りきると、彼女は人通りの尠い方に——參道のわきの木蔭に外れた。平津は丁度よい時機と見て、急ぎ足に近づいて大膽に手を握つた。と、その手は熱情的に握りかへされた。女の胴顫へがその手に傳つて、はずみ上る呼吸づかいが撫で肩の[illegible]を揃つてゐる。

「さうく女中が歸りましたから……」と女は低く顫へを帶びた聲で云つて、燃える瞳で平津を見つめた。「お話なうかゞひます」

「話しと云ふのは」と戀の告白をその器用でない平津は困つた顏付をして、「今はもうしないでも解つてゐると思ひます」

「さうでしたか。私も……」と女は鳥渡言葉につまつたが、更に強く平津の手を握りかへして、「私、幼い時から、あなたのやうな方の幻を心に描いて戀してゐたのです。何卒厚がましい女とお考へなさらないやうに」

と情に激した聲で、今度は割合にはつきりと云つた。

新刊紹介

▲漢詩の作り方(奥田月城編述)漢詩を作りたいと思つても適當な入門書がない、わかり易いと思ふと極く低級であつたり、高尚であると思ふと難解であつたりする、然るに本書一度出づるに及んでこの憂ひは一掃せられた、本書は漢詩壇の隱れたる權威奥田月城氏が蘊蓄を傾けて編述せるもので、如何なる初門の人にも適切なるばかりでなく、相當教養ある人も本書を讀むことによつて詩想一段と向上し詩境の堂奥に導き入らしめられる力がある、殊に韻律には最も力を注ぎ詳細に圖解しその解說頗る丁寧親切を極め、其他作詩上知らねばならぬことは一切網羅され、實例も豐富で加ふるに文章平易輕妙且つ一箇の讀みものとしても興趣盡きざるものあり、一氣に讀了せしめられると同時に、自づと漢詩作法の妙諦を會得せしめられるところに本書獨得の長所がある、詩を作り詩を味はんとする人にとつて最もよき指導書である(三六版本文一八七頁、布表裝箱入、定價八十錢送料六錢、東京市牛込區矢來町五七中央佛教社發行)

▲少年倶樂部(八月號)口繪には海軍水交社所藏の高橋勝藏畫「勇敢な水兵」がある、大東の鐵人(山中峯太郎)青空に歌ふ(野村愛正)風雲暗し十年後の滿洲(平田晋策)エミリアンの旅(豐島與志雄)わんぱく時代(佐々木邦)山を守る兄弟(大佛次郎)吼える密林(南洋一郎)萬歲栗毛(十一師清二)地底の都(野村胡堂)毛利元就(菊池寬)難破船の犬(十一谷義三郎)日本男兒の膽ッ玉(平山蘆江)笑ひの爆發ら上等兵(田河水泡)等面白讀物の外第一附錄極彩色四十枚のゑはがき、第二附錄オリンピック熱狂遊戲盤(定價五十錢、東京市大日本雄辯會講談社)

▲少女倶樂部(八月號)燃ゆる海澄號(安藤盛)熊さん蜂さん(藤掛寶雄)襟留事件(淺原六朗)テキにカツ(都柳櫻)滿洲の曙(水守龜之助)のぞみの國(賀川豐彦)萬國の王城(山中峯太郎)陸奥の嵐(千葉省三)少女百面相(佐々木邦)靜御前(香川長一)麗はしき母(佐藤紅綠)新連載として陸奥速男の「おはじき艦隊」三上於菟吉の「むらさき草紙」グラビヤ「お孃樣の衣裳」佐藤惣之助作歌、長妻完至作曲「水泳の歌」等外に佐々木等案の折込「野球ダンス」附錄には「美術衣裳人形」(定價五十錢發行所同上)

けふの放送

大連 JQAK

二十五日午後七時十五分
▲ニュース
(以下協和會館より連絡放送七時三十三分)
▲講演「輕金屬製造法の進步に就て」理科學研究所理學博士鈴木庸生
▲同「頁岩油と大豆油との應用に關する研究方面」東京帝國大學教授工學博士田中芳雄
▲同「輕金屬に於ける電解精製の問題」東京帝國大學教授工學博士龜山直人
▲同「榮養化學と滿洲の產業」同農學博士鈴木梅太郎
▲同「滿洲の曹達工業と原鹽開發に就て」九州帝國大學名譽教授工學博士西川虎吉
(以下大連放送局より)
▲職業紹介事項
▲ニュース
▲氣象通報

東京 JOAK

二十五日午後六時半
▲管絃樂「交響曲」(ドブオルザーク作)(新世界より)日本放送交響樂團、指揮ニコライシフエルブラット ▲歌澤「未定」歌澤寅右衞門社中 ▲清元「白玉權九郎」淨瑠璃清元梅代太夫、同梅三太夫、同梅香太夫、三味線梅助、上調子梅七郎